

SHARP®

取扱説明書

液晶カラーテレビ

形名

エルシー

エスエックス

LC-20SX5

1. 準備編

はじめにお読みください。
操作については別冊の取扱説明書
2. 操作編 をご覧ください。

AQUOS



接続クイックガイド

はじめにお読みください

はじめに

本機の付属品、本機各部のなまえやリモコンの準備のしかたについて説明しています。

設置

本機の設置のしかたと手順について説明しています。

接続

アンテナ、電話線、電源コード、外部機器の接続について説明しています。

設定

チャンネル設定のしかたやデジタル放送を視聴するための設定について説明しています。

索引

本機各部のなまえや画面に表示されることばから説明ページを検索することができます。



このマークは、放送信号に含まれるGCR信号を利用して、ゴーストを軽減する機能を内蔵した機器であることを示すものです。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用前に「安全上のご注意」(2. 操作編 12ページ)を必ずお読みください。
- この取扱説明書は、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保存してください。
- 製造番号は品質管理上重要なものですから、商品本体に表示されている製造番号と、保証書に記載されている製造番号とが一致しているか、お確かめください。

接続とチャンネル設定の手順

詳しくはそれぞれの参照ページをご覧ください

1 付属品を確認する (7ページ)



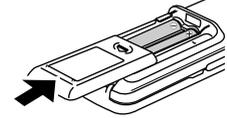
2 リモコンに乾電池を入れる (12ページ)

リモコン裏側のカバーを開け、付属の単4形乾電池を ⊕ ⊖ の表示どおりに入れます。

▼付属の単4形乾電池



▼リモコン



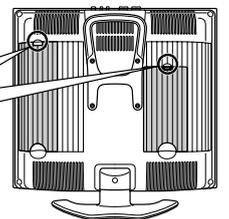
⊕ ⊖ の表示どおりに入れて、カバーを開めてください。

3 本体後面の端子カバーを外す (13ページ)

端子カバー上端のフック2カ所を下方に押しながら手前に引いて外します。

▼本体後面

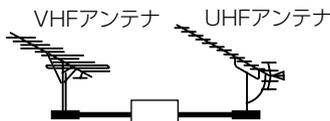
フックを下方に押しながらか端子カバーを外します。



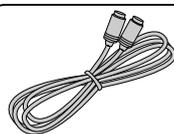
4 アンテナケーブルをつなぐ (15～17ページ)

付属のアンテナケーブルをアンテナ入力/出力(VHF・UHF)端子・アンテナ入力(地上デジタル)端子・アンテナ入力(BS・110度CS)端子につなぎます。

VHF/UHF アンテナの接続



付属のアンテナケーブル



VHF/UHF用アンテナケーブル・長

VHF・UHF入力 **A** につなぐ
地上デジタル放送のみ視聴する場合は、地上デジタル入力 **D** につないでください。



アンテナケーブル・短

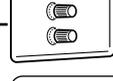
VHF・UHF出力 **B** と地上デジタル入力 **D** をつなぐ

部屋のアンテナ端子

VHF/UHF
またはVHF
またはUHF



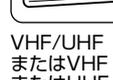
VHF
またはUHF



VHFとUHF



VHF/UHF
またはVHF
またはUHF



付属のVHF/UHF用アンテナケーブル・長

平行フィーダー線

アンテナ整合器(市販品)

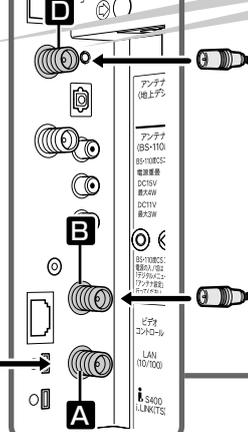
U/V混合器(市販品)

平行フィーダー線(市販品)

同軸ケーブル(市販品)

アンテナ入力 (地上デジタル) 端子

▼ (地上デジタル) 端子

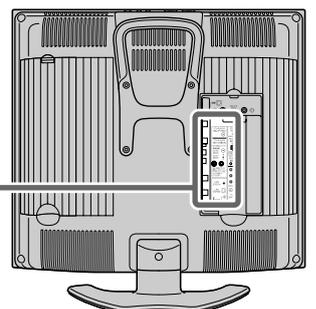


▲アンテナ入力/出力 (VHF・UHF) 端子

• CATVによる地上デジタル放送の視聴については、お客様が契約されているケーブル会社にお問い合わせください。

地上デジタル放送を視聴し、地上アナログ放送を視聴しない場合は、VHF/UHF用アンテナケーブル・長を直接アンテナ入力(地上デジタル)端子 **D** に接続してください。

▼本体後面



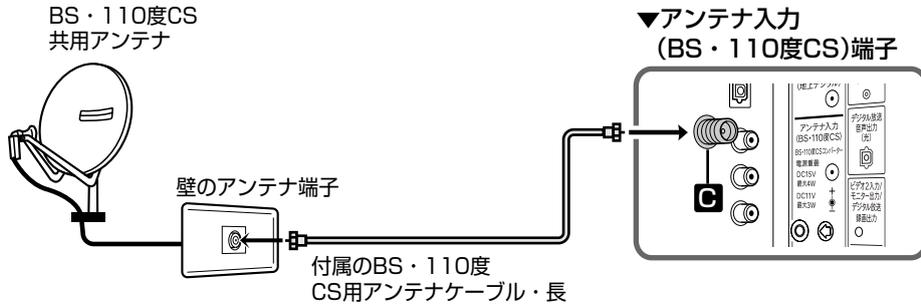


付属品を本機に取り付けて接続し、放送が受信できるまでの手順を1つ1つ本文の説明に沿っておすすみください。

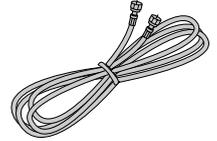
**BS・110度CS
共用アンテナの接続**

BS・110度CS共用アンテナを単独で接続するとき

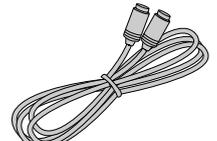
付属のBS・110度CS用アンテナケーブル・長を本体後面端子部のアンテナ入力 (BS・110度CS) 端子と壁のアンテナ端子に接続します。



付属のアンテナケーブル



BS・110度CS用アンテナケーブル・長
BS・110度CS入力 **C** につなぐ

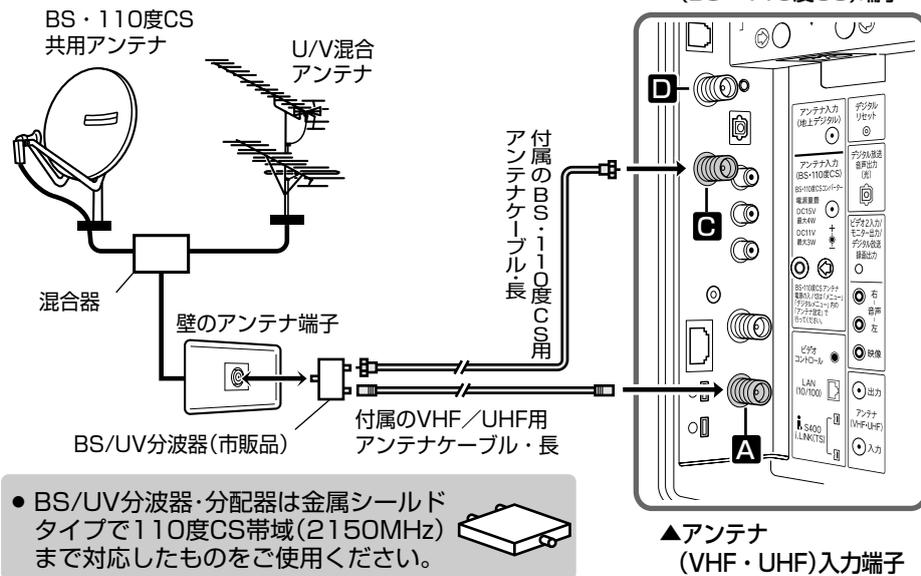


VHF/UHF用アンテナケーブル・長

VHF・UHF入力 **A** につなぐ
地上デジタル放送のみ視聴する場合は、地上デジタル入力 **D** につなぐ
ないでください。

**BS・110度CSとVHF/UHFが混合されているとき
(マンションなど、共聴システムの場合)**

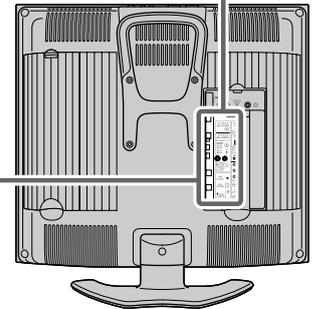
BS/UV分波器 (市販品) を使用して接続します。



- BS/UV分波器・分配器は金属シールドタイプで110度CS帯域(2150MHz)まで対応したものをご使用ください。

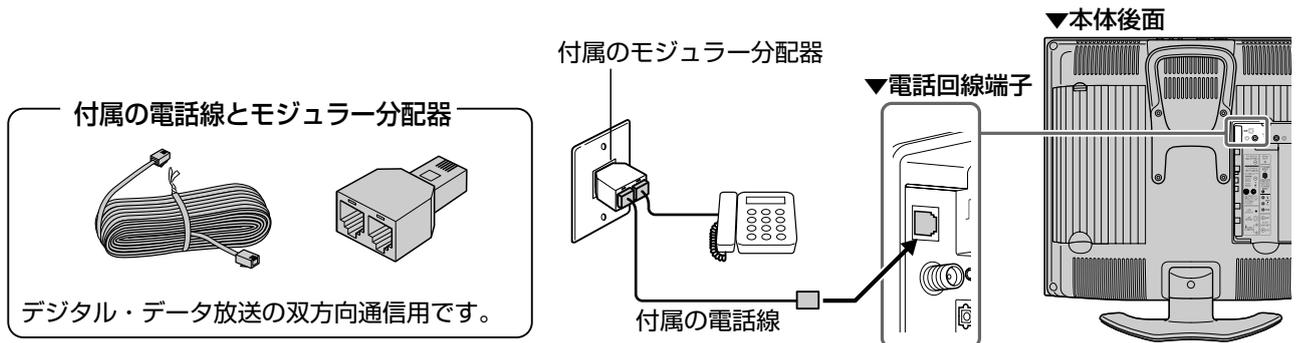


▼本体後面

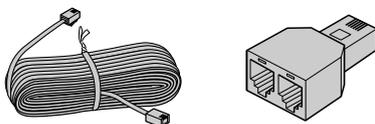


5 電話線をつなぐ (18 ページ)

付属の電話線を電話回線端子につなぎます。

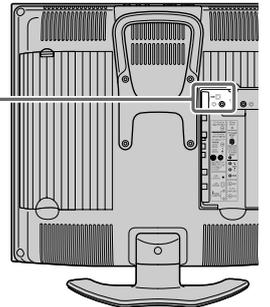


付属の電話線とモジュラー分配器



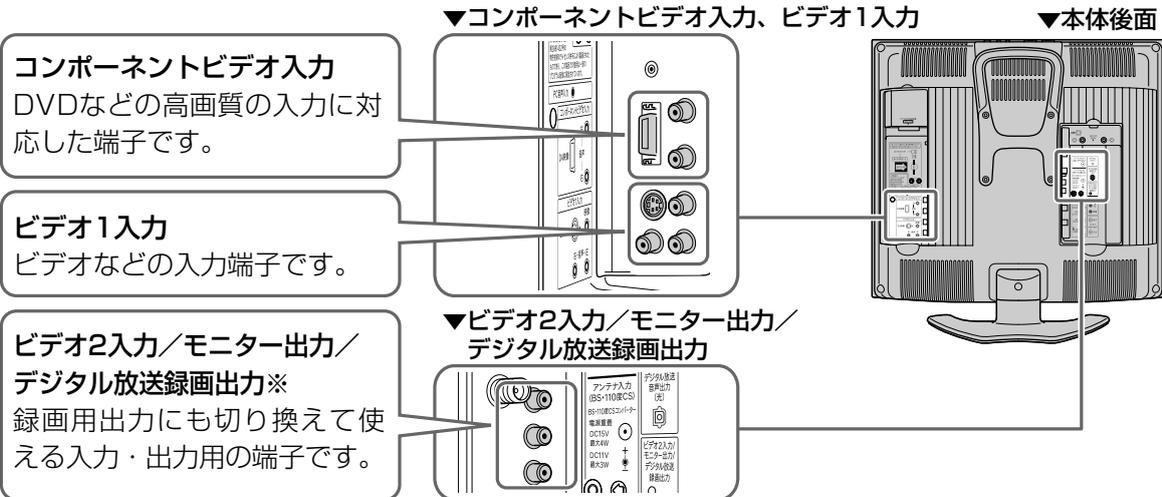
デジタル・データ放送の双方向通信です。

▼本体後面



接続とチャンネル設定の手順(つづき)

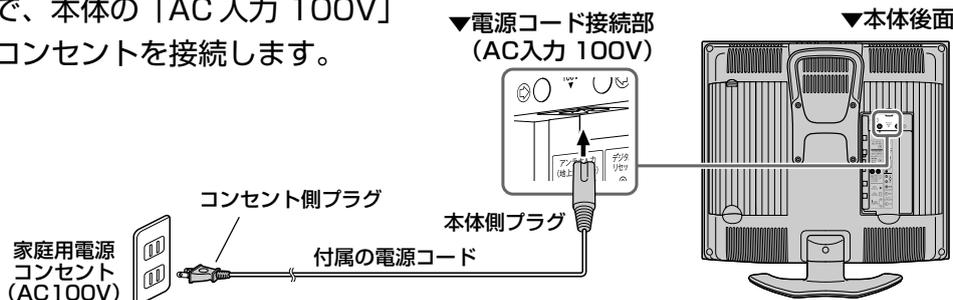
6 ビデオやDVDプレーヤーなどの外部機器をつなぐときは (20 ページ)



※設定を変更するときは、**2.操作編 95・99ページ**をご覧ください。

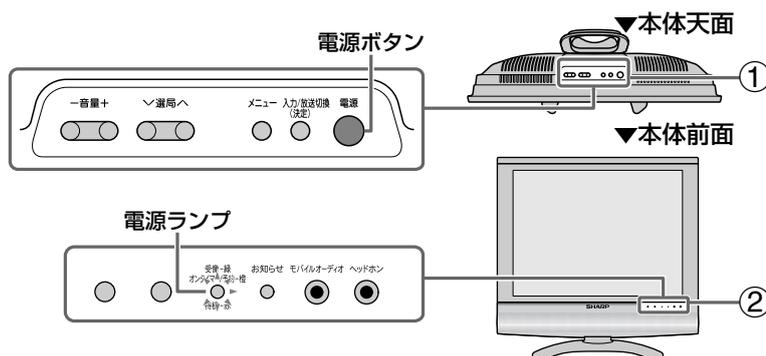
7 電源コードをつなぐ (22 ページ)

付属の電源コードで、本体の「AC入力 100V」端子と家庭用電源コンセントを接続します。



8 電源を入れる (23 ページ)

- ① 本体天面の電源ボタンを押します。
- ② 本体前面下部の電源ランプが緑色に点灯することを確認します。



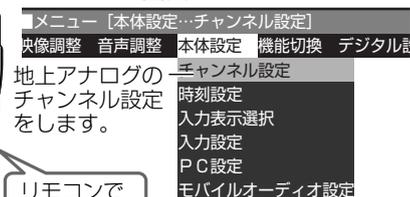
9 地上アナログ放送のチャンネルを設定する (24 ~ 40 ページ)

リモコンでメニュー画面を表示し、地上アナログ放送のチャンネル設定をします。

自動設定のしかた

- ① **決定** を押し、地上アナログ放送を選ぶ
- ② **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
- ③ **右** で「本体設定」を選ぶ
- ④ **右** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押し
- ⑤ **右** で「自動」を選び、**決定** を押し
- ⑥ **右** で「する」を選び、**決定** を押し
- ⑦ 自動設定画面を確認する
- ⑧ **右** で「登録する」を選び、**決定** を押し

▼メニュー画面



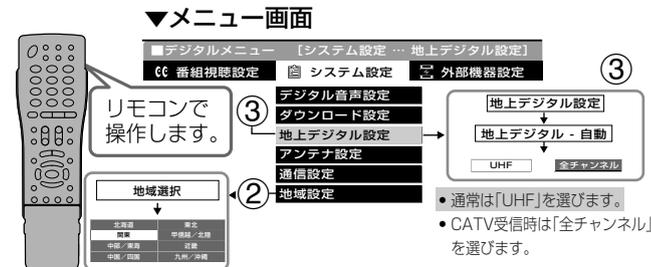
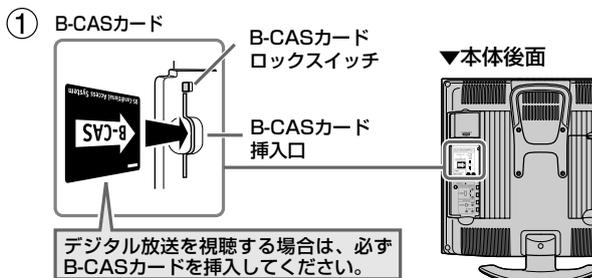
リモコンで操作します。

10 地上デジタル放送のチャンネルを設定する (41 ~ 56 ページ)

地上デジタル放送のチャンネル設定をするときは、次の手順①～③に従い行います。

※地上デジタル放送はお住まいの地域で放送が開始されていないと受信できません。

- ① 付属のB-CASカードを挿入し、ロックスイッチでロックする (41・42 ページ)
- ② 地域設定をする (43 ページ)
- ③ 地上デジタルチャンネル設定をする (45 ページ)

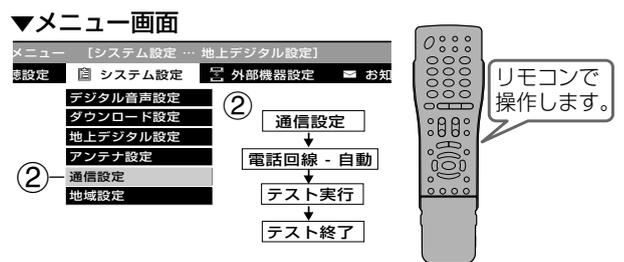
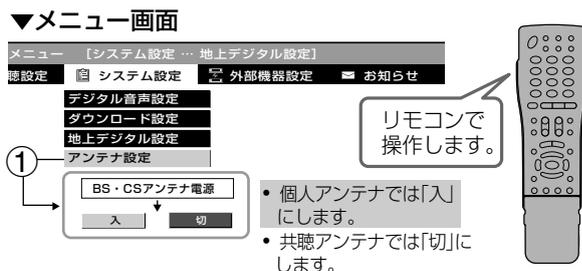


デジタル放送を視聴するための設定をする (57 ページ)

「デジタル放送を視聴するための設定をする」の説明にそって以下の設定をします。

※ B-CAS カードを挿入しておいてください。入っていないとデジタル放送が受信できません。(41・42 ページ)

- ① アンテナ電源供給の設定 (57 ~ 58 ページ)
- ② 電話回線の設定 (60 ページ)



地上アナログ放送・デジタル放送の受信状態を確認する

こんな症状がでるときは

■地上アナログ放送

こんなときには	ここをお確かめください	ページ
色じま模様が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 付属のアンテナケーブルを使用していますか。 ● 古いケーブルを使わないでください。 	7・15 —
雪のふるような画面	<ul style="list-style-type: none"> ● 平行フィーダー線の場合、できるだけ離してみてください。 ● アンテナ線が切れていませんか。アンテナの向きは正しいですか。 	15 —

■デジタル放送

こんなときには	ここをお確かめください	ページ
映像も音声も出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 「BS・CS アンテナ電源」は正しく設定されていますか。 ● B-CAS カードは挿入していますか。 	16・58 41・42
画面に四角のモザイクが出る	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナの向きは正しいですか。 ● アンテナの信号強度を確認してください。 ● アンテナの前方に障害物はありませんか。 	— 58 —
WOWOWやスターチャンネルが視聴できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 有料放送は視聴契約が必要です。 ● 電話回線は正しく接続、設定されていますか。 	— 18・60
110度CS デジタル放送が受信できない	<ul style="list-style-type: none"> ● アンテナやケーブル、分配器は指定のものを使用していますか。 	16
画面にノイズが出る	<ul style="list-style-type: none"> ● UHF/VHF用アンテナケーブルとBS・110度CS用アンテナケーブルが接近していませんか。 	—
特定のチャンネルが映らない	<ul style="list-style-type: none"> ● 有料放送は視聴契約が必要です。 ● アンテナの信号強度を確認してください。 	— 58

もくじ

接続ガイド

接続とチャンネル設定の手順	2
---------------------	---

はじめに

付属品	7
各部のなまえ<本体>	8
各部のなまえ<リモコン>	10
チャンネルの基本的な選びかた	11
リモコンに乾電池を入れる	12
乾電池の入れかた	12

設置

設置のしかた	13
設置について	13
端子カバーの外しかた	13
転倒防止の方法	14

接続

アンテナをつなぐ	15
VHF/UHFアンテナの接続	15
BS・110度CS共用アンテナの接続	16
ケーブルテレビボックスを使って ケーブルテレビを見る場合の接続	17
電話線をつなぐ	18
電話回線に接続する	18
ビデオやDVDプレーヤーをつなぐ	20
電源コードをつなぐ	22
角度調整のしかた	22
電源を入れる	23

設定

地上アナログ放送のチャンネルを設定する	24
自動でチャンネル設定する(自動設定)	25
地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定) ..	27
地域番号早見表	29
地域番号一覧表	29
1局ずつチャンネルを選んで設定する(個別設定)	33
画面に表示するチャンネル表示を切り換える	35
受信状態を微調整する	36
放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)	37
ゴーストを軽減する(GR機能)	38
受信中のチャンネルを確かめる	40
B-CASカードについて	41
B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ	41
B-CASカードを入れる	42
地域設定をする	43
地域と郵便番号を設定する	43
地上デジタル放送のチャンネルを設定する	45
地上デジタル放送のチャンネル設定について	45
チャンネルを自動設定する	46
チャンネルを追加設定する	48
登録されたチャンネルを確認する	50
登録されたチャンネルリストを表示する	50
登録されたチャンネルの設定内容を変更する	51
登録先の数字ボタンを変更する	51
枝番を変更する	53
視聴しないチャンネルをスキップする	55
デジタル放送を視聴するための設定をする	57
BS・110度CS共用アンテナの設定	57
電話回線の設定	60
電話会社設定	64
地上デジタル放送の番組表取得設定を行う	67
番組表取得設定	67
本機で使用している特許など	69

索引	69
----------	----

ご注意

お客さままたは第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

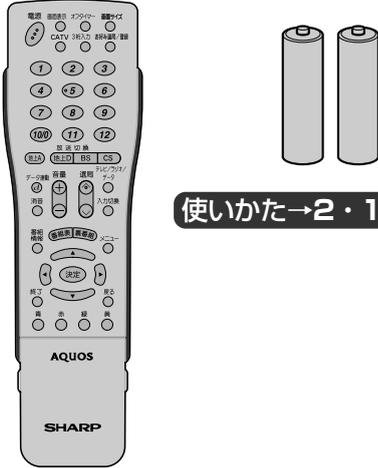
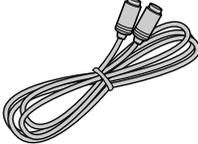
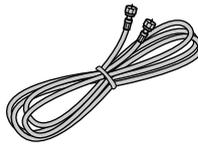
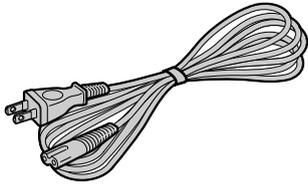
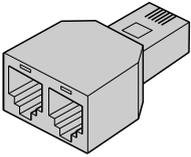
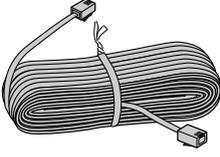
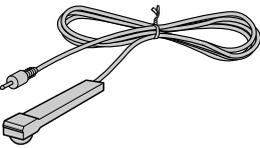
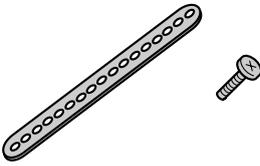
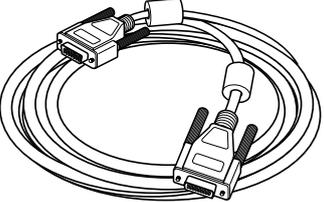
- 本機を廃棄または譲渡する場合には、個人情報の消去(初期化)をお願いします。(2.操作編 74ページ)
- ※ 本取扱説明書に掲載している画面表示は説明用のものであり、実際の表示とは多少異なります。

接続ガイドの手順1

付属品

付属品をご確認ください

ご注意 B-CASカードは開封すると、添付されている契約約款に同意したとみなされます。開封前に必ず契約約款をよくお読みください。

<p>リモコン×1 単4形乾電池×2</p>  <p>使いかた→2・12ページ</p>	<p>VHF/UHF用アンテナケーブル・長(4m)×1 (差し込みタイプ)</p>  <p>使いかた→2・15ページ</p>	<p>BS・110度CS用アンテナケーブル・長(4m)×1 (先端金属ネジ止めタイプ)</p>  <p>使いかた→3・16ページ</p>
<p>使いかた→2・10～12ページ</p>	<p>アンテナケーブル・短 (19cm)×1</p>  <p>使いかた→2・15ページ</p>	<p>電源コード(2m)×1</p>  <p>使いかた→4・22ページ</p>
<p>モジュラー分配器×1</p>  <p>使いかた→3・18ページ</p>	<p>電話線(10m)×1</p>  <p>使いかた→3・18ページ</p>	<p>B-CASカード×1</p>  <p>使いかた→5・41～42ページ</p>
<p>ビデオコントローラー(1.8m)×1</p>  <p>使いかた→2.操作編 101ページ</p>	<p>転倒防止用部品一式 (固定バンド×1、ネジ×1)</p>  <p>使いかた→14ページ</p>	<p>ケーブルクランプ×1</p>  <p>使いかた→2.操作編 90ページ</p>
<p>RGB接続ケーブル(3m)×1 (mini D-sub 15p)</p>  <p>使いかた→2.操作編 119ページ</p>		<ul style="list-style-type: none"> ● 取扱説明書(準備編・操作編)×各1 ● 保証書×1

● 安全と性能維持のため、同梱のケーブルを必ずご使用ください。

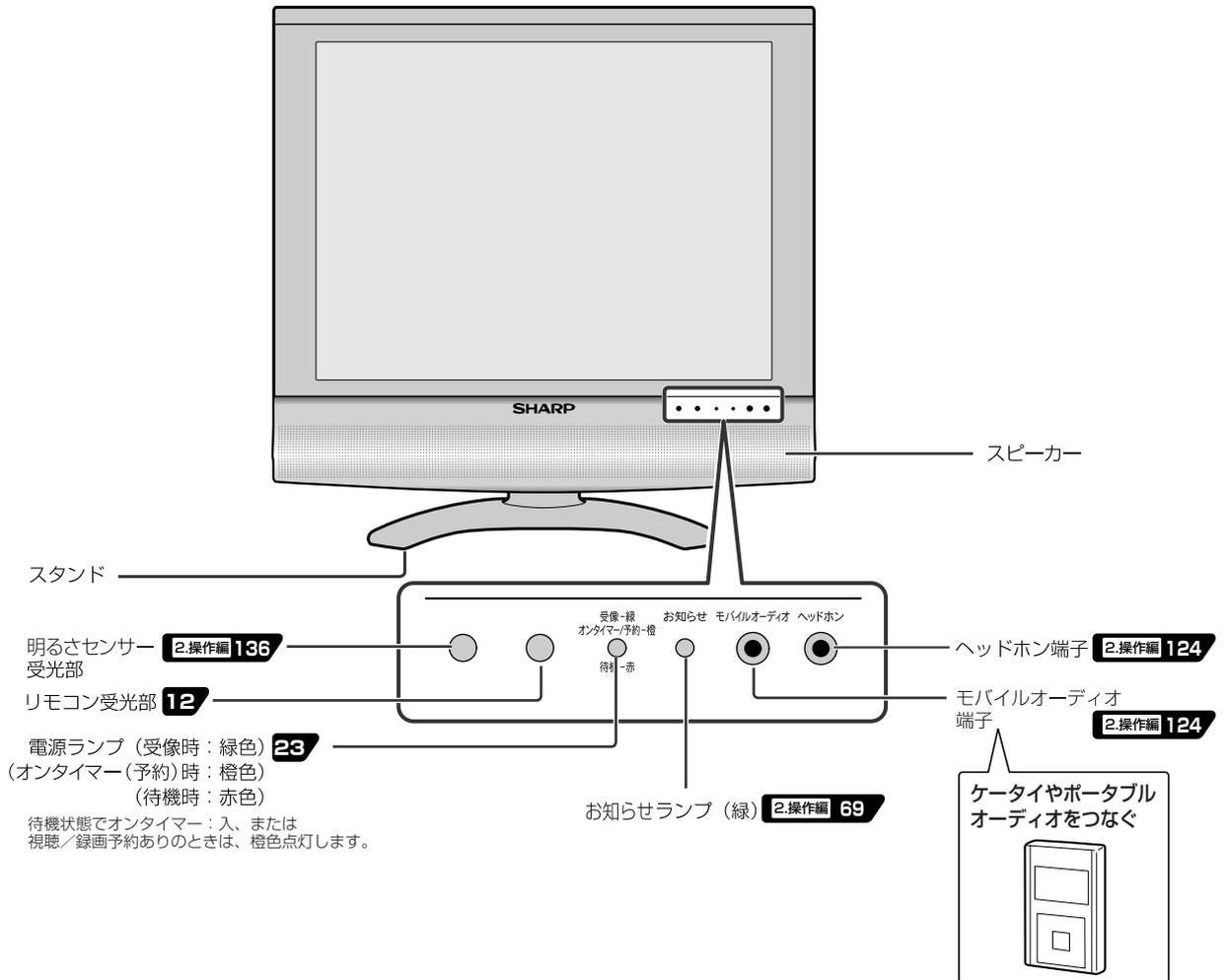
はじめに
もくじ
付属品

各部のなまえ〈本体〉

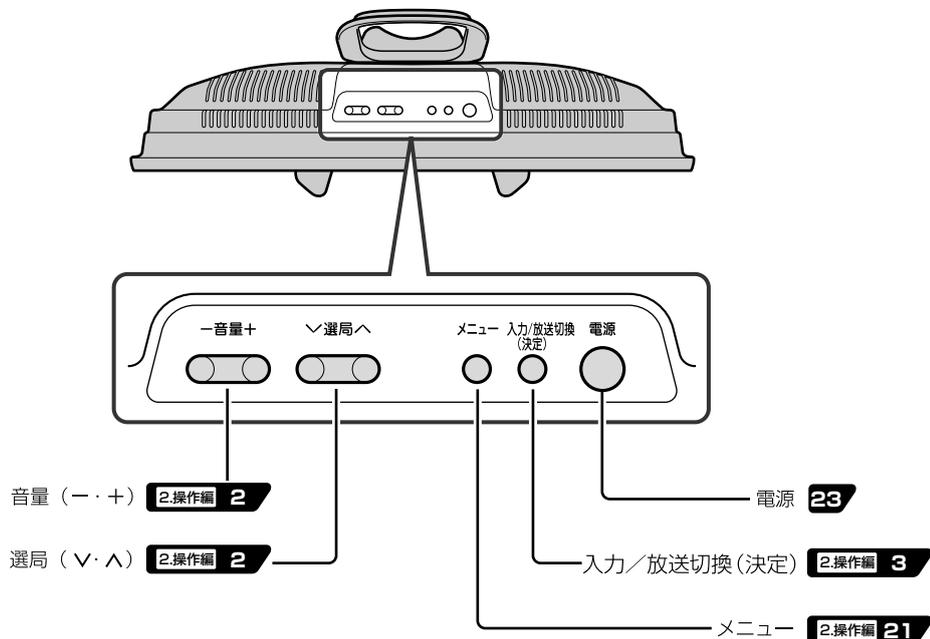
■の中の数字は、説明や操作方法を掲載しているおもなページです。

(**2.操作編** は、別冊の **2.操作編** の各ページを示しています)

前面

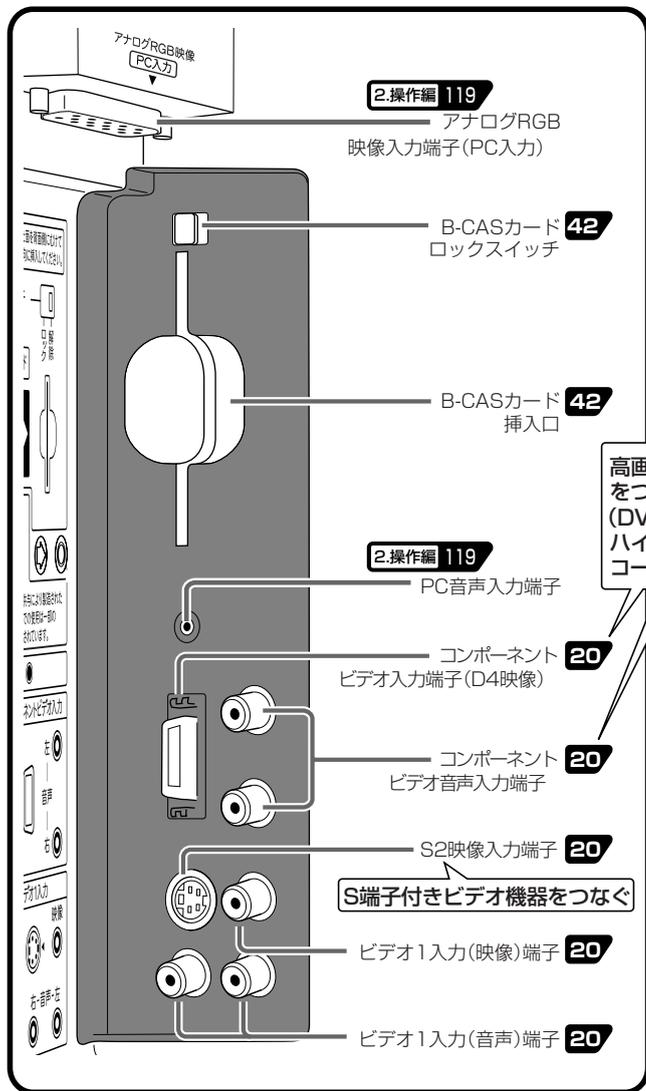


天面



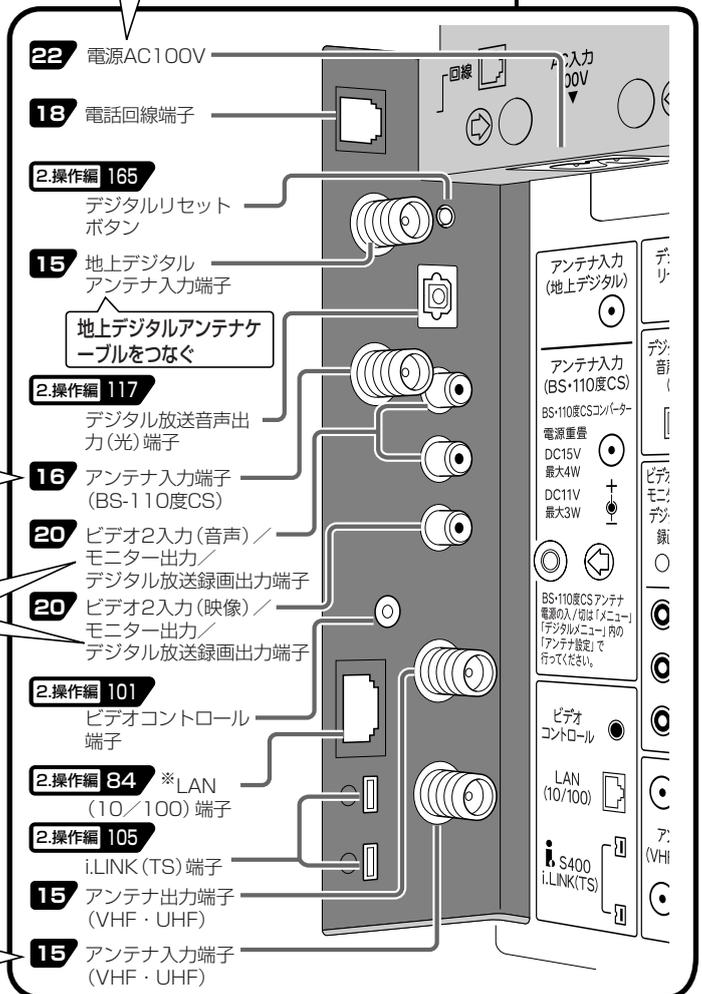
後面

※端子については、**2.操作編 89**ページの「他の機器をつないで使う」もご覧ください。
 ※端子カバーの外しかたについては、**13**ページ「端子カバーの外しかた」をご覧ください。



高画質映像機器をつなぐ
 (DVD、デジタルハイビジョンレコーダーなど)

電源コードをつなぐ



BSアンテナケーブルをつなぐ

録画用ビデオ機器やオーディオ機器をつなぐ

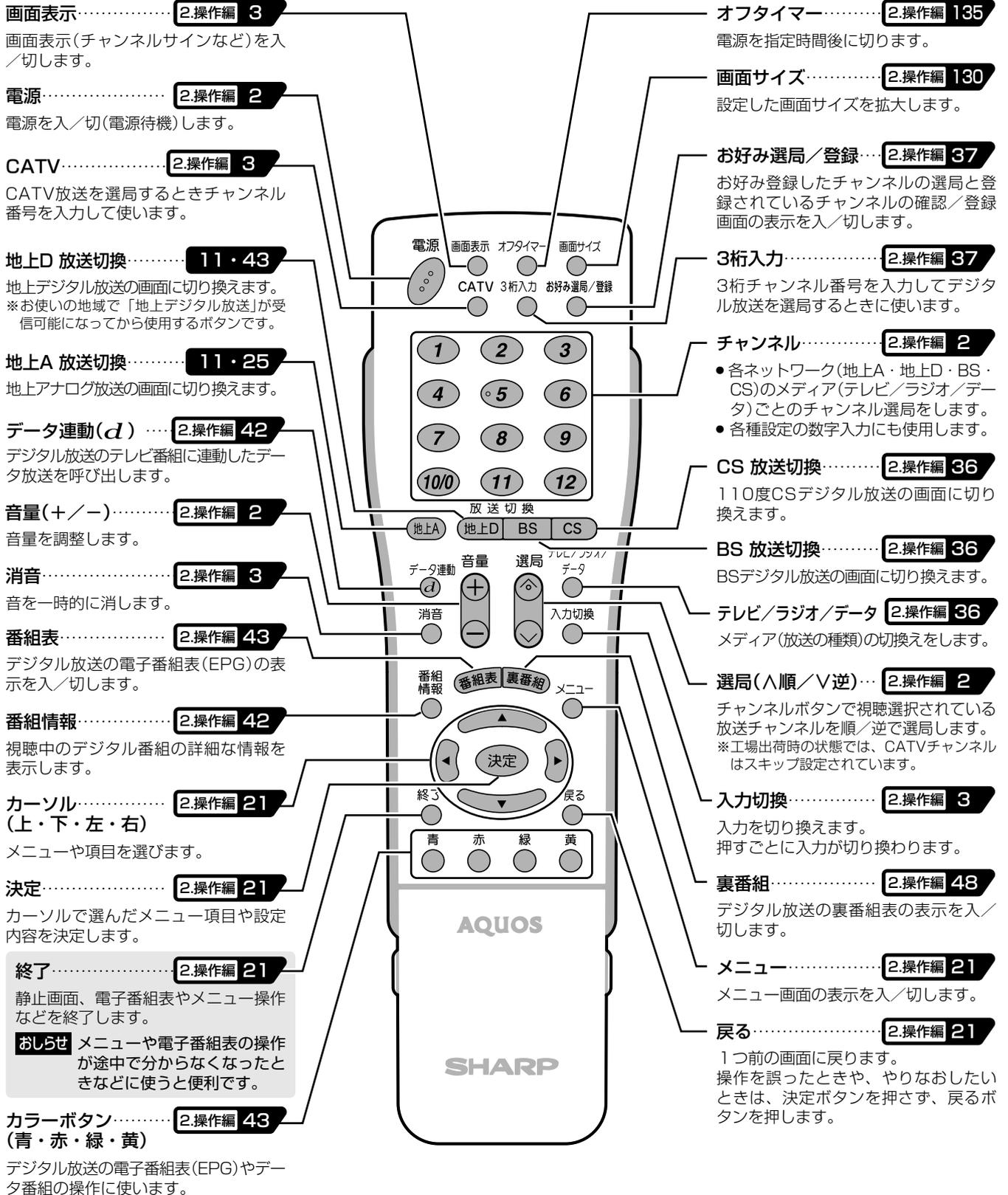
●モニター出力/デジタル放送録画出力の映像は標準画質です。ハイビジョン画質をそのまま録画したいときは、i.LINK端子にD-VHSビデオデッキを接続します。

VHF/UHFアンテナケーブルをつなぐ

※LAN端子(10BASE-T/100BASE-TX) : デジタル放送の双方向交信用通信端子
 (LAN: ローカルエリアネットワークの略称です。)

各部のなまえ〈リモコン〉

フタを閉じたところ





ここでは、リモコンのそれぞれのボタンのおおまかな働きを説明しています。

フタを開けたところ

デジタル登録……………2.操作編 38

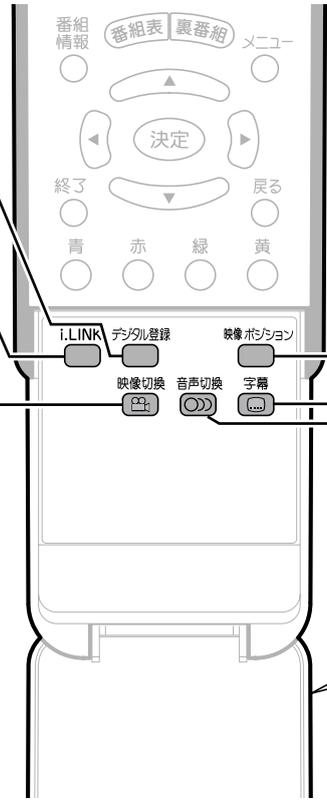
チャンネルボタンに登録されているデジタルチャンネルの確認/登録画面を表示します。

i-LINK……………2.操作編 109

i-LINK入力を選びます。
i-LINK操作パネルの表示を入/切します。

映像切換……………2.操作編 41

デジタル放送の主・副映像を選びます。



映像ポジション……………2.操作編 143

お好みの映像ポジションを選びます。

字幕……………2.操作編 60

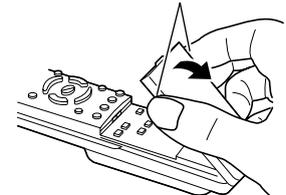
デジタル放送の字幕表示を入/切します。

音声切換……………2.操作編 41・2.操作編 139

音声モードを切り換えます。

フタの開けかた

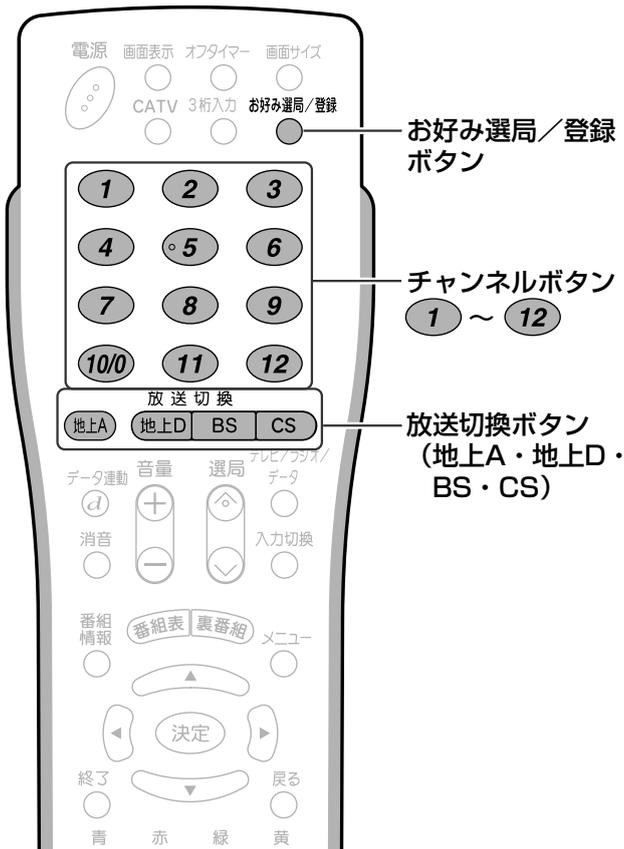
両側の突起部を持ち、引き上げます。



はじめに

各部のなまえ(リモコン)

チャンネルの基本的な選びかた



地上アナログ放送(VHF/UHF)の選局

- 1 放送切換ボタン(地上A)を押す
- 2 ①～⑫を押す

デジタル放送の選局

- 1 放送切換ボタン(地上D)、BS、CSのいずれかを押す
- 2 ①～⑫を押す

放送の種類

- 地上A : 従来の地上アナログ放送(VHF/UHF)
- 地上D : デジタル方式の地上放送(UHF)
- BS : デジタル方式のBS衛星放送
- CS : デジタル方式のCS衛星放送

■選局について詳しくは、2.操作編 2・36ページをご覧ください。

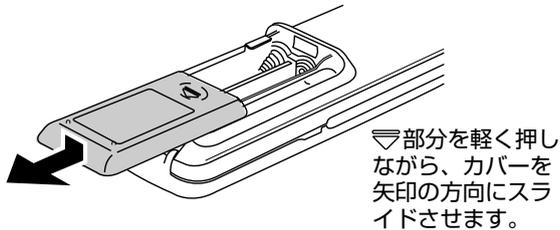
お好みチャンネルの選局

- 1 お好み選局/登録を押す…お好み選局/登録画面が表示されます。
- 2 ①～⑫を押す

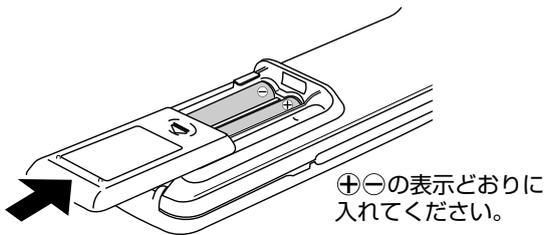
リモコンに乾電池を入れる

乾電池の入れかた

1 カバーを開ける

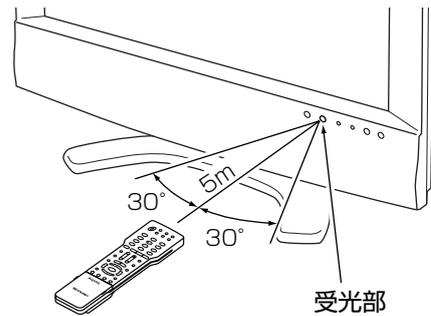


2 付属の単4形乾電池を入れ、カバーを元どおりに閉める



リモコンで操作できる範囲

リモコンは、画面右下の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は受光部から約5m、上下左右に約30度以内です。



リモコンで動作しにくいとき

- リモコンとディスプレイの受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- 乾電池が消耗した場合は、操作できる距離が徐々に短くなりますので、早めに新しい乾電池に交換してください。
- 蛍光灯などが近くにある場合には、動作しにくいことがあります。

リモコン使用上のご注意

- リモコン送信機には衝撃を与えないでください。また、水に濡らしたり湿度の高いところに置いたりしないでください。
- リモコン受光部に直接日光や強い照明が当たっているとリモコンが動作しにくくなります。照明の向きを変えるなどしてみてください。

設置のしかた



未永くお使いいただくため、安全で、安定した環境に設置していただきますようお願いします。

設置について

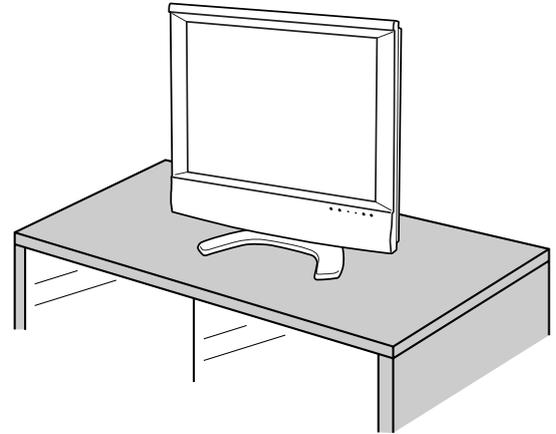
- 傾斜のない、平らな場所に設置してください。すべりやすい面、カーペットなどのやわらかい面、不安定な場所には設置しないでください。
- 極端に温度が高い場所や温度が低い場所には、設置しないでください。(使用温度0℃～40℃)



- 台などに設置する場合は、本機の重量に耐え得る堅固なもので、十分な幅と奥行きのある、転倒しにくいものを使用してください。
- キャスター付きのテレビ台をご使用の場合、移動するとき以外は必ずキャスター用受皿を使用してください。



- 別売品の壁掛け金具で、本機を壁に取り付けることができます。くわしくは、**2.操作編 174**ページをご覧ください。
- 別売品のフロアスタンドを取り付けることができます。くわしくは、**2.操作編 176**ページをご覧ください。



はじめに

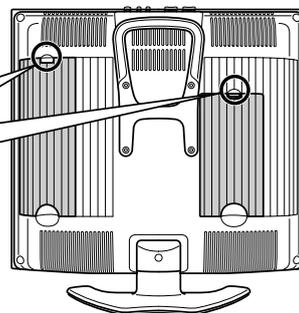
設置

接続ガイドの手順3

端子カバーの外しかた

▼本体後面

フックを下方に押し
ながら端子カバーを
外します。



設置のしかた／端子カバーの外しかた
リモコンに乾電池を入れる

転倒防止の方法



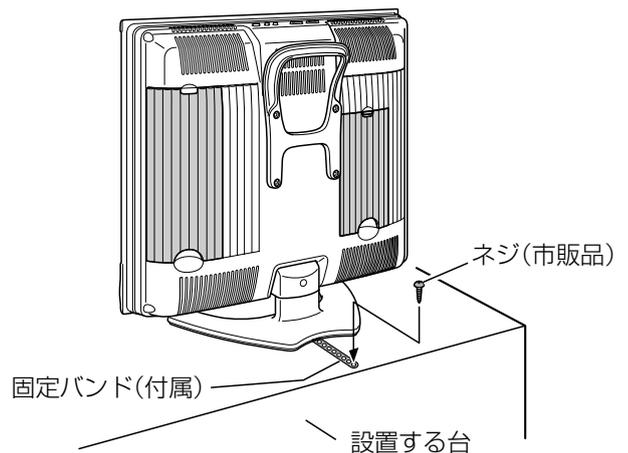
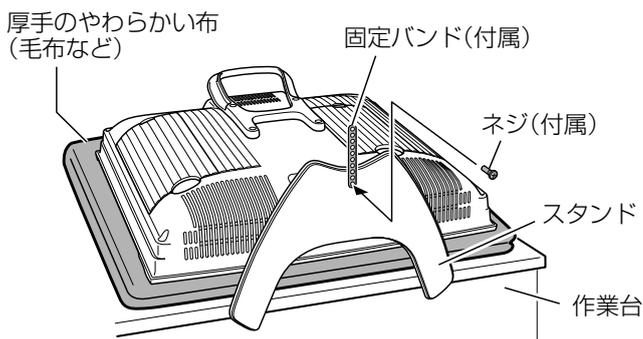
注意

不意の地震のときや衝撃などで、テレビが倒れたり落下したりして、液晶パネルが割れたり、けがをするおそれがあります。安心してご使用いただくために、転倒防止策の実施をお願いいたします。

テレビ台に固定する

- 1.作業をする平らな台の上に厚手の柔らかい布などを敷き、その上に本機を、画面を下にしたうつ伏せ状態で置きます。
- 2.スタンド底面に、付属の転倒防止用の固定バンドを、付属のネジで取り付けます。
- 3.本機を起こし、設置する台などの上に位置決めします。
- 4.市販のネジを使い、固定バンドの穴に上からネジを取り付けて固定します。

※市販のネジは、確実に固定できる形状のものを使用してください。

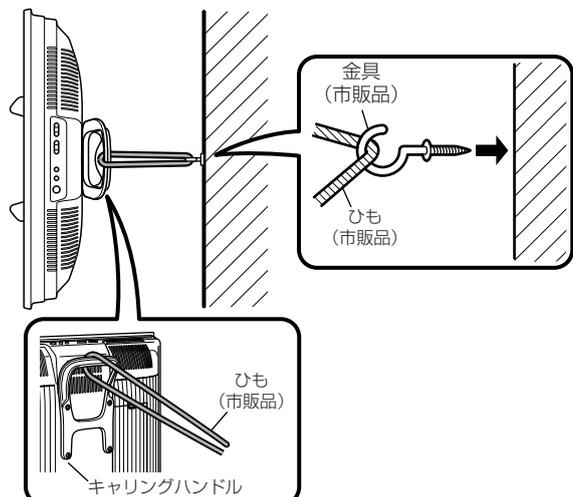


壁面に固定する

市販の丈夫なひもと金具を使い、壁または柱などの確実に固定できる箇所とキャリングハンドルをつなぎます。

- 1.堅牢部に市販の金具を取り付けます。
- 2.市販の丈夫なひもで金具とキャリングハンドルを結びます。

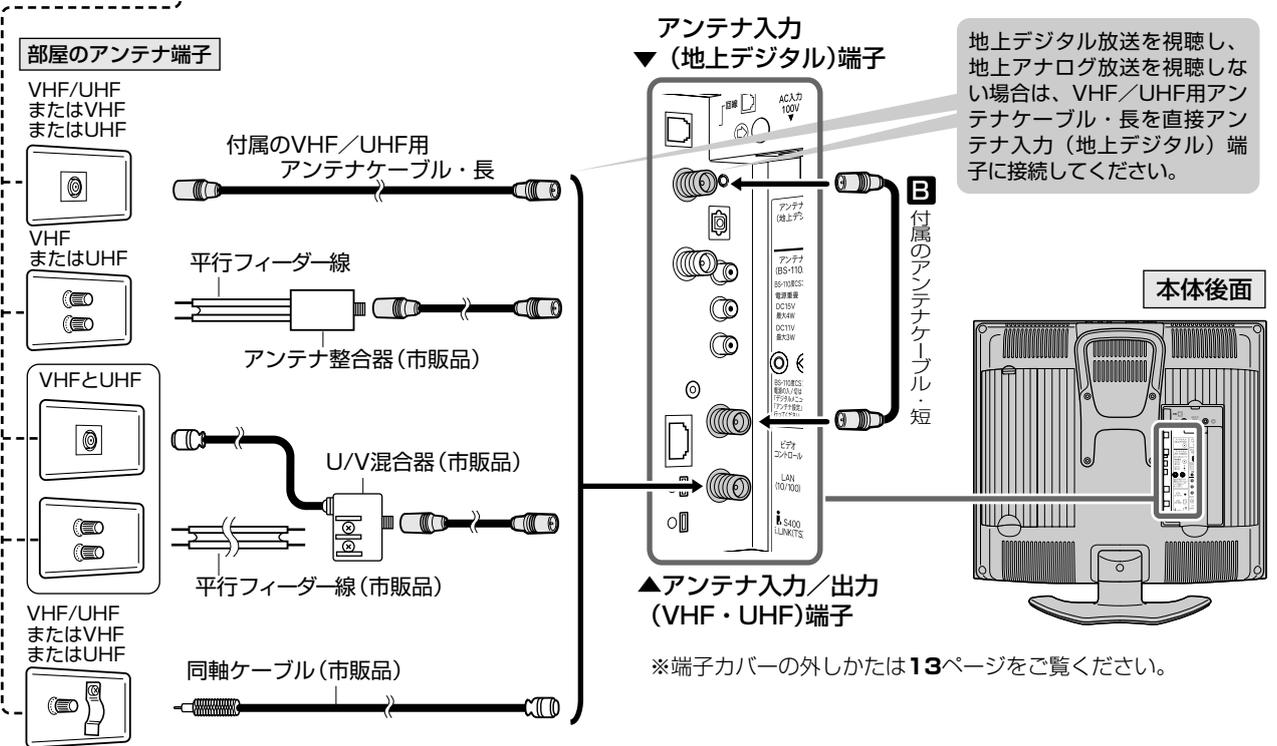
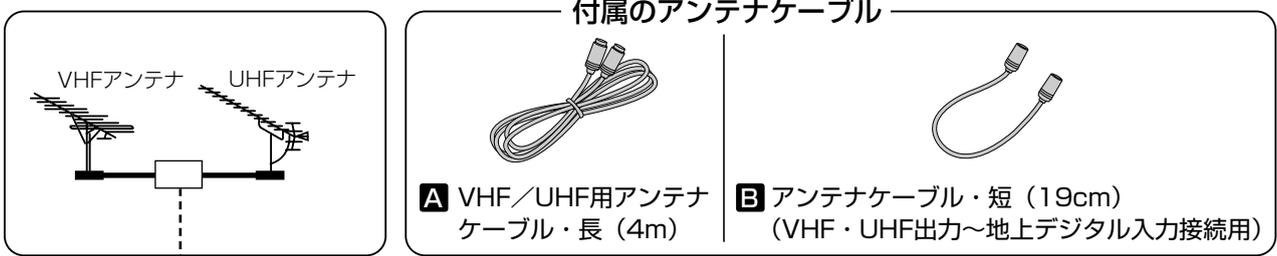
※テレビを移動するときは、固定しているひもを外してから行ってください。



アンテナをつなぐ

VHF/UHFアンテナの接続

- 付属のVHF/UHF用アンテナケーブル・長(差し込みタイプの方)、市販のアンテナ整合器などを、部屋のアンテナ端子の種類や使用するアンテナ線に応じて接続し、本体後面端子部のアンテナ入力(VHF・UHF)端子に接続してください。(下図A参照)
- 付属のアンテナケーブル・短で、本体後面端子部のアンテナ出力(VHF・UHF)端子とアンテナ入力(地上デジタル)端子を接続します。(下図B参照)
- 地上デジタル放送をCATVパススルー*で受信する場合も、VHF/UHFアンテナと同じ接続をします。CATVによる地上デジタル放送の視聴方法については、お客さまが契約されているケーブル会社にお問い合わせください。(*CATVパススルー…45ページをご覧ください。)
- 地上デジタル放送の受信には、UHF対応のアンテナを使用します。VHFアンテナでは受信できません。現在お使いのアンテナがUHF対応であれば、そのままご使用になれます。(※一部取り換えや調整が必要な場合もあります。また、地域によってはブースターの追加などが必要になることがあります。)



- VHF/UHFの屋内アンテナ端子が分かれている場合など、混合器の取付けが必要なときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- アンテナ入力(VHF・UHF)端子への接続には、付属のアンテナケーブル・長のうち、先端プラグが差し込みタイプの方(形状：)をお使いください。
- 本機の電源を「切」にすると、アンテナ出力(VHF・UHF)端子から信号は出力されません。
※アンテナ出力(VHF・UHF)端子にビデオデッキなどの他機器を接続しないでください。

設置

接続

アンテナをつなぐ
転倒防止の方法

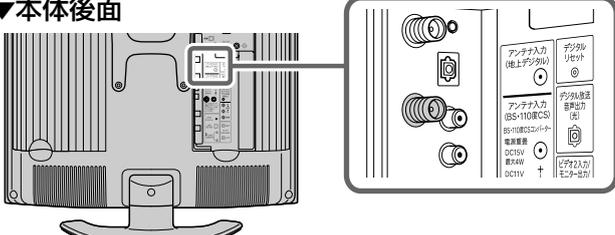
アンテナをつなぐ(つづき)

BS・110度CS共用アンテナの接続

- BS・110度CSデジタル放送受信用のアンテナおよびアンテナ線は、専用のものをご使用ください。
アンテナ……市販のBS・110度CS共用アンテナをご使用ください。(共用アンテナでない従来のBSアナログ放送用アンテナでは、110度CSデジタル放送は受信できません。また、BSデジタル放送も場合によっては映らないことがあります。)
アンテナ線……110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているもの(例. S-5C-FB)をご使用ください。
ブースターや分配器をご使用の場合…110度CS帯域(2150MHz)まで対応しているものをお使いください。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- BS・110度CS共用アンテナの取付けについては、アンテナに付属の取扱説明書をご覧ください。

▼アンテナ入力(BS・110度CS)端子

▼本体後面



- BS・110度CS共用アンテナからの衛星放送用ケーブル(同軸ケーブル)をつなぎます。この端子は、BS・110度CSアンテナに取り付けられたBS・110度CSコンバーターに+15V/+11Vの電源を供給する働きもっています。

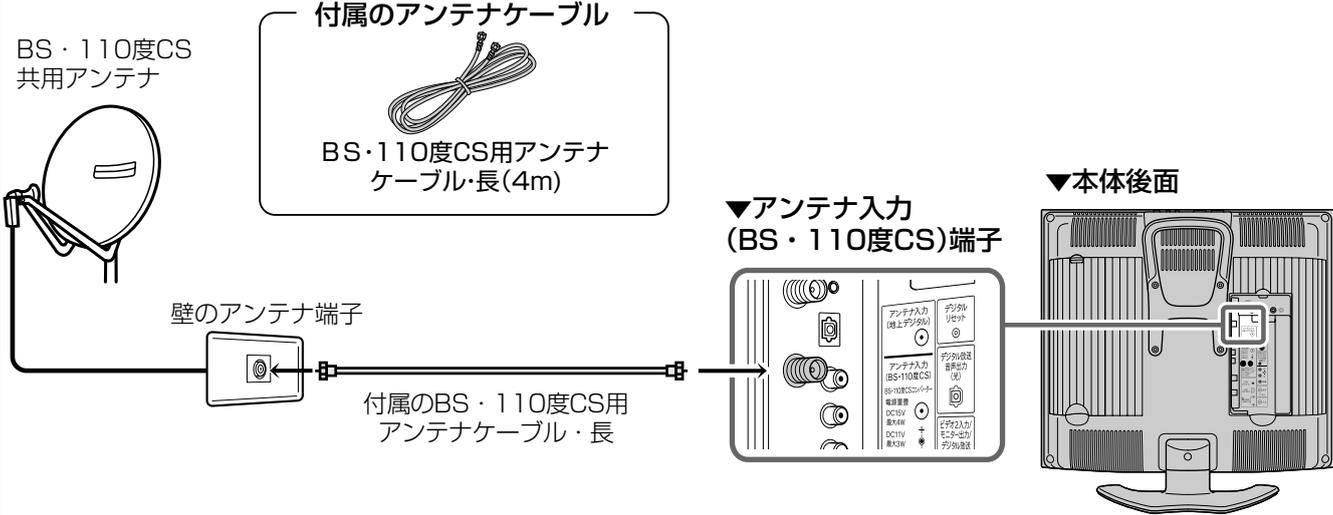
ご注意 プラグをアンテナ入力端子に取り付けるときは、工具で強く締めつけないでください。内部の結線が切れ、故障する場合があります。



- アンテナ入力(BS・110度CS)端子にアンテナ線を接続するときは、必ずアンテナ電源の設定を「切」にしておいてください。(58ページ参照) ※工場出荷時、アンテナ電源の設定は「切」になっています。
- アンテナ入力(BS・110度CS)端子への接続には、付属のアンテナケーブル・長のうち、先端に六角形の金属プラグ(先端金属ネジ止めタイプ)が付いているもの(形状：)をお使いください。

BS・110度CS共用アンテナを単独で接続するとき

付属のBS・110度CS用アンテナケーブル・長を本体後面端子部のアンテナ入力(BS・110度CS)端子と壁のアンテナ端子に接続します。



BS・110度CS共用アンテナ

付属のアンテナケーブル
BS・110度CS用アンテナケーブル・長(4m)

壁のアンテナ端子

付属のBS・110度CS用アンテナケーブル・長

▼アンテナ入力(BS・110度CS)端子

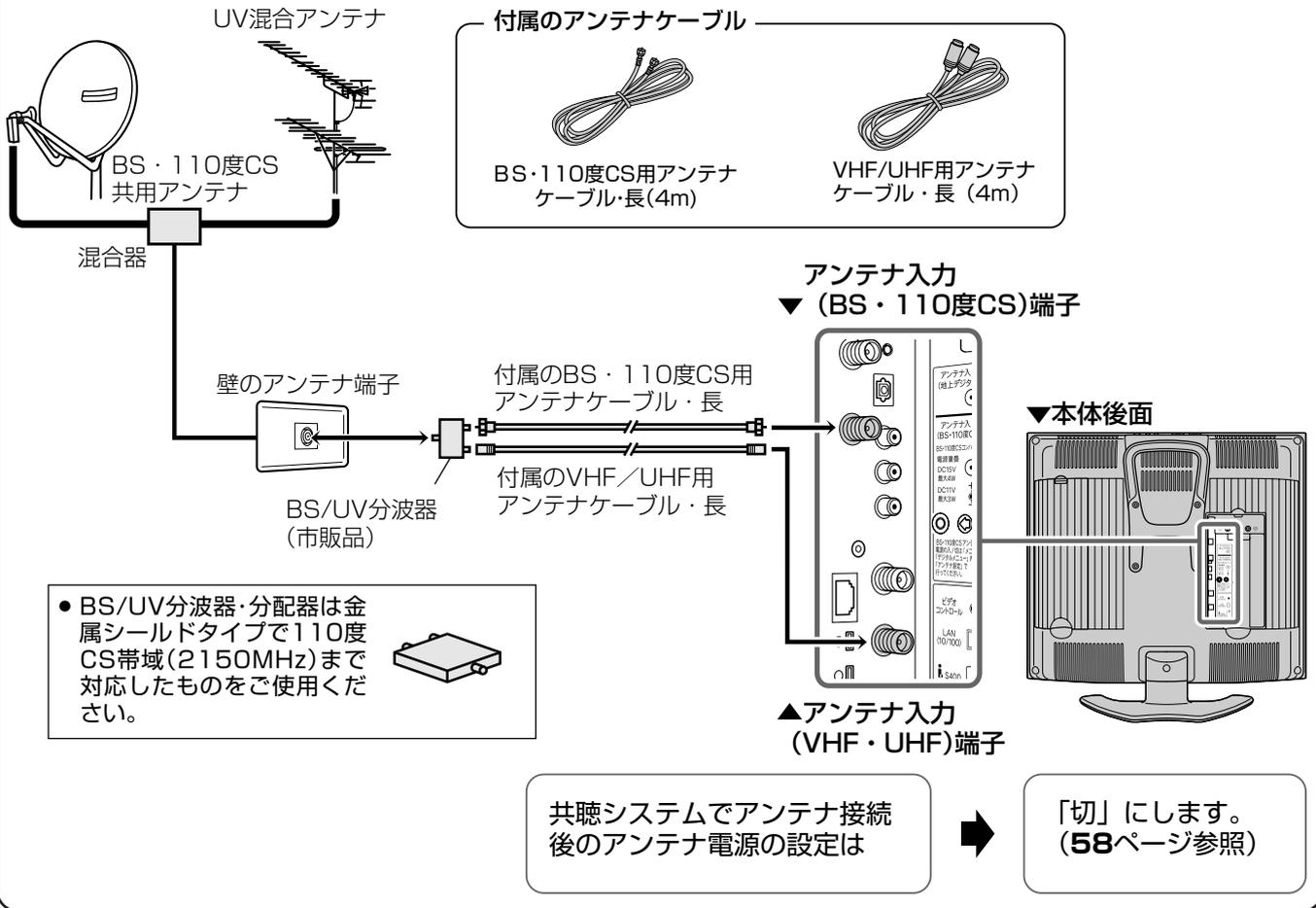
▼本体後面

個人でアンテナ接続後のアンテナ電源の設定は

「入」にします。(58ページ参照)

BS・110度CSとVHF/UHFが混合されているとき(マンションなど、共聴システムの場合)

BS/UV分波器(市販品)を使用して接続します。

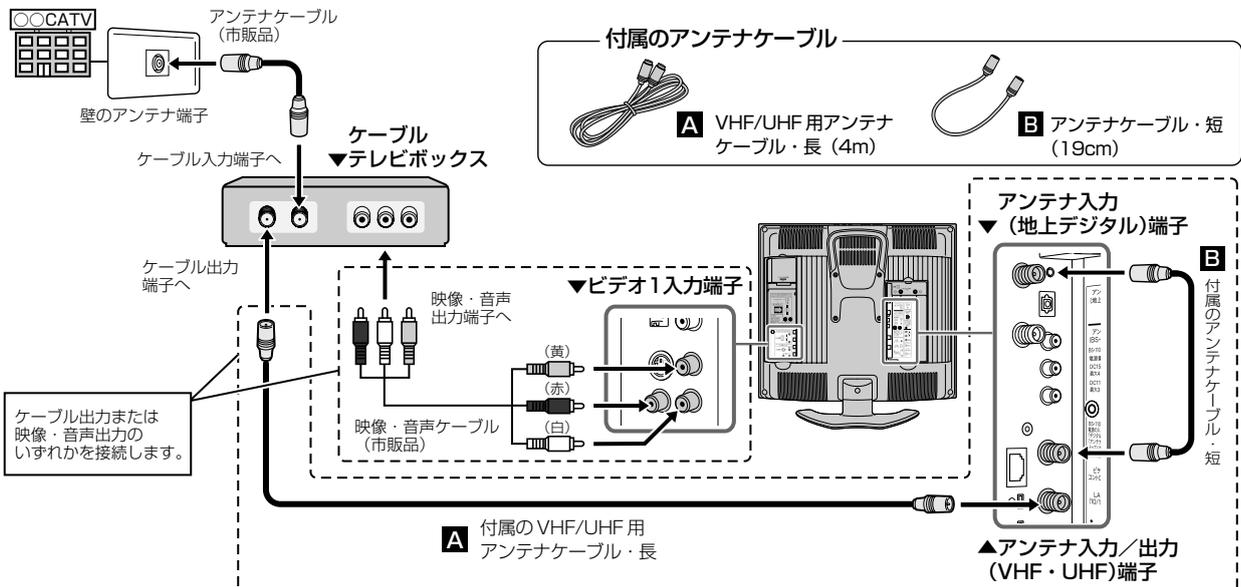


ケーブルテレビボックスを使ってケーブルテレビを見る場合の接続

● ケーブルテレビの接続のしかたはケーブルテレビボックスにより異なります。接続について詳しくは、ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。下記の接続は、一例です。

(例)地上デジタル放送をCATVパススルーで受信する場合

▼ケーブルテレビ会社



接
続

アンテナをつなぐ(つづき)

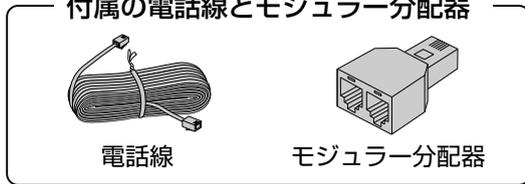
電話線をつなぐ

電話回線に接続する

■本機は、デジタル放送の双方向番組への参加や有料放送の受信情報の管理のために、放送局との通信を、電話回線を使って行います。

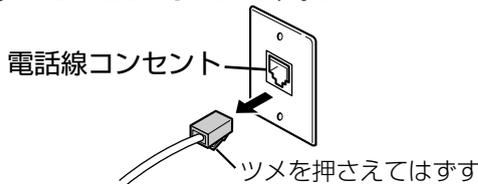
ご使用の前に必ず電話回線に接続してください。

付属の電話線とモジュラー分配器

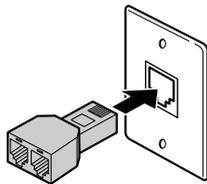


1 本機と電話機の電源を切る

2 電話機の接続線(モジュラー線)を電話線コンセントから外す

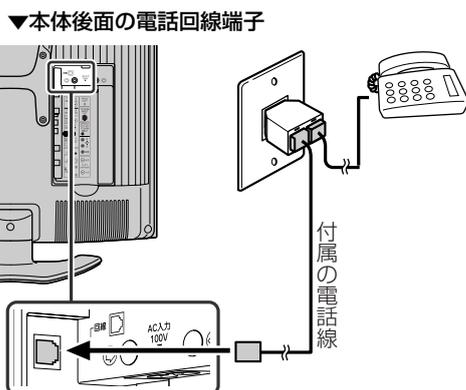


3 付属のモジュラー分配器を電話線コンセントに差し込む



4 電話機の接続線(モジュラー線)をモジュラー分配器の一方に差し込む

5 付属の電話線でモジュラー分配器のもう一方と本機後面の電話回線端子を接続する



接続上のご注意

- 電話線のプラグは奥まで完全に差し込んでください。
- 接続をするときは、本機や接続する機器の保護のため、電源を切ってください。
- 電話線のプラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜いてください。

つぎの電話回線では注意が必要です。

■電話回線がモジュラージャックでない場合の接続

●3ピンプラグの場合

市販の3ピンプラグか変換アダプターからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。

●直結配線方式の場合

簡単な工事が必要です。詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■構内電話(ビジネスホン／ホームテレホン)では

そのままご利用になれないこともあります。その場合は単独の回線でのご利用をおすすめします。詳細は電話設置会社にご相談ください。

■キャッチホンでは

通信の途中でキャッチホンが入ると通信が切断されます。これを防ぐため、キャッチホンⅡへのご加入をおすすめします。

詳細はお近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)にお問い合わせください。

■本機が電話回線を使って通信している間は、電話機を使用しないでください。

通信中に電話をかけると、通信が切断されることがあります。通信中はデータ通信音(ピーヒョロヒョロ...)が聞こえます。その間は電話をしないでください。

■直接デジタル回線に接続することはできません。

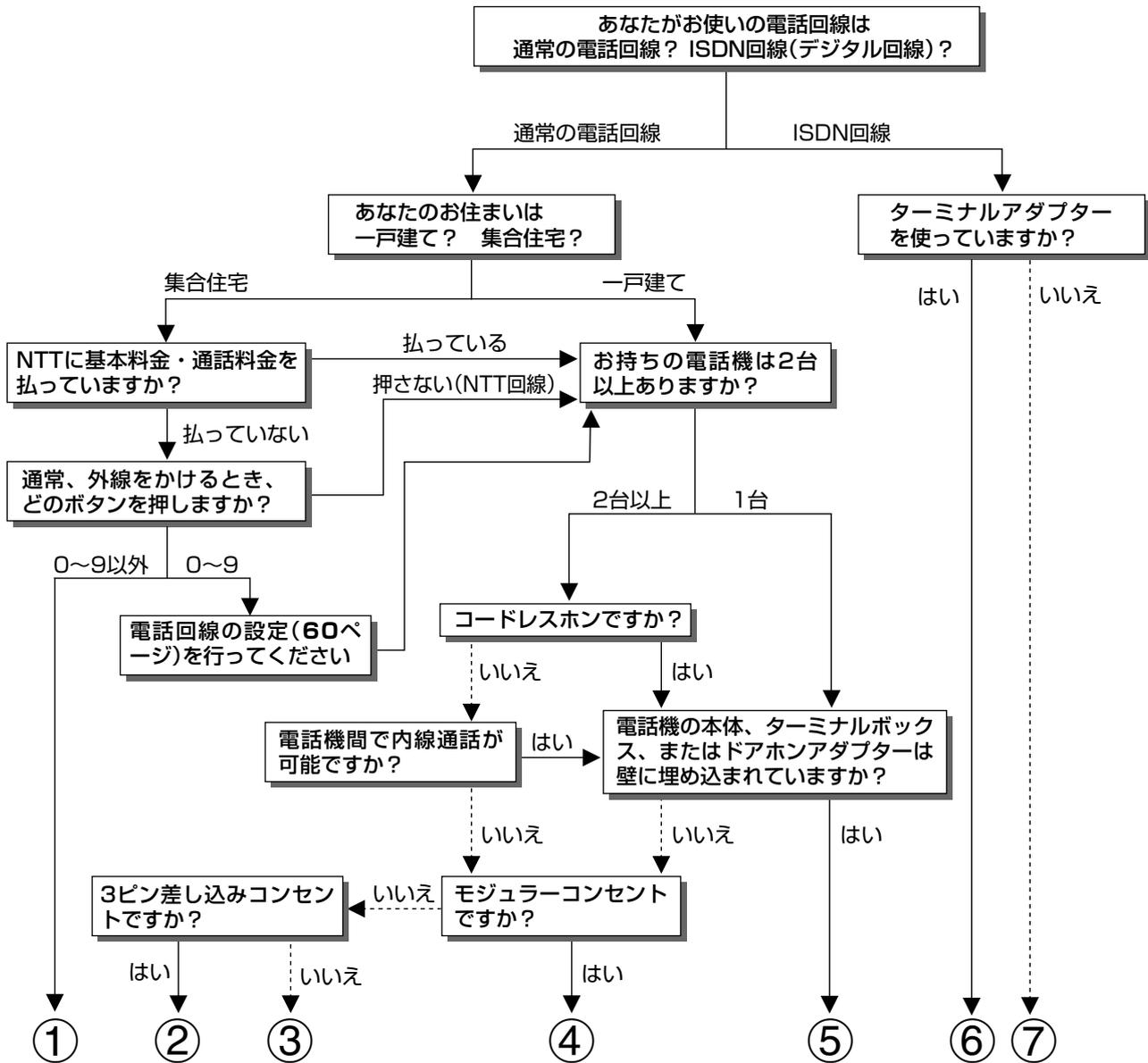
会社やホテルなどでご使用になる場合は、電話回線が一般回線(アナログ)であることをご確認のうえご利用ください。ISDNなどのデジタル回線に接続する場合は、ターミナルアダプター(TA)等の端末器を介して接続してください。



- 本機が放送局と通信しているとき、接続している電話機やファクシミリが鳴る場合がありますが異常ではありません。

下のチャートで電話回線の状態を確認した後、接続してください。
また、詳細はNTTへお問い合わせください。

接続形態確認チャート



接
続
電話線をつなぐ

- ① マンション交換機(PBX)を使用している可能性が大きいので、交換機を通さない電話回線につないでください。
 - ② 市販の3ピンプラグからモジュラージャックへの変換アダプターをお求めください。
 - ③ 専門業者によるモジュラーコンセントへの変換工事が必要です。
 - ④ 付属の電話線とモジュラー分配器のみで接続可能です。(18ページ参照)
 - ⑤ 専門業者による分岐工事が必要です。
 - ⑥ 本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
 - ⑦ ターミナルアダプター(市販品)を使用し、本機をターミナルアダプターに直接つないでください。
詳しくは、ターミナルアダプターの取扱説明書をご覧ください。
- ※ ③、⑤についての詳細は、お近くのNTT営業窓口、もしくは116(局番なし)でご相談ください。

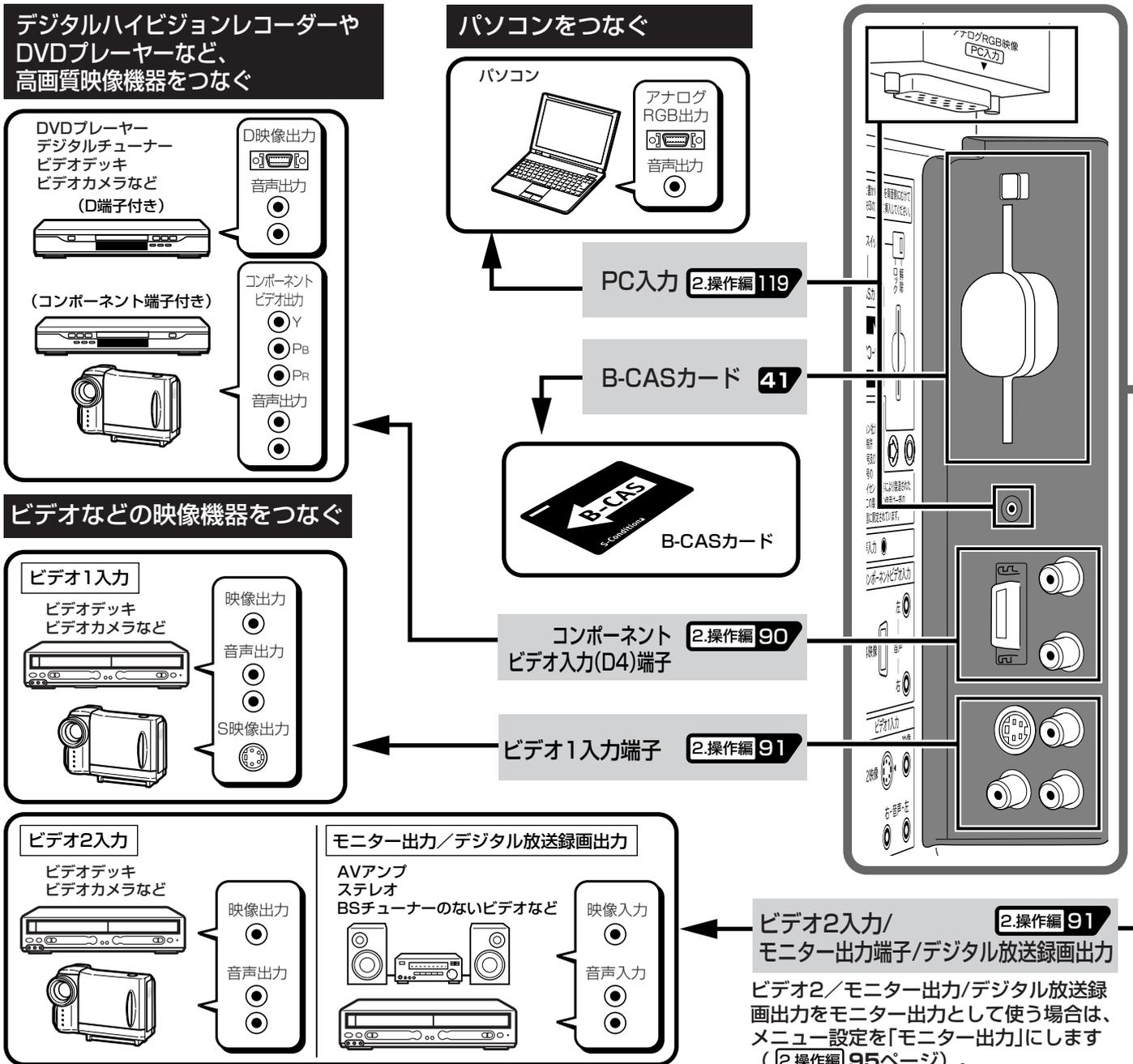
■ADSL回線を利用するときは、「LAN接続と設定」の説明(2.操作編)84ページをご覧ください。

ビデオやDVDプレーヤーをつなぐ

- 本体背面にある端子に、ビデオカセットデッキやDVDプレーヤーなどを2系統まで接続できますので、外部機器からの入力を切り換えるだけで視聴することができます。
- 接続端子はコンポーネントビデオ入力(D4映像)を1系統装備しており、高画質な映像を楽しむことができます。また、パソコンをつないで映像・音声が視聴できるPC入力も装備されています。
- 外部機器を接続するときは、本機および接続する外部機器を保護するために、あらかじめそれぞれの電源を「切」のままで接続してください。

●D4映像、S2映像端子について

- ・ D4映像、S2映像端子は映像専用です。
音声ケーブルも接続してください。
- ・ D4映像は高画質な映像に対応していますが、入力映像が標準画質の場合は、同じ標準画質になります。

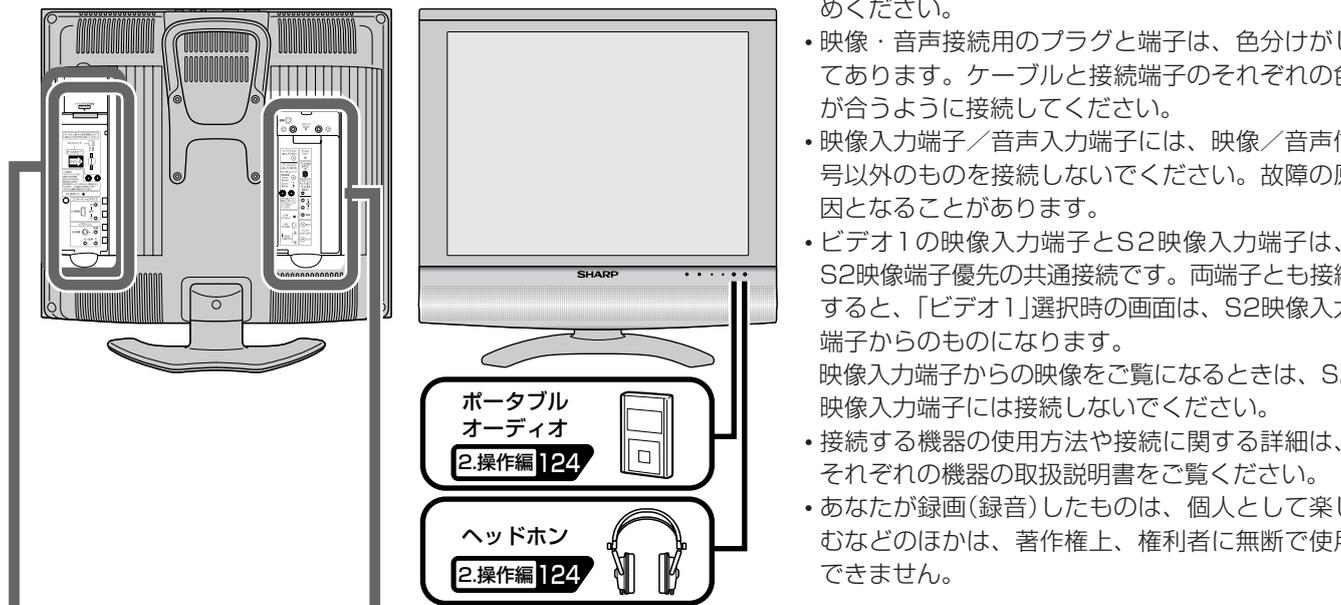


コンポーネントビデオ入力は、映像信号の3要素(Y、P_B、P_R)をそれぞれ独立分離して入力するので、高画質な映像が得られる方式です。従来は、3つの端子に接続するため3本の接続ケーブルが必要でした。D端子は、デジタル放送やDVDプレーヤーなどに対応したコンポーネント映像端子で、1本のケーブルで接続でき、より高画質な映像を楽しむことができます。



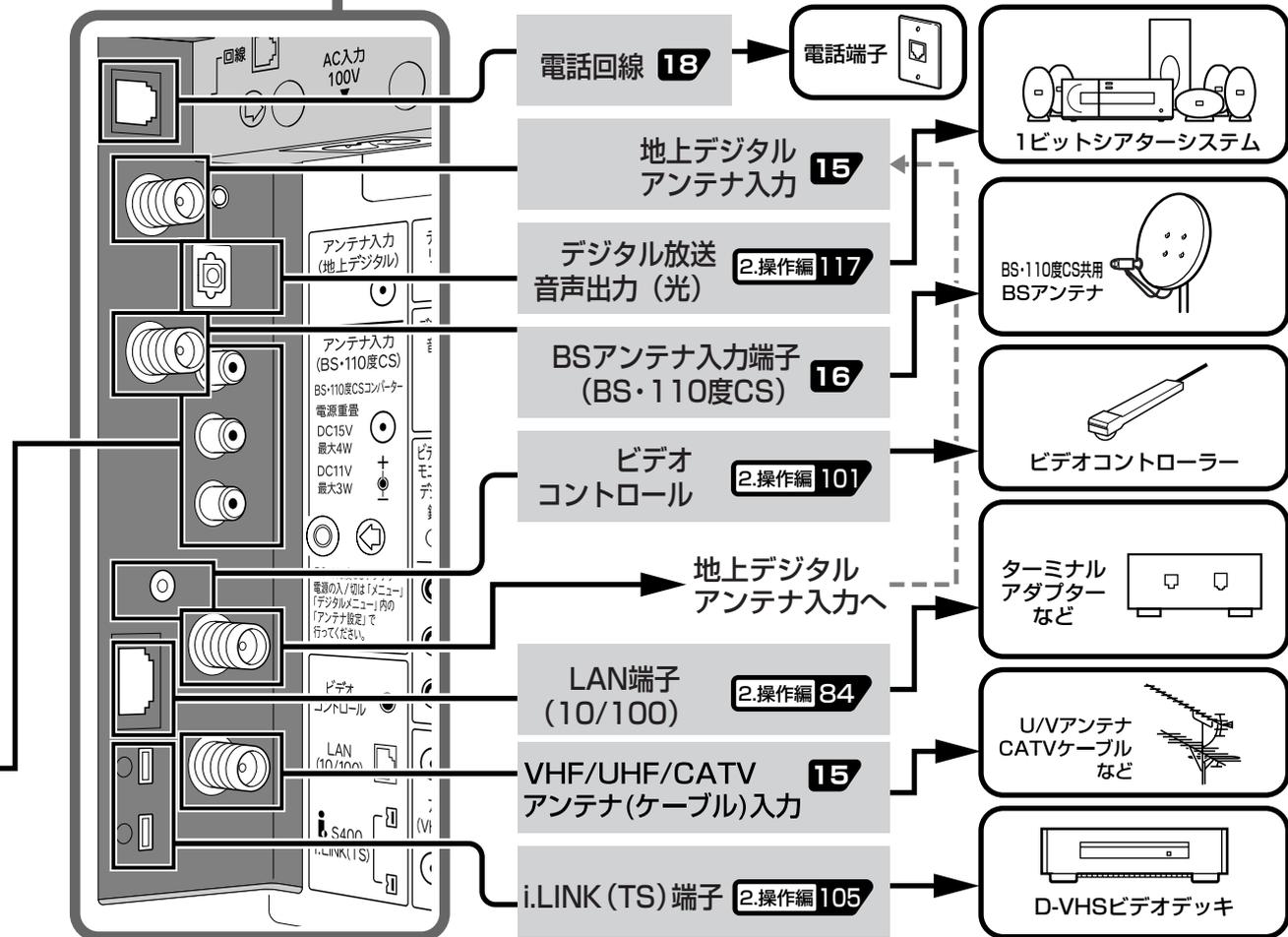
接続時のご注意

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。不完全な接続は、雑音などの原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っばらずにプラグを持って抜き取ってください。
- 複数の機器を接続したときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。
- 接続した機器とテレビの画像や音声にノイズがでるときは、お互いを十分に離してください。
- 映像・音声接続用ケーブルは、市販のものをお求めください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてあります。ケーブルと接続端子のそれぞれの色が合うように接続してください。
- 映像入力端子／音声入力端子には、映像／音声信号以外のものを接続しないでください。故障の原因となることがあります。
- ビデオ1の映像入力端子とS2映像入力端子は、S2映像端子優先の共通接続です。両端子とも接続すると、「ビデオ1」選択時の画面は、S2映像入力端子からのものになります。映像入力端子からの映像をご覧になるときは、S2映像入力端子には接続しないでください。
- 接続する機器の使用方法や接続に関する詳細は、それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。
- あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。



接
続

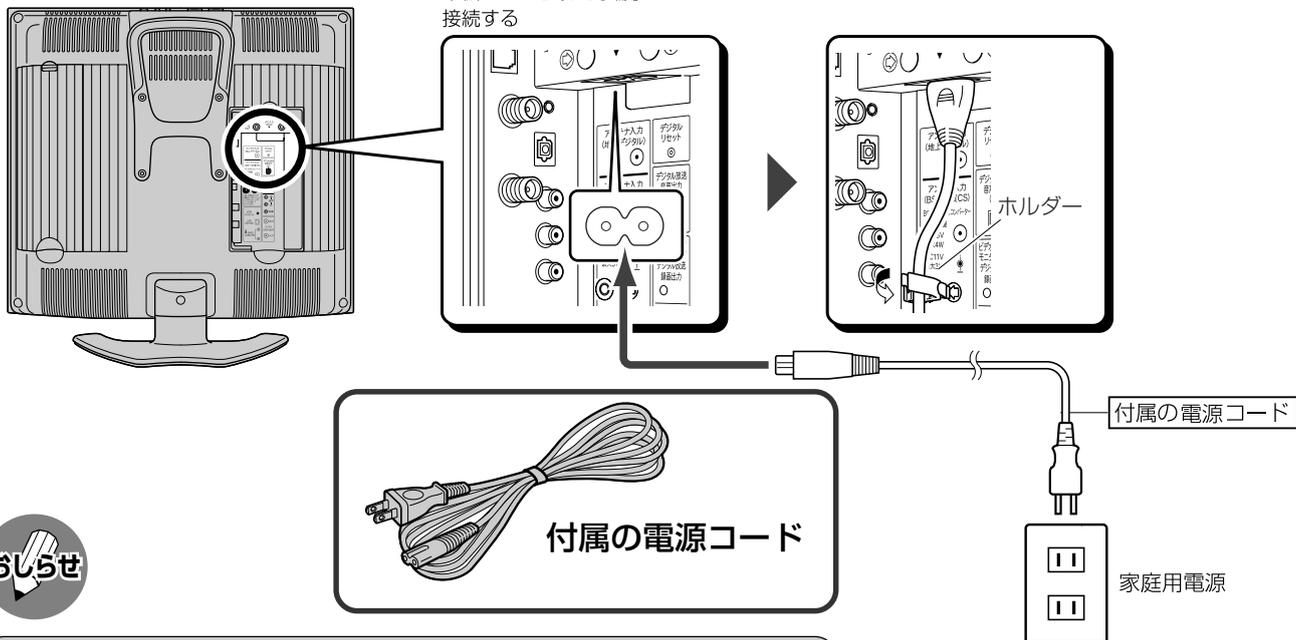
ビデオやDVDプレーヤーをつなぐ



電源コードをつなぐ

■電源コードを本機に接続するときは、本体の電源入力端子に差し込んでから家庭用電源コンセントに接続してください。

本体(背面)



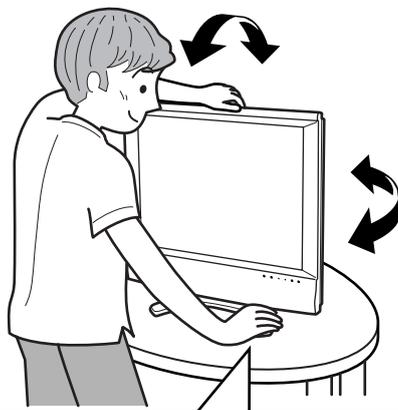
おしらせ

- 電源コードの  プラグを本機の電源(AC100V)入力端子へ差し込んだときに、完全に根元まで差し込まれていることを確認してください。
- 電源コードの電源プラグを差し込んだ後は、抜け防止のため、必ずホルダーを図のように水平にして電源コードをホルダーに止めて整形してください。

長時間で使用にならないときは…

- 必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

角度調整のしかた



スタンドを片方の手でしっかり押さえながら、取っ手を持ち本体を傾けます。前方2.5°、後方10°、左右各25°の範囲で調整できます。

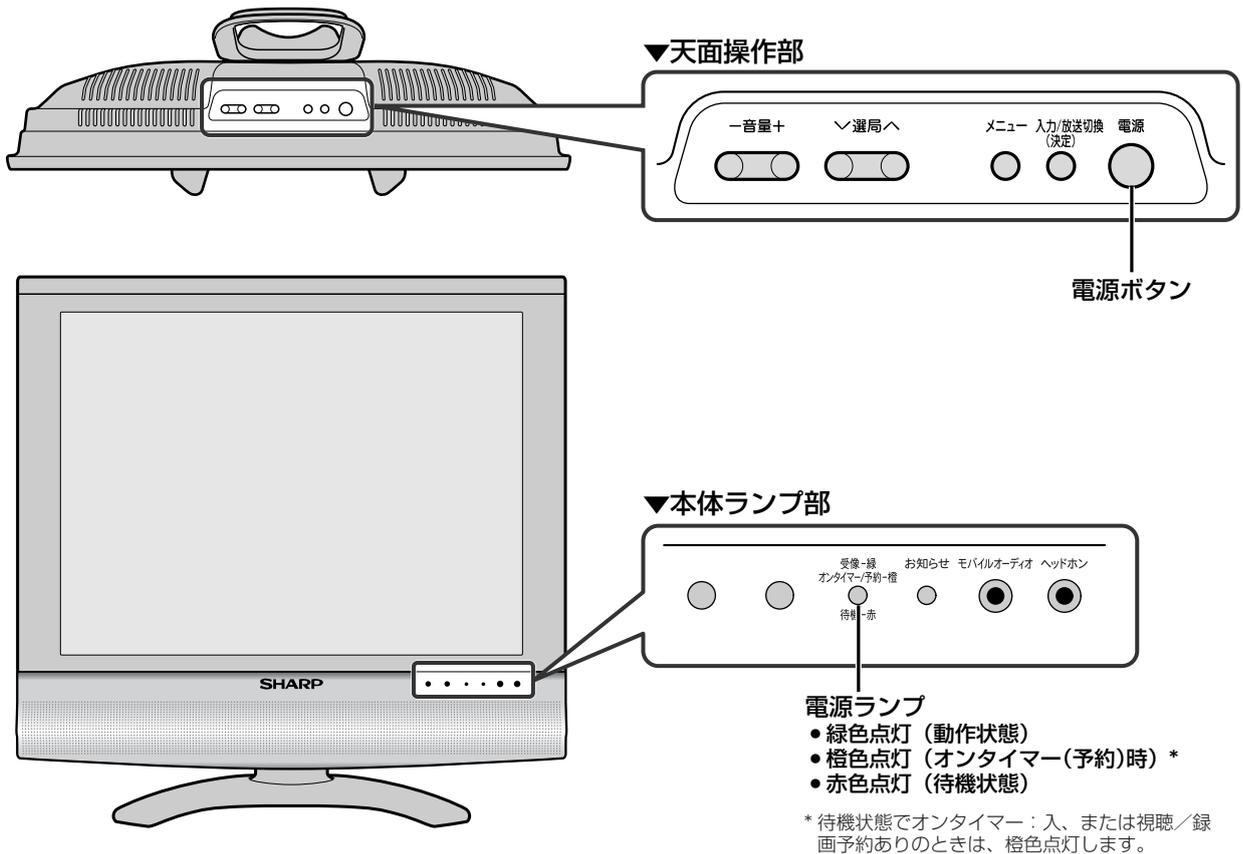
電源を入れる

■ 各種ケーブルの接続が済みましたら、本機の電源を入れます。

1

本体、天面操作部の電源ボタンを押し、電源を「入」にする

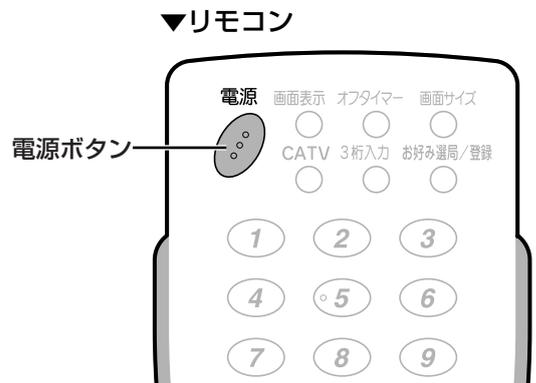
- 電源ランプが緑色に点灯します。(動作状態)
- 本機の電源を「入」にしてから画面が表示されるまで、数秒かかることがあります。これは、より美しい映像を表示させるために本機内部でデジタル処理をしているためで、故障ではありません。



2

本体天面の電源ボタンで「入」にした後は、リモコンの電源ボタンで電源を入／切することができます。

- 電源「切」の状態(待機状態)のとき、電源ランプは赤色に点灯します。



- 本機は電源待機状態のときでも、デジタル放送局と通信を行います。
- 本機の電源を「切」にしても、電源が切れるまでにしばらく時間がかかることがあります。(本機内部の情報をメモリーに記憶するための時間です。)

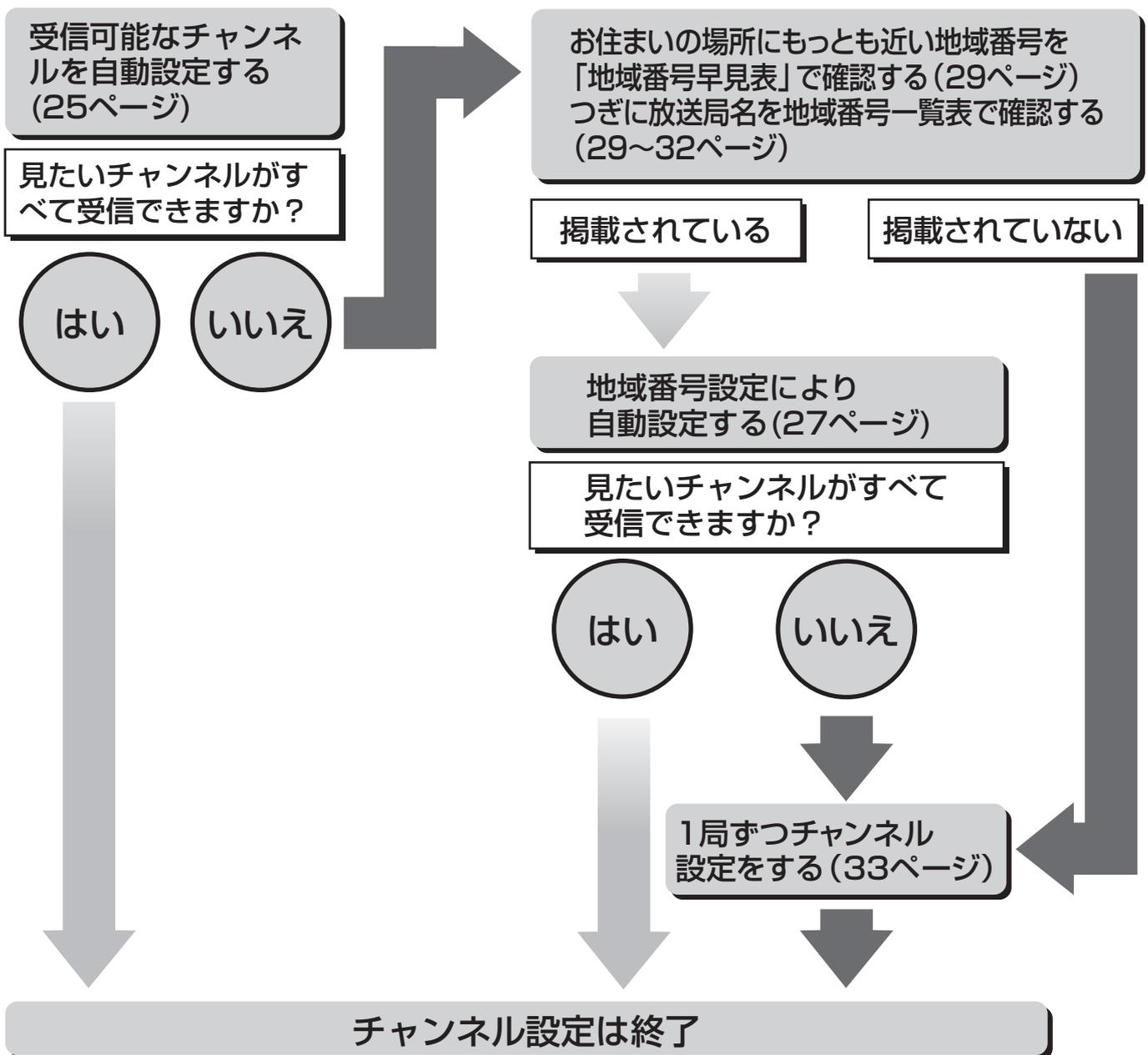
接
続

電源を入れる
電源コードをつなぐ／角度調整のしかた

地上アナログ放送のチャンネルを設定する

■地上アナログ放送(従来のVHF/UHF放送)を受信するためのチャンネル設定には、「自動設定」、「地域番号設定」、「個別設定(1局ずつチャンネル設定)」の3つの方法があります。

- 1 自動設定** ご使用になる場所で受信できるVHFとUHFの放送電波を自動的にキャッチし、記憶させる方法です。(CATVの放送は記憶されません)
- 2 地域番号設定** ご使用になる場所にもっとも近い都市(受信している電波を送信している都市)を29ページに記載の地域番号早見表から選び「地域番号」を入力する方法です。
 - その地域にあわせ、あらかじめ見られる放送局の受信チャンネルを定めた設定方法です。
 - 地域番号一覧表(29～32ページ)には放送局名を記載しています。
- 3 個別設定(1局ずつチャンネル設定)** 地域番号一覧表に当てはまらない地域や、自動設定後他のチャンネルを追加するときなど、チャンネルを1局ずつ設定する方法です。



1 自動でチャンネル設定する(自動設定)

自動設定

- 自動設定を実行すると、使用する地域で受信できるVHFとUHFの放送電波(チャンネル)を自動的にキャッチし、記憶させることができます。
- 自動設定機能で記憶できるチャンネルは、最大20局です。



チャンネルボタン
(数字ボタン)



チャンネル一覧表示について

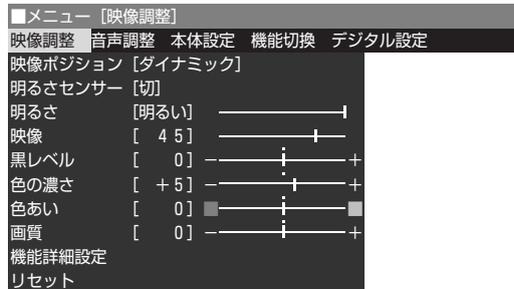
数字… 見つけたチャンネル
 “-”… 記憶されたチャンネルが20局に達しないときは、残りはすべて自動的にチャンネルスキップ(飛び越し)に設定されます。

- 地上アナログ放送以外を受信しているときにチャンネル設定を選択すると地上アナログ放送に切り換わります。

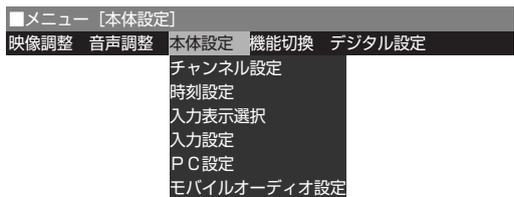
操作開始

1 **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ

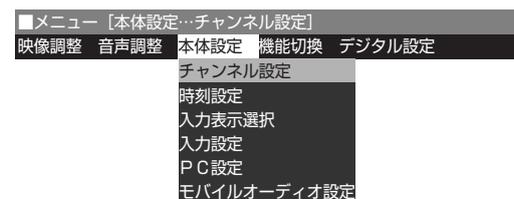
2 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



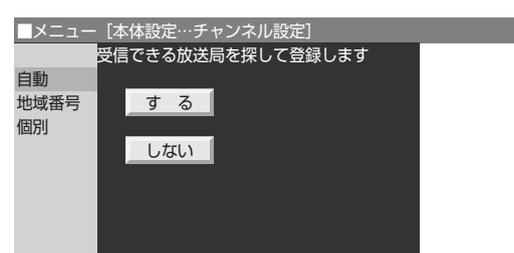
3 **左右** で「本体設定」を選ぶ



4 **上下** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



5 **上下** で「自動」を選び、**決定** を押す



次ページへ

1 自動でチャンネル設定する(自動設定)
 地上アナログ放送のチャンネルを設定する

設定

1つ前に戻る場合は **戻る** を押す

操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押して通常画面に戻す

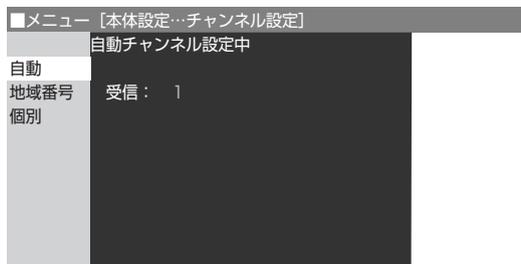
1 自動でチャンネル設定する(自動設定)(つづき)

6

▲ ▼ で「する」を選び、

決定 を押す

▼自動設定中



▼自動設定が終了すると、設定されたチャンネル一覧が表示されます。

(画面例)



- 設定されたチャンネルの一覧が約1分間表示されます。
- 1~12チャンネルは、同じ番号の選局番号1~12に記憶されます。13~62チャンネルは、受信されなかった空きの番号に記憶されます。
- 一覧表示はメニューボタンを押すとすぐに消えます。



- 13~62チャンネルについては、周波数の低い局から順番に記憶します。まったく受信できない場合は、前回の記憶内容が表示されます。
- 「自動設定」が完了し、「登録する」に設定すると、前に記憶されていたチャンネルがすべて消えて、設定内容が更新されます。
- この後、電源を切っても記憶されたチャンネルは保持されています。

■電波の状態により自動設定の結果が異なります

- 放送のないチャンネルを飛び越して選局することもできます(「チャンネルスキップ機能」37ページ)。
- 自動設定実行中にキャンセルするときは、戻る を押してください。
- 一度記憶したあと、再び自動設定を実行し、記憶し直したときは、電波の弱いチャンネルが記憶されたり、されなかったりする場合があります。これは、電波状態などが変化したことによるもので、故障ではありません。
- 自動設定で、放送局以外の電波が記憶されることがあります。その場合は画面がノイズ状態で見られますが、故障ではありません。

■受信チャンネルと選局番号について

- 選局ボタンを押すと、選局番号の順に切り換わります。

<左の例のとき>

選局ボタン(選局)を押す

1→14→3→4…

- ダイレクト選局ボタンを押すと、ボタンと同じ番号の選局番号に切り換わります。

<左の例のとき>

「1」を押す：1チャンネルを選局

「2」を押す：14チャンネルを選局

- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。35ページをご覧ください。

7

◀ ▶ で「登録する」を選び、決定 を押す

- 「登録しない」を選び、決定 を押すと、自動設定内容は登録されません。

1つ前に戻る場合は



戻る を押す

操作終了する場合は



メニュー または 終了 を押して通常画面に戻す

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)

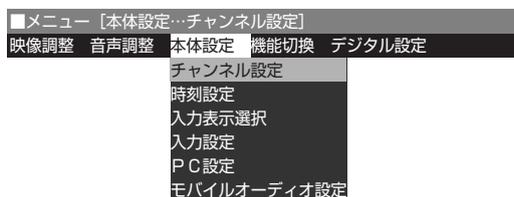
■地域番号を入力することによってチャンネル設定ができます。29ページの地域番号早見表および29～32ページに記載してある地域番号一覧表の都市名とチャンネル番号と放送局名を確認したうえで、お住まいの地域の地域番号を設定してください。

地域番号一覧表に当てはまらない地域や、地域番号によるチャンネル設定後にその他の放送チャンネルを追加される場合は、個別設定機能でチャンネルをあわせ直してください。

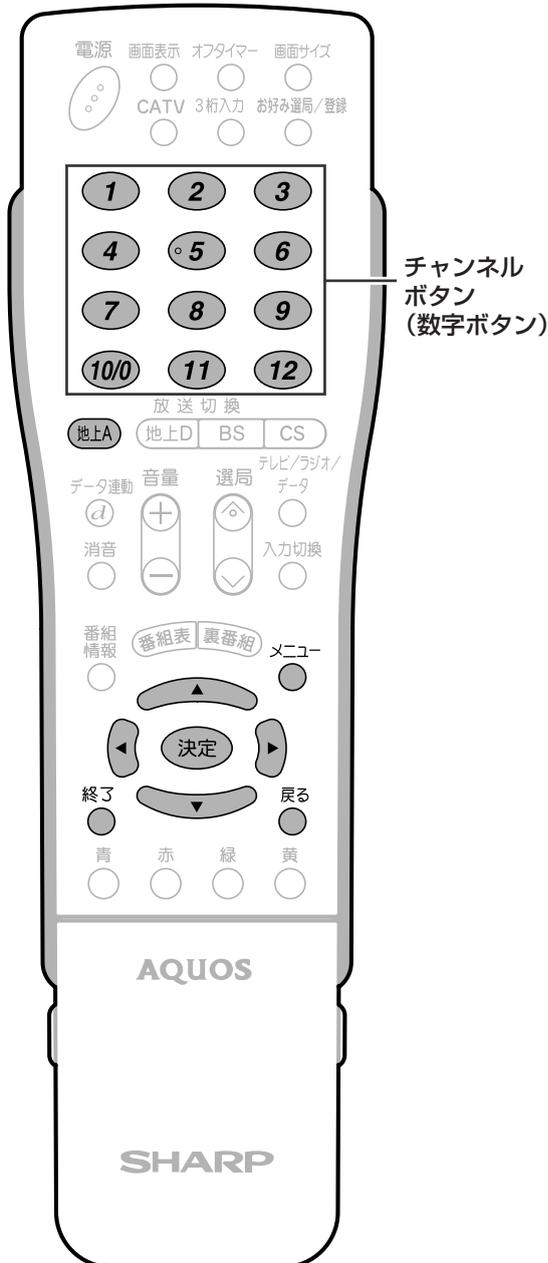
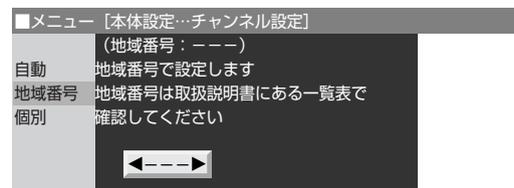
[例] 東京都八王子市にお住まいの場合
(地域番号「104」を設定する)

操作開始

- ① **地上A** を押し、**地上アナログ放送を選ぶ**
- ② **メニュー** を押し、**メニュー画面を表示する**
- ③ **左右** で「**本体設定**」を選ぶ
- ④ **上下** で「**チャンネル設定**」を選び、**決定** を押す



- ① **上下** で「**地域番号**」を選び、**決定** を押す



1 2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)
自動でチャンネル設定する(自動設定)(つづき)

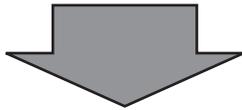
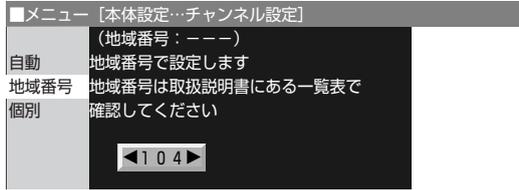
設定

- 1つ前に戻る場合は **戻る** を押す
- 操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押し、**通常画面に戻す**

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)(つづき)

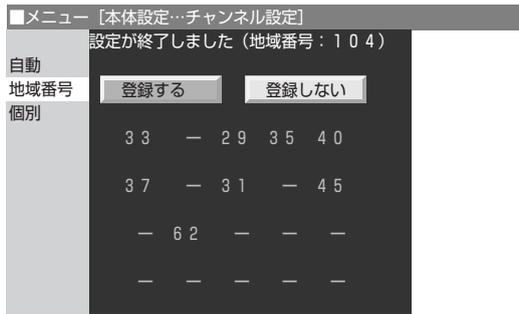
3

リモコンの数字ボタンで ①、⑩/①、
④ を押し、決定 を押す



▼チャンネル設定が始まり、設定終了後「チャンネル設定終了画面」が表示されます。

(チャンネル設定終了画面)



- 手順3で地域番号を入力するときは、ダイレクト選局ボタン以外に ◀ ▶ ボタンを押して選ぶこともできます。
- ▶ ボタンを押すと
000→001→…→099→100→…
→107→…→000
- ◀ ボタンを押すと
107→…→100→099→…
→001→000→…→107
- 他のチャンネルを設定するときは33ページへお進みください。
- このテレビは工場出荷時、VHF1~12チャンネルが映るように設定されています。
- 画面のチャンネル表示は選ぶことができます。(詳しくは35ページをご覧ください。)

4

◀ ▶ で「登録する」を選び、決定 を押す

- 「登録しない」を選び、決定 を押すと、設定内容は登録されません。
- 約60秒たつと、チャンネル設定画面は消えます。
- 一覧表示はメニューボタンを押すとすぐに消えます。

1つ前に戻る場合は



戻る



を押す

操作終了する場合は



メニュー



または

終了



を押して通常画面に戻す

地域番号早見表

五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	五十音	都市名	地域番号	
あ	会津若松市	021	お	青梅市	030	き	京都市2	098	た	大東市	061	に	新居浜市	080	へ	別府市	091	
	青森市	010		大分市	091		桐生市	102		高岡市	040		西宮市	061		防府市	074	
	明石市	063		大垣市	047		釧路市	004		高崎市	025		沼津市	052		前橋市	025	
	昭島市	030		大阪市	061		熊谷市	103		高槻市	061		寝屋川市	061		町田市	033	
	秋田市	015		大館市	016		熊本市	090		高松市	078		野田市	029		松江市	068	
	阿久根市	095		大津市	058		倉敷市	070		宝塚市	061		延岡市	093		松阪市	057	
	上尾市	027		大牟田市	086		久留米市	085		立川市	030		函館市	003		松戸市	029	
	朝霞市	027		岡崎市	054		呉市	073		多摩市	105		秦野市	036		松原市	061	
	旭川市	002		岡山市	070		高知市	082		茅ヶ崎市	034		八王子市	104		松本市	046	
	足利市	027		沖繩市	096		甲府市	043		千葉市	029		八戸市	011		松山市	079	
	厚木市	033		小樽市	007		神戸市	061		調布市	030		羽曳野市	061		み	三郷市	027
	網走市	001		小田原市	035		郡山市	019		津市	057		浜田市	069			三島市	052
	我孫子市	029		帯広市	005		小金井市	030		つくば市	029		浜松市	050		三鷹市	030	
	尼崎市	061		小山市	027		越谷市	027		土浦市	029		半田市	054		水戸市	022	
	安城市	054		各務原市	106		鶴岡市	018		鶴岡市	018		東大阪市	061		都城市	092	
	い	飯田市		045	か		加古川市	063		と	東京23区		030	東久留米市		030	宮崎市	092
池田市		061	鹿兒島市	094		徳島市	097	東村山市	030		東村山市	030	武蔵野市	030				
生駒市		061	橿原市	065		所沢市	027	彦根市	059		彦根市	059	室蘭市	008				
石巻市		014	柏市	029		鳥取市	067	日立市	023		日立市	023	盛岡市	012				
和泉市		061	春日井市	054		苫小牧市	006	ひたちなか市	022		ひたちなか市	022	守口市	061				
伊勢崎市		025	春日部市	027		富山市	039	日野市	030		日野市	030	矢板市	100				
伊丹市		061	門真市	061		豊川市	055	姫路市	062		姫路市	062	焼津市	049				
市川市		029	金沢市	041		豊田市	056	枚方市	061		枚方市	061	八尾市	061				
一宮市		054	鎌倉市	033		豊中市	061	平塚市	034		平塚市	034	八千代市	029				
市原市		029	刈谷市	054		豊橋市	055	弘前市	010		弘前市	010	八代市	090				
茨木市		061	川口市	027		富田林市	061	広島市	071		広島市	071	山形市	017				
今治市		081	川越市	027		長岡市	037	福井市	042		福井市	042	山口市	074				
入間市		027	川崎市	033		長崎市	088	福岡市	083		福岡市	083	大和市	033				
いわき市		020	河内長野市	061		長野市	044	福岡市	019		福岡市	019	横須賀市	033				
岩国市		077	川西市	064		流山市	029	福山市	072		福山市	072	横浜市	033				
う		宇治市	060	き		木更津市	029	名古屋市	054		富士市	051	藤沢市	053	四日市市	057		
	宇都宮市	101	岸和田市		061	那覇市	096	藤枝市	053	藤枝市	053	米子市	068					
	宇部市	076	北九州市		084	奈良市	065	藤沢市	033	藤沢市	033	和歌山市1	107					
	浦安市	029	北見市		009	習志野市	029	富士宮市	051	富士宮市	051	和歌山市2	099					
え	海老名市	033	さ	岐阜市	047	せ	新潟市	037	ふ	府中市	030	わ						
	江別市	001		京都市1	060		仙台市	013		新座市	027		船橋市	029				

② 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定) (つづき)

地域番号一覧表

■ 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局は当社の調査によるものです。(2005年3月現在)

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
北海道	札幌	001	1 北海道放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 テレビ北海道	5 札幌テレビ	6 北海道文化放送	7 北海道文化放送	8 北海道文化放送	9 北海道テレビ	10 NHK総合	11 北海道放送	12 NHK教育
	旭川	002	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 テレビ北海道	4 北海道文化放送	5 北海道テレビ	6 札幌テレビ	7 札幌テレビ	8 NHK総合	9 NHK総合	10 NHK教育	11 北海道放送	12 NHK教育
	函館	003	1 テレビ北海道	2 北海道文化放送	3 北海道テレビ	4 NHK総合	5 北海道文化放送	6 北海道放送	7 札幌テレビ	8 札幌テレビ	9 NHK総合	10 NHK教育	11 北海道放送	12 札幌テレビ
	釧路	004	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 北海道テレビ	4 北海道文化放送	5 北海道文化放送	6 札幌テレビ	7 札幌テレビ	8 札幌テレビ	9 NHK総合	10 NHK総合	11 北海道放送	12 NHK教育
	帯広	005	1 北海道文化放送	2 NHK教育	3 北海道テレビ	4 NHK総合	5 北海道文化放送	6 北海道放送	7 札幌テレビ	8 札幌テレビ	9 札幌テレビ	10 札幌テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
	苫小牧	006	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 NHK総合	4 北海道文化放送	5 北海道放送	6 札幌テレビ	7 北海道テレビ	8 北海道テレビ	9 札幌テレビ	10 札幌テレビ	11 NHK教育	12 NHK教育
	小樽	007	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5 北海道文化放送	6 札幌テレビ	7 札幌テレビ	8 札幌テレビ	9 北海道放送	10 北海道放送	11 NHK総合	12 NHK総合
	室蘭	008	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 テレビ北海道	4 北海道文化放送	5 北海道テレビ	6 札幌テレビ	7 札幌テレビ	8 札幌テレビ	9 NHK総合	10 NHK総合	11 北海道放送	12 NHK総合
	北見	009	1 テレビ北海道	2 NHK教育	3 北海道文化放送	4 北海道テレビ	5 北海道文化放送	6 北海道テレビ	7 札幌テレビ	8 札幌テレビ	9 NHK総合	10 NHK総合	11 北海道放送	12 NHK総合
青森	青森	010	1 青森放送テレビ	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK教育	6 青森テレビ	7 NHK教育	8 青森テレビ	9 青森放送	10 NHK総合	11 NHK総合	12 NHK教育
	八戸	011	1 青森放送テレビ	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK教育	6 青森朝日放送	7 NHK教育	8 NHK教育	9 NHK総合	10 NHK総合	11 青森放送テレビ	12 NHK教育
岩手	盛岡	012	1 NHK総合	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK総合	6 IBCテレビ	7 NHK教育	8 NHK教育	9 岩手朝日テレビ	10 テレビ岩手	11 NHK総合	12 めんこいテレビ
宮城	仙台	013	1 東北放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 宮城テレビ	10 NHK総合	11 NHK総合	12 仙台放送
	石巻	014	1 東北放送	2 NHK総合	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 宮城テレビ	10 NHK総合	11 NHK総合	12 仙台放送
秋田	秋田	015	1 NHK教育	2 NHK教育	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 NHK総合	10 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	12 秋田テレビ
	大館	016	1 NHK教育	2 NHK教育	3 NHK総合	4 NHK総合	5 NHK教育	6 NHK教育	7 NHK教育	8 NHK教育	9 NHK総合	10 秋田朝日放送	11 秋田放送テレビ	12 秋田テレビ

設定

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)(つづき)

地域番号一覧表(つづき)

都道府県	リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
山形	山形	017	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	鶴岡	018	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
福島	福島	019	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	いわき	020	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	会津若松	021	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
茨城	水戸	022	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	日立	023	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
栃木	矢板	100	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	宇都宮	101	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
群馬	前橋	025	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	桐生	102	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
埼玉	さいたま	027	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	熊谷	103	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
千葉	千葉	029	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
東京	23区	030	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	八王子	104	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	多摩	105	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
神奈川	横浜	033	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	茅ヶ崎	034	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	小田原	035	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	秦野	036	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
新潟	新潟	037	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	上越	038	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
富山	富山	039	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	高岡	040	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
石川	金沢	041	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
福井	福井	042	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
山梨	甲府	043	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
長野	長野	044	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	飯田	045	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	松本	046	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
岐阜	岐阜	047	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	各務原	106	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
静岡	静岡	049	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	浜松	050	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	富士	051	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	沼津	052	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	藤枝	053	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
愛知	名古屋	054	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	豊橋	055	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	豊田	056	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
三重	津	057	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
滋賀	大津	058	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	彦根	059	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

都道府県	リモコン番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	受信チャンネル 放送局名											
京都	京都1	060	1	2	3	4	1	6	3	8	2	1	1	2
	京都2	098	3	2	4	4	2	7	8	9	1	1	1	2
大阪	大阪	061	1	2	3	4	1	6	3	8	2	1	3	2
兵庫	神戸	061	1	2	3	4	1	6	3	8	2	1	3	2
	姫路	062	1	5	6	5	5	8	7	6	9	2	1	5
	明石	063	1	5	5	5	1	7	9	9	6	3	0	4
	川西	064	1	2	3	3	5	7	7	9	4	1	1	3
奈良	奈良	065	1	2	3	4	1	6	2	8	5	1	1	2
和歌山	和歌山1	107	1	2	3	4	5	4	7	6	9	4	3	5
	和歌山2	099	1	5	3	5	5	8	7	6	9	2	5	2
鳥取	鳥取	067	1	2	3	4	5	6	7	2	9	2	1	2
島根	松江	068	3	2	3	4	5	6	7	8	9	1	1	2
	浜田	069	1	2	4	4	5	6	7	5	9	1	1	2
岡山	岡山	070	2	2	3	4	5	2	5	8	9	1	1	2
広島	広島	071	3	2	3	4	5	6	7	8	9	3	1	2
	福山	072	1	2	3	4	2	6	7	8	9	1	1	2
	呉	073	1	2	2	4	5	6	2	8	9	1	1	2
山口	山口	074	1	2	3	4	5	6	3	8	9	1	1	2
	下関	075	4	2	2	4	2	6	3	8	9	1	3	2
	宇部	076	1	2	3	4	3	6	2	8	9	1	1	2
	岩国	077	1	2	3	4	2	6	2	8	9	1	1	2
徳島	徳島	097	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	1	2
香川	高松	078	3	2	3	4	3	6	3	8	4	1	2	9
愛媛	松山	079	1	2	3	2	2	6	7	3	9	1	1	2
	新居浜	080	1	2	3	4	1	6	7	3	9	1	2	7
	今治	081	1	3	3	2	1	2	7	3	9	3	4	3
高知	高知	082	1	2	3	4	5	6	7	8	9	3	1	4
福岡	福岡	083	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	1	9
	北九州	084	1	2	2	3	5	6	7	8	9	1	1	2
	久留米	085	5	2	4	4	5	4	7	8	6	1	1	4
	大牟田	086	5	1	3	6	5	0	7	8	5	1	4	2
佐賀	佐賀	087	1	2	3	4	5	2	5	6	9	1	1	2
長崎	長崎	088	1	2	3	4	5	6	3	8	2	1	2	2
	佐世保	089	1	2	3	1	5	3	7	8	9	1	1	3
熊本	熊本	090	1	2	1	4	2	6	3	8	9	1	1	2
大分	大分	091	1	2	3	4	5	6	3	2	4	1	1	2
宮崎	宮崎	092	1	2	3	4	5	3	7	8	9	1	1	2
	延岡	093	1	2	3	4	5	6	7	9	9	1	1	2
鹿児島	鹿児島	094	1	2	3	4	5	6	3	8	3	1	3	2
	阿久根	095	1	3	3	2	5	3	7	8	9	1	1	2
沖縄	那覇	096	1	2	3	4	5	6	7	8	2	1	1	2
工場出荷設定		000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	1	2



● 地域番号別に設定されたリモコン番号と受信チャンネル・放送局名は、当社の調査によるものです。
(2005年3月現在)

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)(つづき)

アナログ放送からデジタル放送の移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

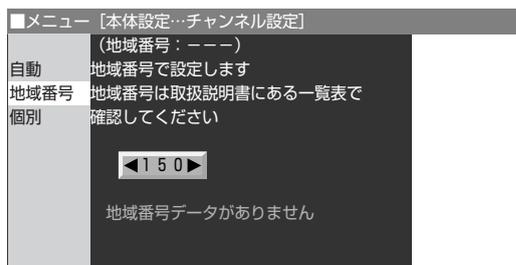
その他の地域番号

リモコン番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
地域番号	受信チャンネル											
024	29	2	27	25	5	23	7	21	31	19	11	17
026	43	2	45	39	40	37	7	35	9	33	41	31
028	33	2	35	25	5	23	16	21	28	19	11	17
031	51	2	49	53	47	55	7	57	9	59	11	61
032	30	2	32	26	28	24	7	22	9	20	11	18
048	1	2	3	4	5	6	35	8	9	10	11	28
066	1	32	3	42	5	44	7	46	9	48	30	26



「地域番号一覧表」および「その他の地域番号」以外の番号を入力したときは、次のようなエラーメッセージが出ます。

[例] 地域番号150を設定したとき
「地域番号データがありません」



3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(個別設定)

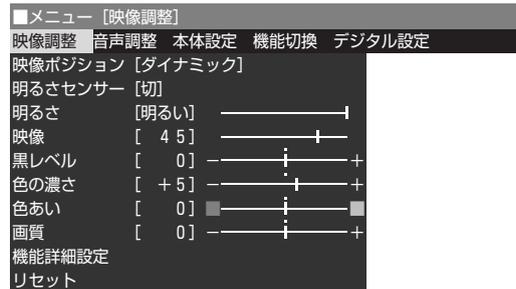
- テレビの受信チャンネルを変更したいときや、チャンネルの順番を変えたいときにチャンネルをあわせ直すことができます。
- ふだん、よくご使用される受信エリアで、チャンネルの順番を新聞の番組表などにあわせておくと便利です。



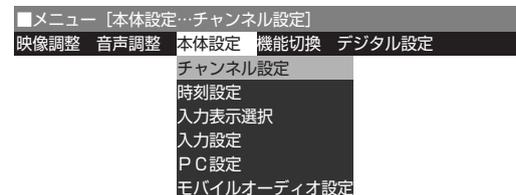
[例] 選局番号「5」にUHF放送「42」チャンネルを設定する

操作開始

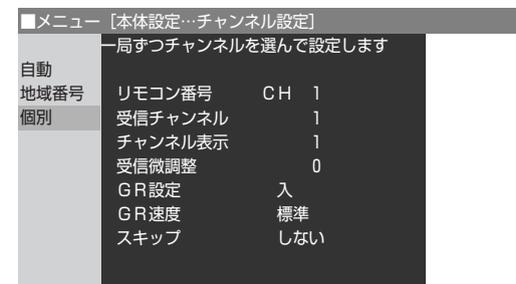
- ① **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ
- ② **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



- ① **左/右** で「本体設定」を選ぶ
- ② **上/下** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



- ③ **上/下** で「個別」を選び、**決定** を押す



次ページへ

2 地域番号でチャンネル設定する(地域番号設定)(つづき)

設定



- 本体の電源ボタンを「切」にしても設定されたチャンネルは記憶されています。
- 個別設定機能実行中に他の操作を行うときは、メニューボタンを押し、テレビモードに戻してから操作してください。
- 地上アナログ放送以外を受信しているときにチャンネル設定を選択すると地上アナログ放送に切り換わります。

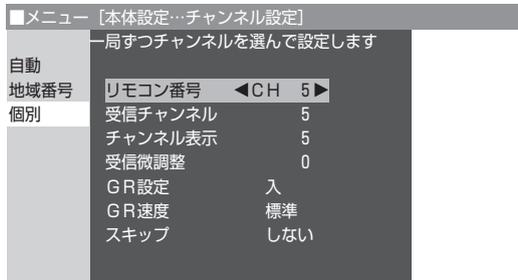
1つ前に戻る場合は **戻る** を押す

操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押し、通常画面に戻す

3 1局ずつチャンネルを選んで設定する(個別設定)(つづき)

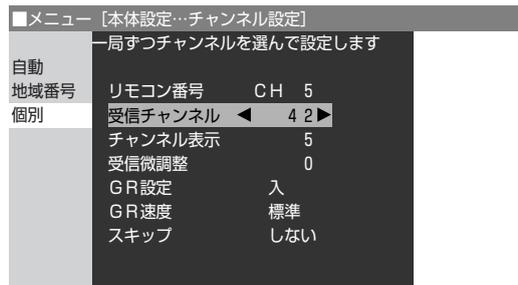
4

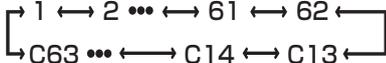
- ①   で「リモコン番号」を選ぶ
- ②   で「CH5」に設定する



5

- ①   で「受信チャンネル」を選ぶ
- ②   で「42」に設定する



- しばらく   を押し続けると、受信できるチャンネルを探します。受信できるチャンネルがないときは元に戻ったところで停止します。チャンネルを探している途中で再度   を押すと、その時点で停止します。
 -   で次のように変化します。
- 
- 設定されているチャンネル表示を変更するには、35ページをご覧ください。

1つ前に戻る場合は

 を押す

操作終了する場合は

 または  を押して通常画面に戻す



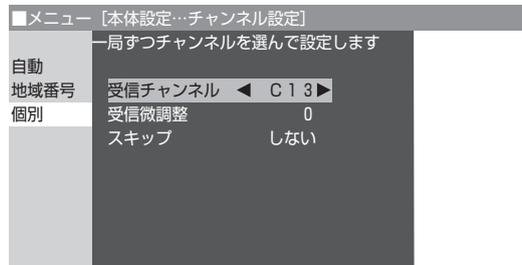
メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

個別設定画面表示

個別設定画面はチャンネルの種類により異なります。

CATVチャンネル選局時



チャンネル設定に関する用語

■リモコン番号

リモコンのチャンネルボタンの番号です。

■受信チャンネル

放送局からの電波を受信するためにあわせるチャンネルです。

■チャンネル表示

テレビ画面に表示されるチャンネルのことです。ご使用の地域で使われている、使い慣れたチャンネル表示に変えることができます。

■受信微調整

ご使用になる地域によっては、調整を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。そのようなときに調整します。

■GR設定

ゴーストの発生によってみにくくなったチャンネルのゴーストを軽減することができます。(GR機能)

■GR速度

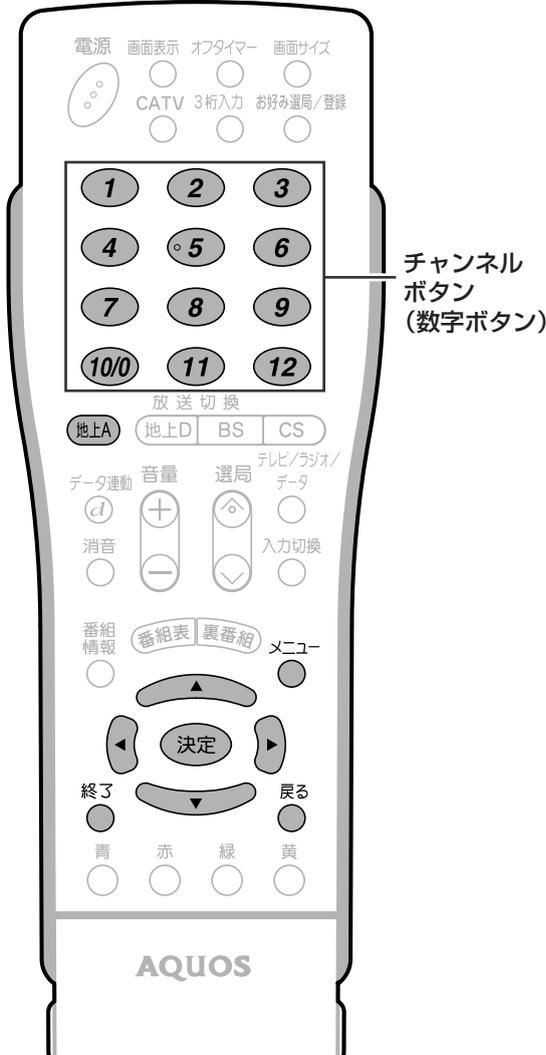
GR機能の効果をゆっくり現れるようにするか、速く現れるようにするかを選べます。速く現れるように設定した場合は、確実な効果が得られない場合があります。

■スキップ

スキップを「する」にしておくと、選局(∧順/V逆)ボタンで選局するときに、空きチャンネル(放送のないチャンネル)を飛び越して選局できるようになります。

画面に表示するチャンネル表示を切り換える

- 画面に表示されるチャンネル表示を変更することができます。
- 工場出荷時は、リモコン番号と同じ数字に設定されています。



- を押し、次のように設定できます。

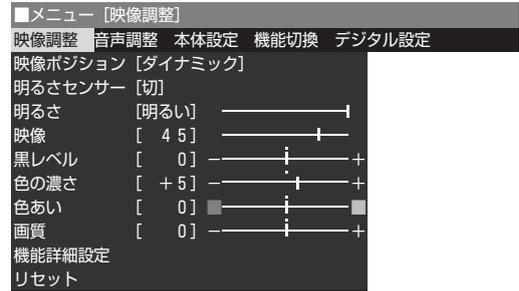
1 ... 99	← BS1 ... BS15	← C13 ... C63
----------	----------------	---------------
- CATV受信チャンネルがC13~C63の場合は、設定できません。

[例] 画面表示「3」を「49」に変更する

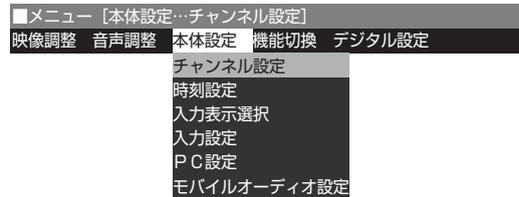
操作開始

- ① **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ
- ② **チャンネルボタン「3」** を押す

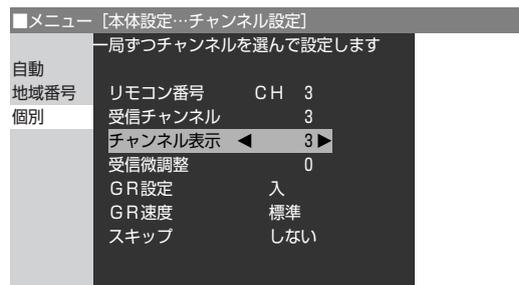
2 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



3 ① で「**本体設定**」を選ぶ
 ② で「**チャンネル設定**」を選び、**決定** を押す



4 ① で「**個別**」を選び、**決定** を押す
 ② で「**チャンネル表示**」を選ぶ



5 で「**49**」に設定する

- 設定完了後は、リモコン番号 **3** を押し、画面表示が「49」と表示されます。

- 1つ前に戻る場合は を押す
- 操作終了する場合は または を押し、通常画面に戻す

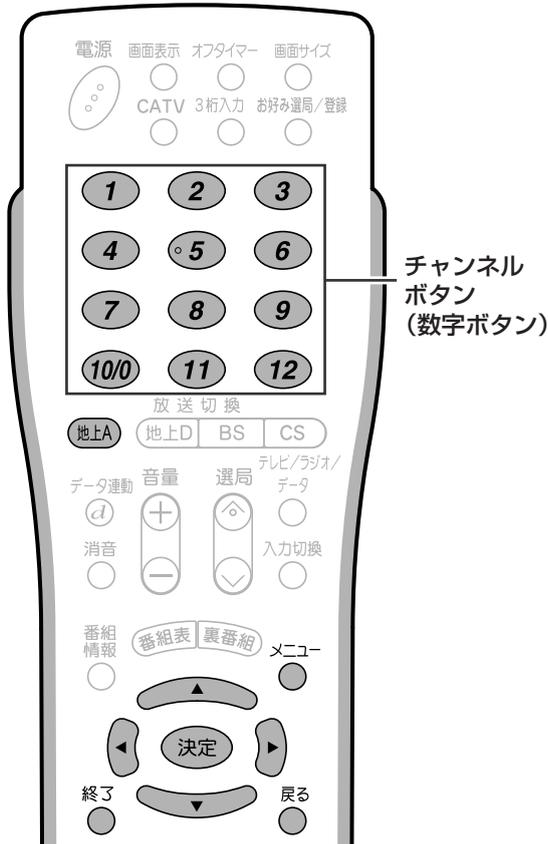
③ 1局ずつチャンネルを選んで設定する(個別設定)(つづき)

設定

受信状態を微調整する

受信微調整について

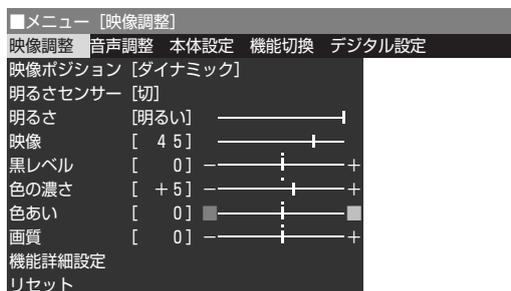
■受信チャンネルによっては、受信周波数を少しずらしたほうが見やすくなる場合があります。



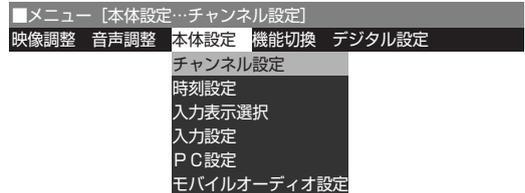
[例] チャンネル「3」の映り具合を微調整する

操作開始

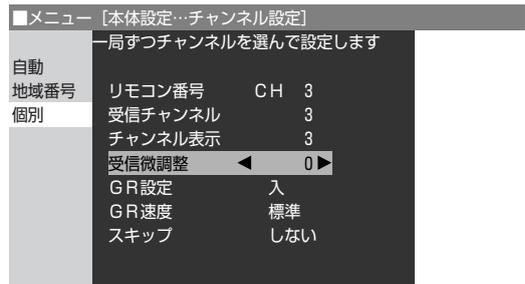
- ① **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ
- ② チャンネルボタン「3」を押す
- ③ **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



- 2 ① **左右** で「本体設定」を選ぶ
- ② **上下** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



- 3 ① **上下** で「個別」を選び、**決定** を押す
- ② **上下** で「受信微調整」を選ぶ



- 4 **左右** で最良の映像に設定する
調整値が-80~0~+80の範囲で変化します。

・受信微調整設定後やスキップを「する」に設定したあと、受信チャンネルを変更すると、受信微調整は「0」に、スキップは「しない」に自動で切り換わります。また、スキップを「する」に設定している状態で受信微調整を行うと、自動的にスキップは「しない」に切り換わります。

1つ前に戻る場合は **戻る** を押す

操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押して通常画面に戻す

放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)

■選局ボタンを押したときに、放送のないチャンネル(空きチャンネル)を飛び越して選局するために、チャンネルスキップ機能を設定します。



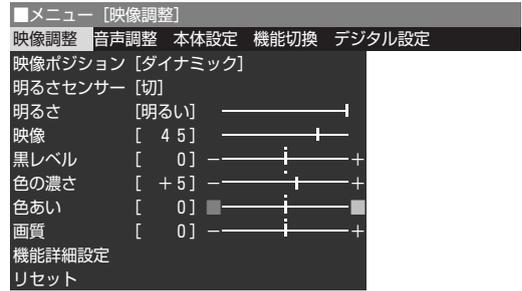
- ご使用後、本体の電源ボタンを「切」にしても設定したスキップは記憶されています。
- CATVチャンネルC13~C63は工場出荷時、スキップ「する」に設定されています。
- すべてのチャンネルにスキップを設定することはできません。

[例] 選局番号「5」をスキップする

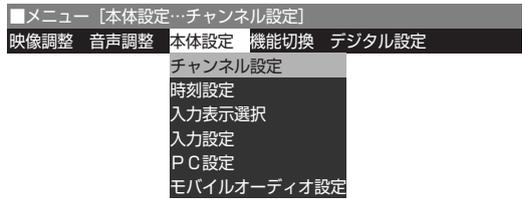
操作開始

- ① **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ
- ② **チャンネルボタン「5」** を押す

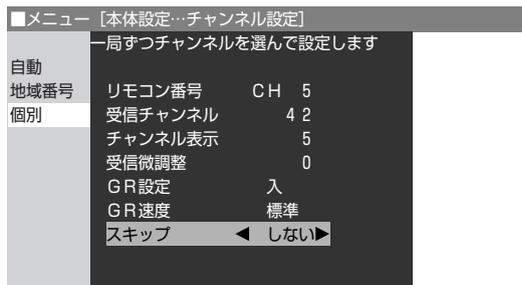
2 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



3 ① **左/右** で「**本体設定**」を選ぶ
 ② **上/下** で「**チャンネル設定**」を選び、**決定** を押す



4 ① **上/下** で「**個別**」を選び、**決定** を押す
 ② **上/下** で「**スキップ**」を選ぶ



5 **左/右** で「**する**」に設定する

- 1つ前に戻る場合は **戻る** を押す
- 操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押して通常画面に戻す

放送のないチャンネルを飛び越す(チャンネルスキップ)受信状態を微調整する

設定

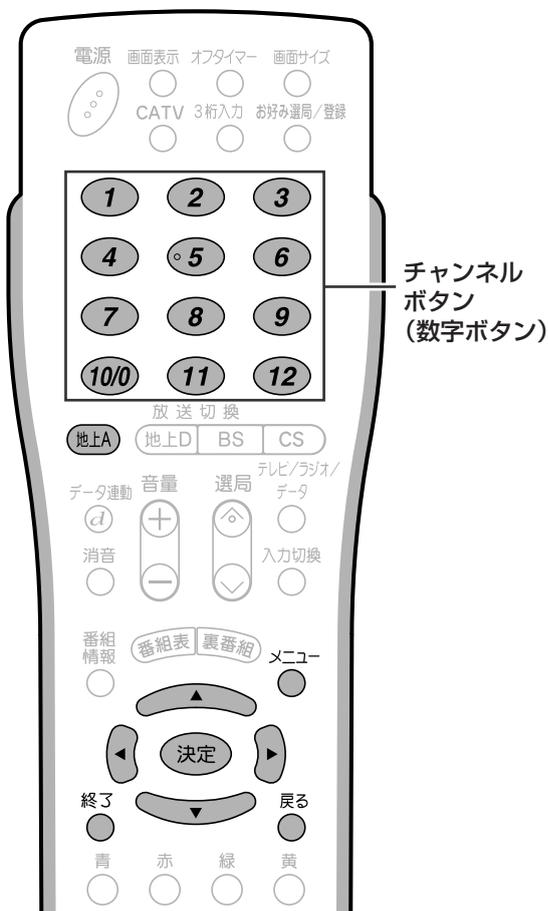
ゴーストを軽減する(GR機能)

■ゴーストの発生によって見にくくなったチャンネルのゴーストを軽減することができます。(GR機能)

※GRはゴーストリダクションの略称です。

■GR機能は、VHF/UHFアンテナ入力信号に対してのみ動作し、チャンネルごとに設定できます。

■GR設定は工場出荷時、すべてのチャンネルが「入」に設定されています。



「ゴースト」について

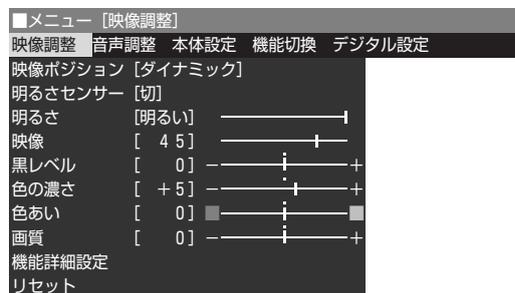
- ・ゴーストとは、放送局とテレビアンテナの間に高層ビル等の障害物がある場合など、電波が乱反射することによって発生する現象で、映像がダブって見えたり、ぼやけて見えたりするためにゴースト(幽霊)と呼ばれます。また、工事用のクレーンや天候等が原因で発生したゴーストは、時間の経過とともに大きく変化したり揺れたりします。
- ・ゴーストは、場所・天候等により発生原因が千差万別であるため、完全に消すことができない場合があります。

GR機能で見ているチャンネルのゴーストを軽減する

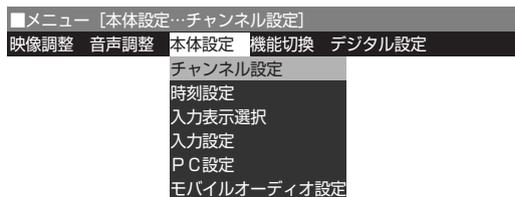
[例] チャンネル「5」のゴーストをGR機能で軽減する

操作開始

- ① **地上A** を押し、地上アナログ放送を選ぶ
- ② チャンネルボタン「5」を押す
- ③ **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する



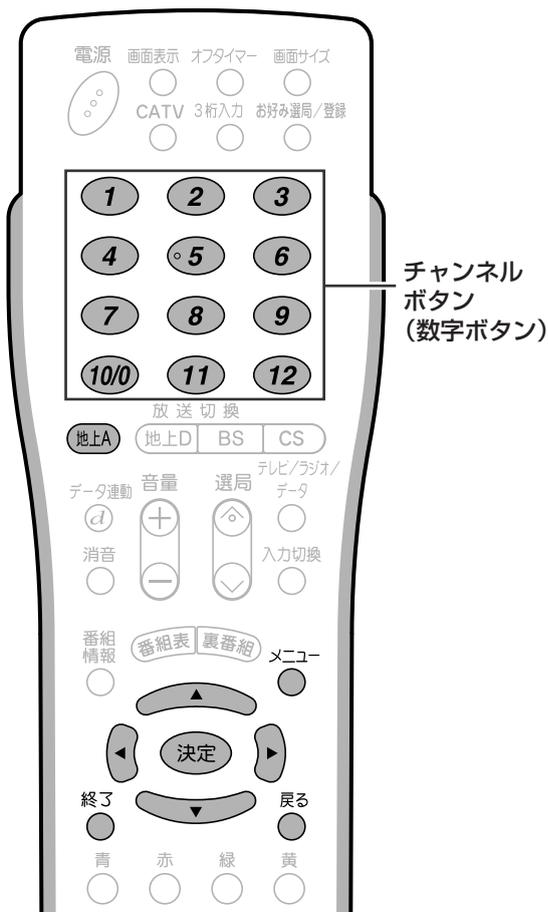
- ① **左** で「本体設定」を選ぶ
- ② **上** で「チャンネル設定」を選び、**決定** を押す



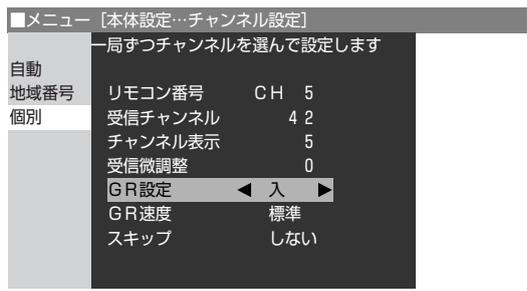
次ページへ

1つ前に戻る場合は **戻る** を押す

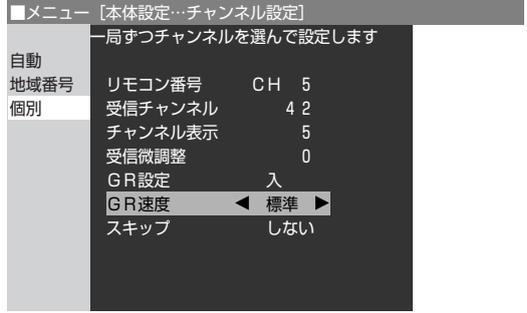
操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押して通常画面に戻す



- 3**
- ① で「個別」を選び、**決定**を押す
 - ② で「GR設定」を選ぶ
 - ③ で「入」を選ぶ



- 4**
- ① で「GR速度」を選ぶ
 - ② で「標準」または「速い」を選ぶ



GR機能を「入」にするとチャンネル表示の左側に「GR」が表示されます。



- 次のような場合は、ゴースト軽減効果が得られません。
 - 放送局からゴースト除去基準信号が送られていないとき
 - 飛行機などの反射によりゴーストが変動するとき
 - ゴーストの電波が強いとき
 - ビデオデッキからの映像を見るとき
- GR設定を「入」にしておいて映像が見づらい場合は、「切」にしてください。
- チャンネルを切り換えた直後は、一時的にゴーストが増えることがあります。
- 電波が弱いときにGR機能を働かせた場合は、新たにゴーストがつく場合があります。
- アンテナを正しい向きに設置しないと、ゴーストが軽減できない場合があります。(アンテナは、最も強い電波が来る方向に向けてください。)

- 「標準」.... GR効果はゆっくり現れますが、より確実な効果が得られます。
- 「速い」.... GR効果は速く現れますが、確実な効果が得られない場合があります。

1つ前に戻る場合は **戻る**を押す

操作終了する場合は **メニュー** または **終了**を押して通常画面に戻す

ゴーストを軽減する(GR機能)

設定

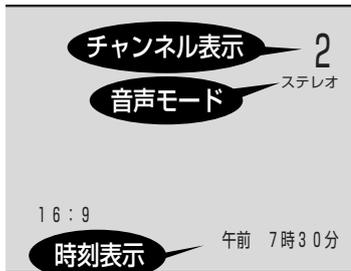
受信中のチャンネルを確かめる

- 画面表示ボタンを押すとチャンネル表示で設定された番号や現在時刻と入力信号モードが表示されます。
- 「チャンネル表示の設定」については35ページをご覧ください。



- 画面にチャンネルが表示されていないときに画面表示ボタンを押すと、次のように切り換わります。

画面表示
●を押す

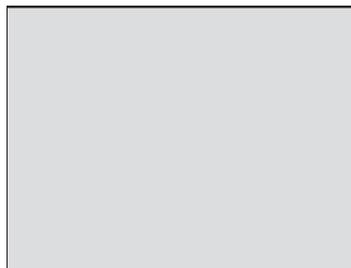


時刻表示は、「時刻設定」の「時刻表示」を「する」に設定したときのみ表示されます。

詳しくは **2.操作編 34** ページをご覧ください。



- 約10秒後には、自動的に小さな文字に切り換わります。
- 大きな文字で表示されている間に^{画面表示}●を押すと、その時点で小さな文字に切り換わります。
- コンポーネントモードのときは、525pなどの入力信号の種類が表示されます。



再度^{画面表示}●を押すと、チャンネルと時刻表示が消えます。

B-CASカードについて

- 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送では、B-CAS(ビーキャス)カードを利用した限定受信システム(=CAS)を採用しています。付属のB-CASカード番号登録用はがきを送り、B-CASカードの番号を登録することで受信者登録が行われます。
- B-CASカードは、必ず登録してください(登録は無料です)。
- スカパー！110、WOWOWデジタルプラス、WOWOW、スターチャンネルなどの有料サービスを受けるには、各プラットフォームや放送局との個別受信契約が必要となります。

付属のB-CASカード



B-CASカードおよびコピー制御信号についてのお知らせ

デジタル放送を視聴するときには、B-CASカードを必ず挿入してください。

- 2004年4月から、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用しています。
- B-CASカードを挿入しないと、すべてのデジタルテレビ放送が映らなくなっています。
- B-CASカードを挿入していただくことで、NHKも無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。

2004年4月から、デジタルテレビ放送には「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられています。

- 「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
- この信号とともにデジタル録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングができません。

コピー制御お問合せセンター

電話：0570-000-288 (午前10時～午後8時) (2005年6月現在)

B-CASカードについて(つづき)

B-CASカードを入れる

B-CASカードの入れかた

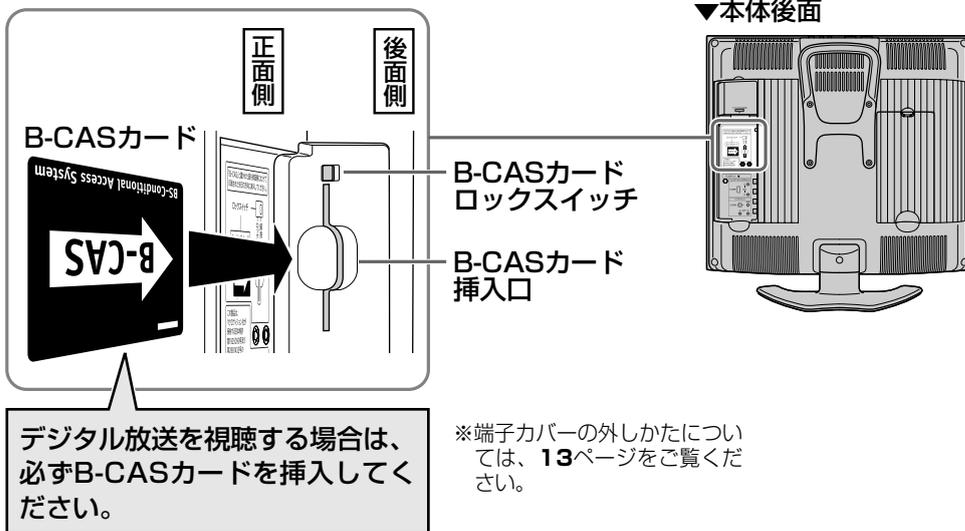
- B-CASカードを挿入するときは、いったん電源を切ります。
 - ① B-CASカードを表面の矢印の方向に差し込む。(奥まで確実に挿入してください。)
 - ② B-CASカードロックスイッチを左にスライドさせ、「ロック」位置にする。
- 再度電源を入れます。

▼本体後面の端子カバーを外したところ

▼本体後面

B-CASカードは「B-CAS」の文字が本体後面側を向いている状態で、矢印の方向に差し込んでください。

 カード挿入後、必ずロックしてください。ロックしないと、B-CASカードは動きません。



デジタル放送を視聴する場合は、必ずB-CASカードを挿入してください。

※端子カバーの外しかたについては、13ページをご覧ください。



B-CASカードについて

- B-CASカードには視聴情報などが記憶されますので、本機に入れたままご使用ください。
- B-CASカードは大切に保管してください。仮に他人があなたのB-CASカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はあなたの口座に請求されます。
- 破損等によりB-CASカードの再発行を依頼される場合は費用が必要となります。(2004年12月現在)詳しくは、(株)ピーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターまでご連絡ください。(カスタマーセンターの連絡先は、B-CASカードに記載されています。)



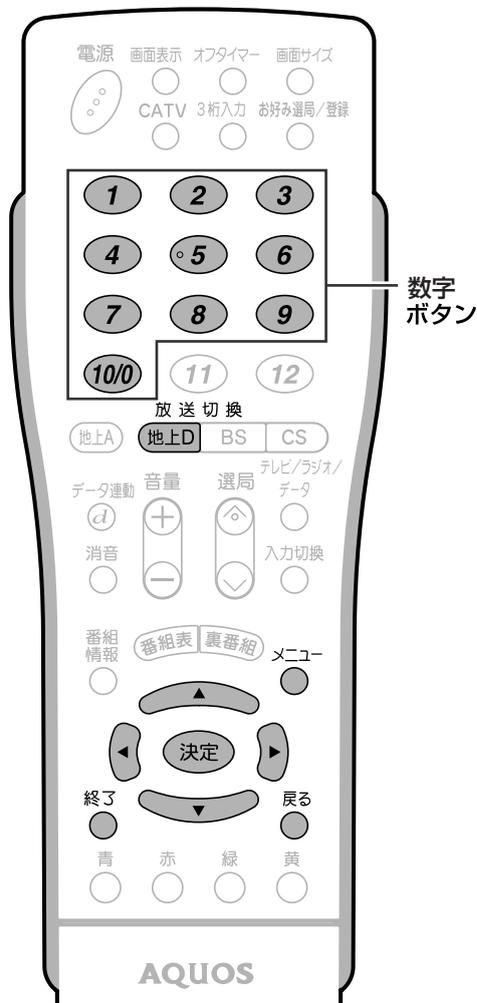
取扱い上のご注意

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードの金属部(集積回路)には手を触れないでください。
- B-CASカードを分解、加工しないでください。
- B-CASカードは上記の手順どおり、本機のB-CASカード挿入口に正しく差し込んでください。
- B-CASカード挿入口には、本機に付属しているB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本機ご使用中は、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。万一、B-CASカードを抜く必要がある場合は、本機の電源を一度切り、本機を電源コンセントに接続しない状態で、B-CASカードロックスイッチを右にスライドさせてロックを解除した後、ゆっくりと抜いてください。
- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にB-CASカードに関するメッセージが表示されたとき以外は、抜き差ししないでください。

地域設定をする

地域と郵便番号を設定する

- 地上デジタル放送チャンネルを受信するために、地域設定をお住まいの地域に設定します。チャンネル設定の前に、必ず地域設定をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)
- デジタル放送の緊急ニュースなどの文字スーパーやデータ放送は、地域によって放送される内容が異なることがあります。お客さまがお住まいの地域に向けた情報を受信するために、必ず地域設定を行ってください。



B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。(41～42ページ参照)

地域選択

操作開始

1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

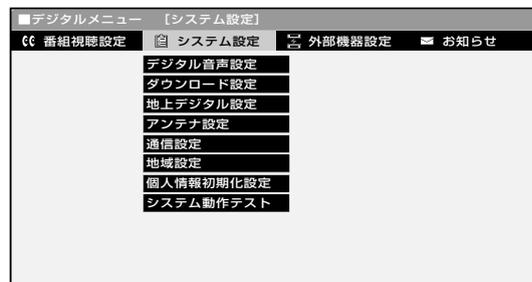
2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ

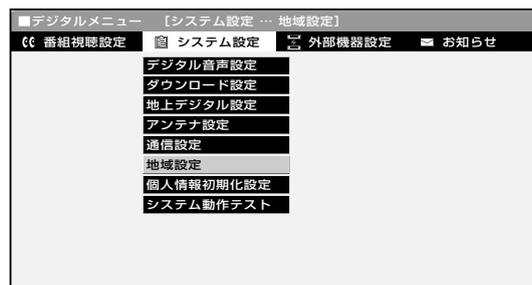
③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す

• デジタルメニュー画面が表示されます。

3 **左右** で「システム設定」を選ぶ



4 **上下** で「地域設定」を選び、**決定** を押す



B-CASカードについて(つづき)

地域設定をする

設定



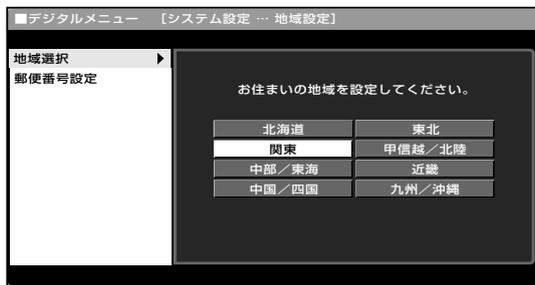
メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

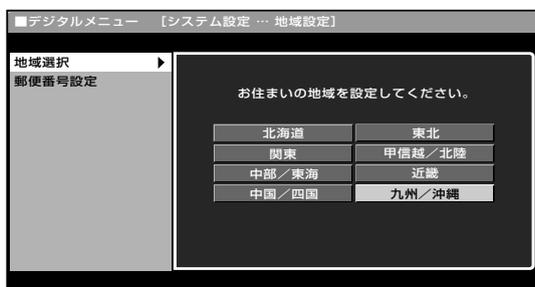
次ページへ

地域設定をする(つづき)

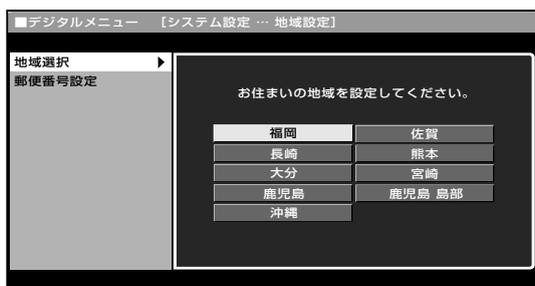
5 上下の方向キーで「地域選択」を選び、決定を押す



6 上下の方向キーで「お住まいの地域」を選び、決定を押す

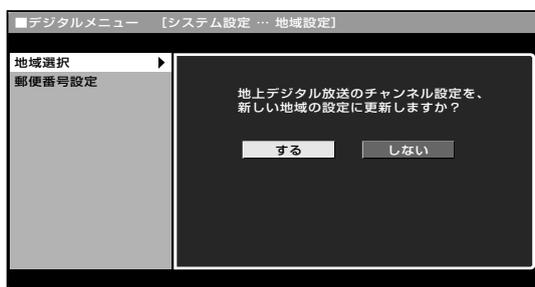


7 上下の方向キーで「お住まいの都道府県」を選び、決定を押す



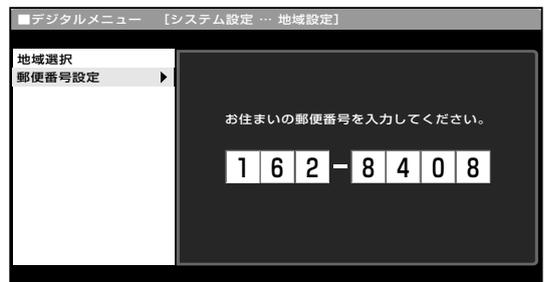
● 関東・中部/東海・近畿の一部の都府県を選択した場合は、手順7の後につぎの画面が表示されます。

左右の方向キーで「する」または「しない」を選び、決定を押す

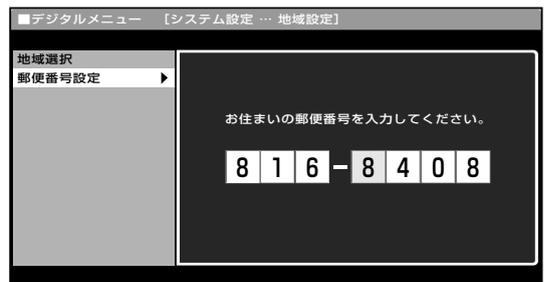


郵便番号設定

8 上下の方向キーで「郵便番号設定」を選び、決定を押す



9 数字ボタン(1~10/0)で郵便番号を入力し、決定を押す



● 入力した番号を修正するときは、修正したい欄を左右カーソルボタンで選び、数字ボタンで入力し直します。

1つ前に戻る場合は 戻るを押す

操作終了する場合は メニュー または 終了を押して通常画面に戻す

地上デジタル放送のチャンネルを設定する

地上デジタル放送のチャンネル設定について

- 地上デジタル放送を視聴するためのチャンネル設定です。お住まいの地域で地上デジタル放送が開始されてから行ってください。
- チャンネル設定をする前に、必ず地域設定(43ページ)をお住まいの地域に設定しておいてください。(工場出荷時は、東京都心で放送が受信できるように設定されています。)
- デジタルメニューの「システム設定」→「地上デジタル設定」を選んで設定します。

メニュー項目	内容
チャンネル設定—自動 ☞ 46 ページ	<ul style="list-style-type: none"> ● お住まいの地域で受信可能な地上デジタル放送のチャンネルを自動登録するときに選びます。 ● 最初のチャンネル設定は、必ず「自動」で行ってください。また、引っ越しなどお住まいの地域が変わった場合も再度、自動登録をしてください。
チャンネル設定—追加 ☞ 48 ページ	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定後、新しく開始された放送チャンネルを追加登録するときに選びます。 ● すでに登録されているチャンネルはそのまま残ります。
チャンネル確認／変更 ☞ 50～56 ページ	<ul style="list-style-type: none"> ● 登録した放送チャンネルをリスト表示して、確認することができます。 ● 登録したチャンネルの、番号重複時の変更や選局(入順/V逆)ボタンでのチャンネルスキップを設定することができます。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

設定

地上デジタル放送の受信チャンネル番号・枝番について

- 地上デジタル放送では、チャンネルボタン(①～⑫)のチャンネル番号のほかに、3桁のチャンネル番号が付けられています。1つの放送局が複数の番組を同時に放送する場合には、3桁のチャンネル番号で区別することになります。
- 3桁のチャンネル番号は、放送地域内(都府県、北海道は7地域)ではそれぞれ別番号になっています。したがって、通常は3桁で放送番組を特定できます。ただし、お住まいの地域により、隣接する他地域の放送も受信できることがあります。この場合は、3桁チャンネル番号が重複するケースがあります。このケースでは、さらにもう1桁(これを「枝番」といいます)を入力して選局することになります。

地上デジタル放送のCATV放送対応について

- 本機で受信できるケーブルテレビ(CATV)の方式は、「パススルー方式」*(UHF帯、ミッドバンド[MID]帯、スーパーハイバンド[SHB]帯、VHF帯)です。

※CATVパススルー方式とは：CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に流す放送方式です。

この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他チャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。

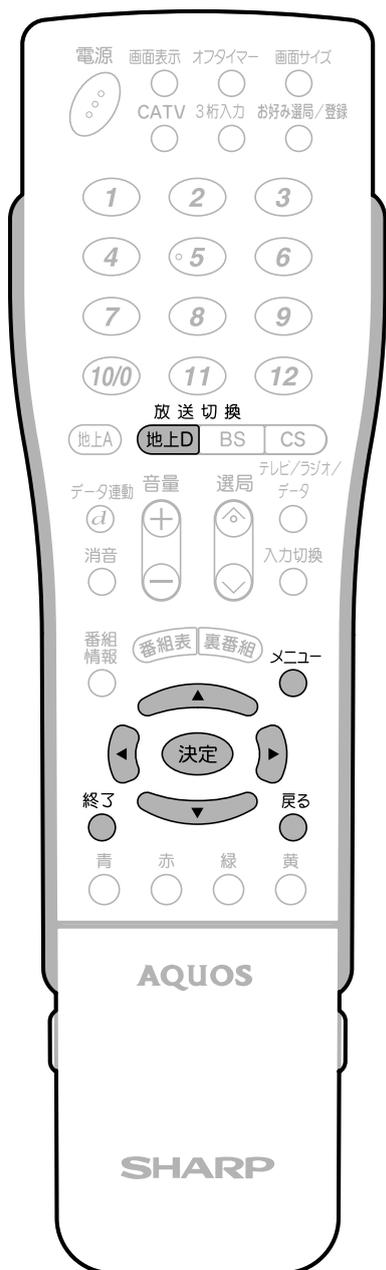
本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。

※トランスモジュレーション方式には対応していません。

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

チャンネルを自動設定する

- 初めて受信チャンネルを登録するときや、引っ越しなどでお住まいの地域が変わった場合に設定します。
- チャンネル設定の前に、必ず地域設定(43ページ)をしてください。(工場出荷時は関東の東京に設定されています。)



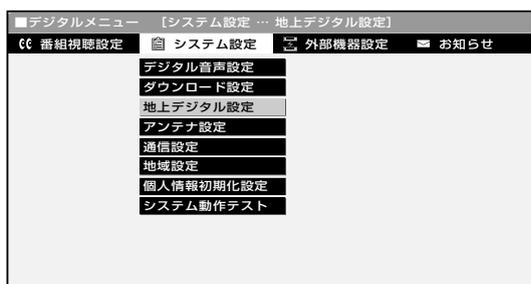
B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。(41・42ページ参照)

操作開始

1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

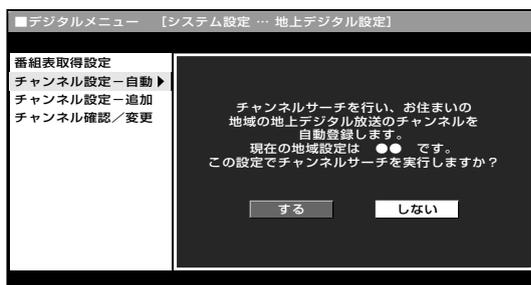
2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する
 ② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ
 ③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す
 ● デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ
 ② **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す



● 地上デジタル設定画面が表示されます。

4 **上下** で「チャンネル設定 - 自動」を選び、**決定** を押す



次ページへ

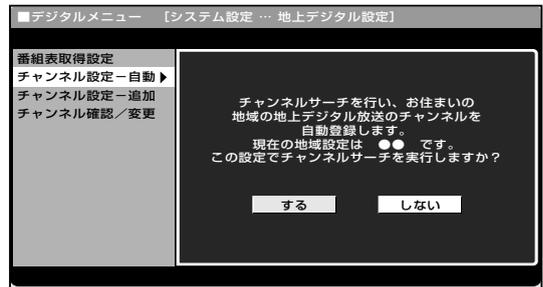


メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- メニュー画面の表示内容は、変更される場合があります。



5 ◀で「する」を選び、決定を押す

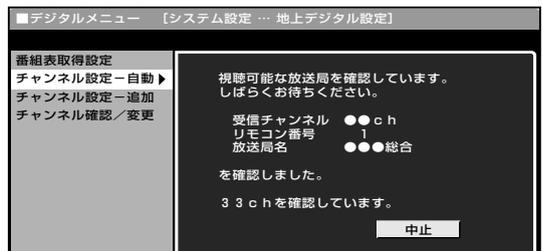


◀▶でサーチ範囲を選び、決定を押す

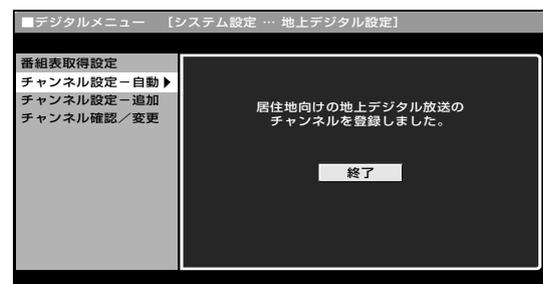
「UHF」… 通常はこちらを選びます。
 「全チャンネル」… CATVパススルー*の場合
 に選びます。



- 自動設定が開始され、確認中の画面が表示されます。



- 自動設定が終了すると、登録終了の画面が表示されます。



※CATVパススルーとは

- CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他チャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。(トランスモジュレーション方式には対応していません。)

1つ前に戻る場合は ▶

戻るを押す

操作終了する場合は ▶

メニュー または 終了を押して通常画面に戻す

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

設定

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

チャンネルを追加設定する

■ 自動設定で登録後、新しく開始された放送チャンネルを追加するときに設定します。



B-CASカードは正しい向きに挿入してありますか。正しい向きに入っていないとデジタル放送が受信できません。(41・42ページ参照)

操作開始

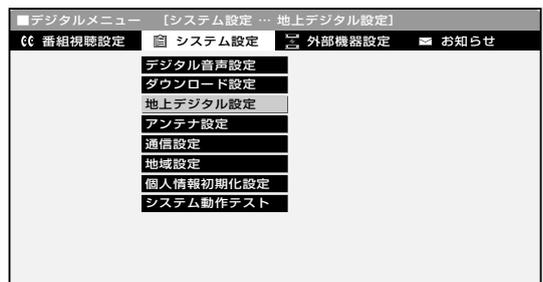
1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

2 **左右** で「デジタル設定」を選ぶ
3 **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す

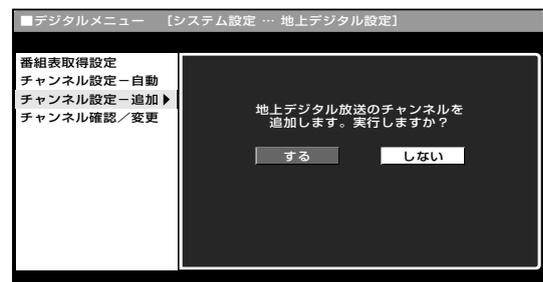
● デジタルメニュー画面が表示されます。

3 **左右** で「システム設定」を選ぶ
2 **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す



● 地上デジタル設定画面が表示されます。

4 **上下** で「チャンネル設定—追加」を選び、**決定** を押す



次ページへ



メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- メニュー画面の表示内容は、変更される場合があります。

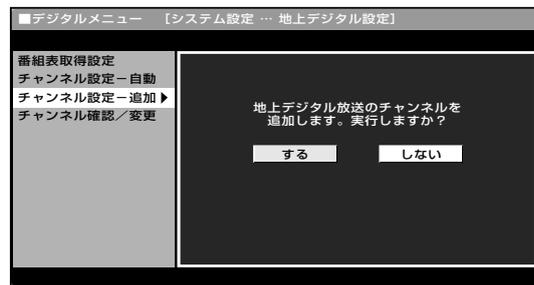


※CATVパススルーとは

- CATV配信局が地上デジタル放送を、内容はそのままCATV網に流す放送方式です。この方式では、地上デジタル放送が本来使っているUHF帯のチャンネルとは異なる他チャンネルに周波数を変換して再送信することがあります。本機で受信できるのは、UHF帯、ミッドバンド(MID)帯、スーパーハイバンド(SHB)帯、およびVHF帯です。(トランスモジュレーション方式には対応していません。)

5

で「する」を選び、**決定**を押す

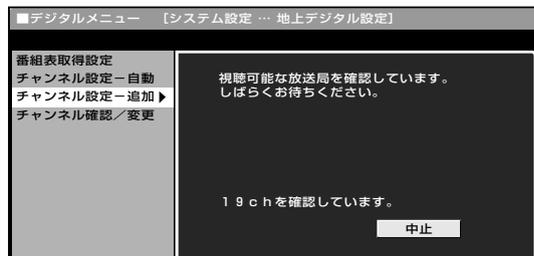


でサーチ範囲を選び、**決定**を押す

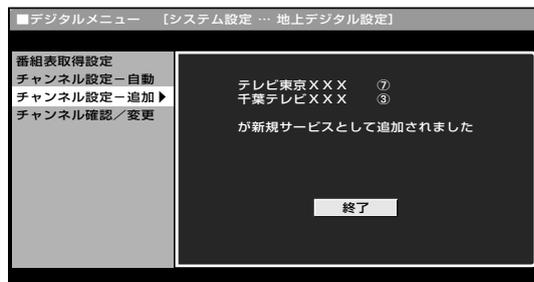
「UHF」… 通常はこちらを選びます。
「全チャンネル」… CATVパススルー*の場合に選びます。



- 追加設定が開始され、確認中の画面が表示されます。



- 追加設定が終了すると、追加終了の画面が表示されます。



1つ前に戻る場合は

戻るを押す

操作終了する場合は

メニュー または 終了を押して通常画面に戻す

地上デジタル放送のチャンネルを設定する(つづき)

設定

登録されたチャンネルを確認する

登録されたチャンネルリストを表示する

■ チャンネル設定で登録した、放送チャンネルを確認することができます。



メニュー画面について

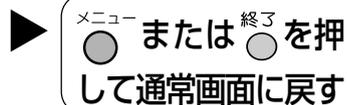
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。
- メニュー画面の表示内容は、変更される場合があります。

1つ前に戻る場合は



戻るを押す

操作終了する場合は



メニュー または 終了を押して通常画面に戻す

操作開始

1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ

③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す

● デジタルメニュー画面が表示されます。

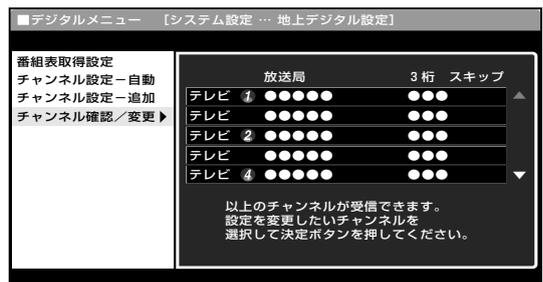
3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ

② **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す

● 地上デジタル設定画面が表示されます。

4 **上下** で「チャンネル確認／変更」を選び、**決定** を押す

● 登録された放送チャンネルリストが表示されます。上下カーソルボタンで、放送チャンネルリストをスクロールすることができます。



登録されたチャンネルの設定内容を変更する

■ 登録チャンネルの設定内容を変更する項目には、つぎの3つがあります。

「数字ボタン」..... 登録先のリモコン数字ボタンを変更します。

「枝番」..... チャンネル番号の4桁め(枝番)を変更します。

「スキップ」..... 選局(入順/V逆)ボタンでの選局時に、スキップするかしないかを設定します。

登録先の数字ボタンを変更する

■ 登録された放送チャンネルの、登録先リモコン数字ボタンを、他の数字ボタンに変更することができます。



操作開始

1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ

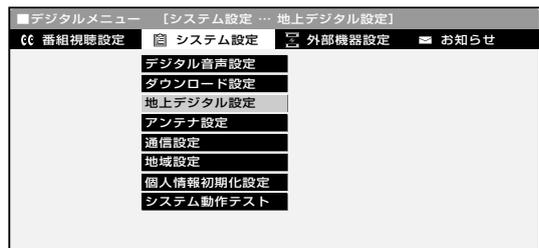
③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す



● デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ

② **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す



● 地上デジタル設定画面が表示されます。

4 **上下** で「チャンネル確認/変更」を選び、**決定** を押す

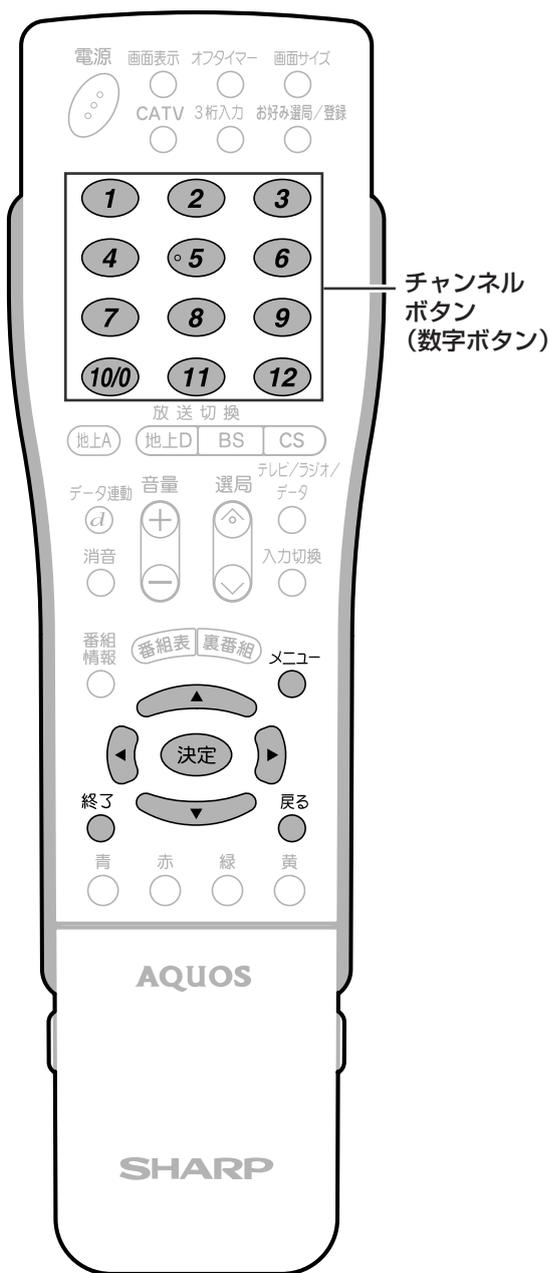


次ページへ

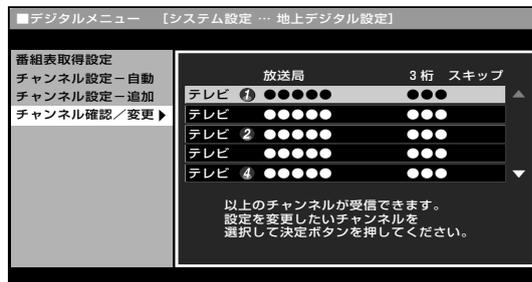
登録されたチャンネルの設定内容を変更する
登録されたチャンネルを確認する

設定

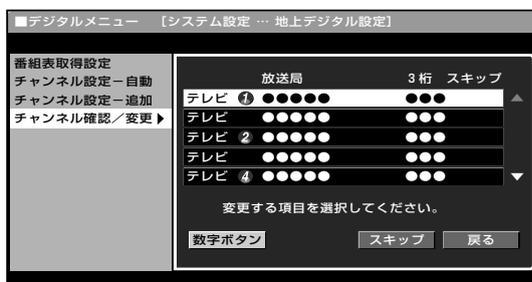
登録されたチャンネルの設定内容を変更する(つづき)



5 5で、変更したい放送チャンネルを選び、決定を押す



6 6で「数字ボタン」を選び、決定を押す



- 数字ボタン入力欄が表示されます。

7 7で変更する数字を、チャンネルボタン(1~12)で入力し、決定を押す

[例] 3に変更する場合、3を押す



8 8で「確認」を選び、決定を押す



- 放送チャンネルリストの表示が変更されます。



- 手順7の後、入力した数字が他チャンネルの数字ボタンと重複している場合は、「数字ボタンが重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える数字を入力して決定ボタンを押してください。
- 手順6、7、8のそれぞれの画面で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

1つ前に戻る場合は **戻る** を押す

操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押して通常画面に戻す

枝番を変更する

■ 受信された放送局の中で、3桁チャンネル番号が重複している場合は、4桁め(枝番)を変更して区別することができます。



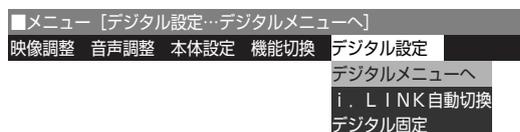
操作開始

1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ

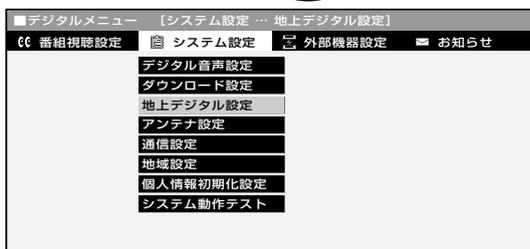
③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す



● デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ

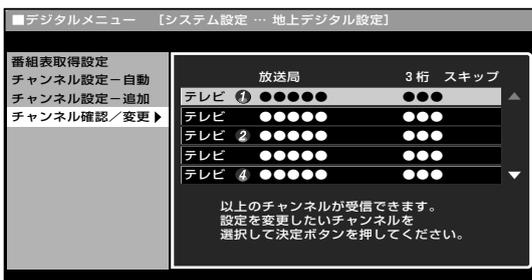
② **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す



● 地上デジタル設定画面が表示されます。

4 ① **上下** で「チャンネル確認/変更」を選び、**決定** を押す

② **上下** で変更したい放送チャンネルを選び、**決定** を押す

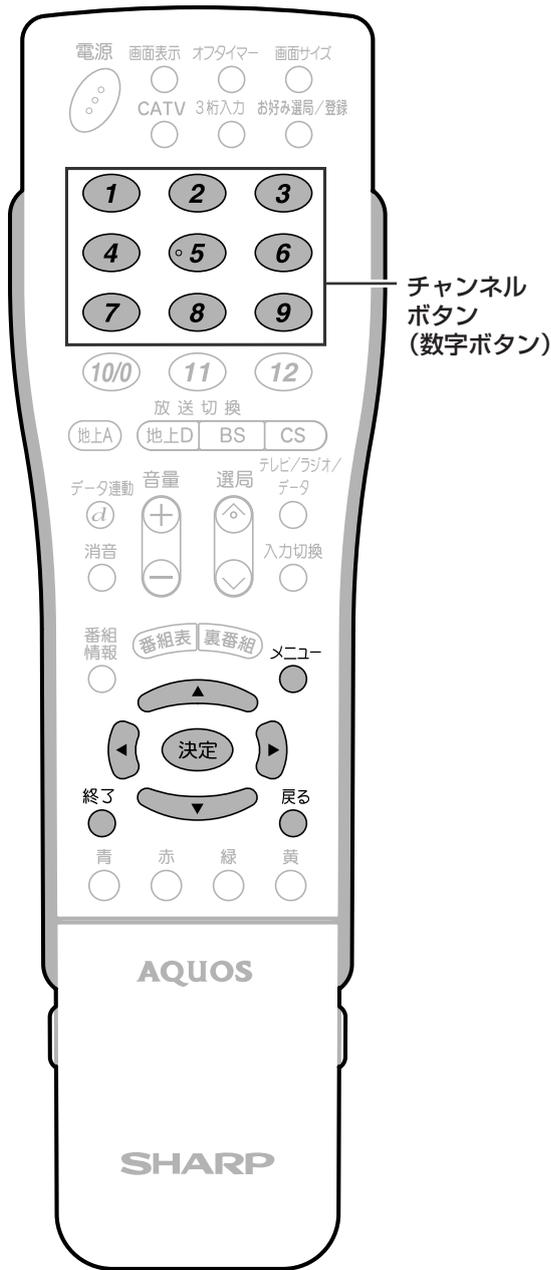


次ページへ

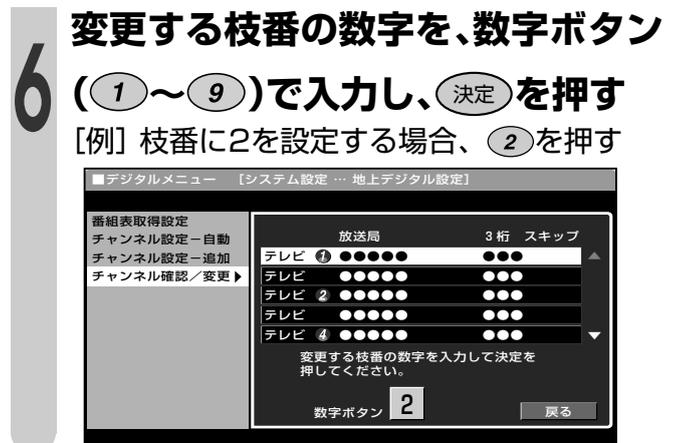
登録されたチャンネルの設定内容を変更する(つづき)

設定

登録されたチャンネルの設定内容を変更する(つづき)



- 枝番入力欄が表示されます。



- チャンネルの枝番が変更されます。



- 手順6の後、入力した枝番の数字が他チャンネルの枝番と重複している場合は、「枝番が重複しています。置き換えますか?」の確認画面が表示されます。戻るボタンを押してから、置き換える枝番の数字を入力して決定ボタンを押してください。
- 手順5、6、7のそれぞれの画面で「戻る」を選んで、決定ボタンを押すと1つ前の画面に戻ります。

1つ前に戻る場合は ▶ を押す

操作終了する場合は ▶ または を押して通常画面に戻す

視聴しないチャンネルをスキップする

■ 選局ボタン(△順/V逆)でチャンネル選局をしたときに、視聴しない放送チャンネルなどを飛ばして選局するよう、設定することができます。



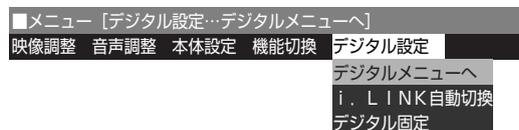
操作開始

1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ

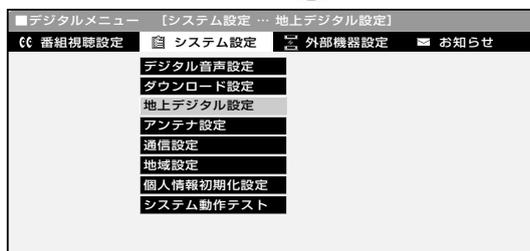
③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す



● デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ

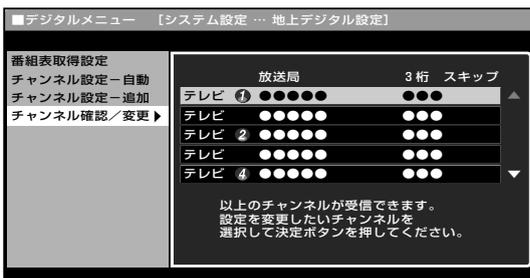
② **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す



● 地上デジタル設定画面が表示されます。

4 ① **上下** で「チャンネル確認/変更」を選び、**決定** を押す

② **上下** で変更したい放送チャンネルを選び、**決定** を押す



次ページへ

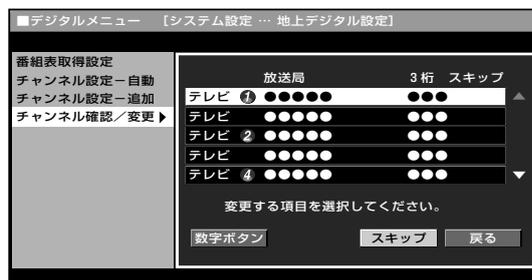
登録されたチャンネルの設定内容を変更する(つづき)

設定

登録されたチャンネルの設定内容を変更する(つづき)



5 ◀▶で「スキップ」を選び、決定を押す



- スキップ選択画面が表示されます。

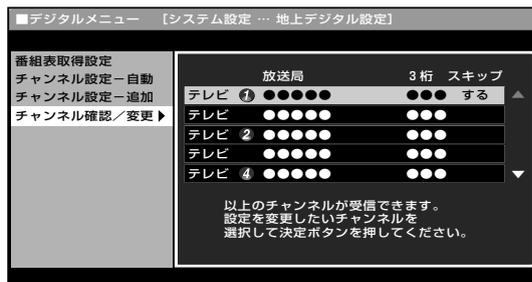
6 ◀▶で「する」を選び、決定を押す

- スキップをしないときは、左右カーソルボタンで「しない」を選び、決定ボタンを押します。



- 放送チャンネルリストのスキップ欄に「する」が表示されます。

7



1つ前に戻る場合は ▶ 戻るを押す

操作終了する場合は ▶ メニュー または 終了を押して通常画面に戻す

デジタル放送を視聴するための設定をする

BS・110度CS共用アンテナの設定

■ BS・110度CS共用アンテナをはじめて設置したときや、引っ越しなどでデジタル放送用のアンテナを移動したときは、アンテナの設定が必要となります。その場合、アンテナ設定画面を見ながら設定を行うことができます。



■ 地上デジタル放送・110度CSデジタル放送の信号テスト

手順7で「信号テスト-地上D」または「信号テスト-CS」を選び、決定ボタンを押します。あとは同じ要領で行ってください。

■ 周波数設定

新しい衛星が追加されたり、現在の衛星が故障したりした場合など、新しい周波数を入力することで、受信に必要な情報を取得できます。通常は、設定する必要はありません。



● 受信強度表示はアンテナの角度の最適値を確認するためのものです。表示される数値などは、具体的な信号強度などを示すものではありません。(表示される数値は、受信C/Nの換算値です。)

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につきの操作を行ってください。
- アンテナ設定画面は1分経過しても消えません。消すときはメニューボタンまたは終了ボタンを押してください。

アンテナ設定画面を表示する

[例] BSデジタル放送のアンテナ設定をする

操作開始

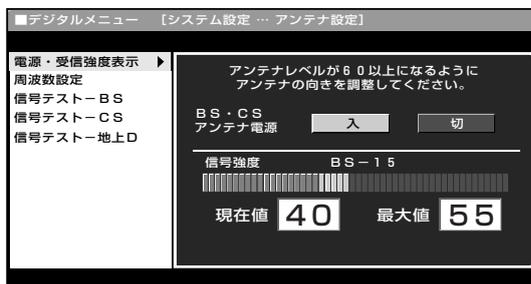
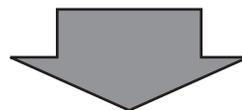
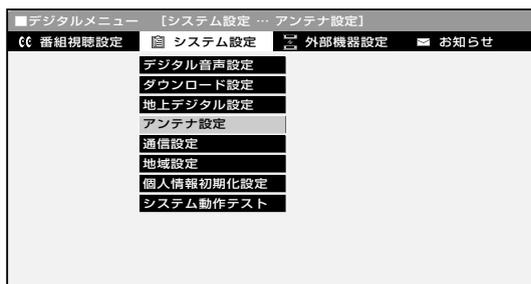
- 1 **BS** を押し、**BSデジタル放送**を選ぶ
 - 画面に「放送が受信できません」と表示されても、設定を行うことができます。

- 2 **メニュー** を押し、**メニュー画面**を表示する
 - ② **左右** で「**デジタル設定**」を選ぶ
 - ③ **上下** で「**デジタルメニューへ**」を選び、**決定** を押す



● デジタルメニュー画面が表示されます。

- 3 **左右** で「**システム設定**」を選ぶ
 - ② **上下** で「**アンテナ設定**」を選び、**決定** を押す



● アンテナ設定画面が表示されます。

登録されたチャンネルの設定内容を変更する(つづき)

設定

次ページへ

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

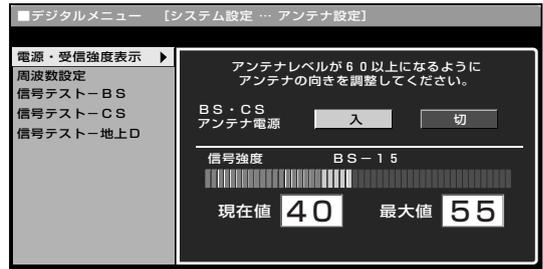


アンテナに電源を供給する

地上デジタル放送ではアンテナ電源入/切の設定はありません。

4

- ① 「電源・受信強度表示」で **決定** を押す
- ② **←** でBS・CSアンテナ電源「入」または「切」を選ぶ



- 「入」…………… 個人でアンテナを設置・接続している場合
- 「切」…………… 電源を供給しないときの設定 (共聴アンテナに接続している場合など) (工場出荷時の設定)

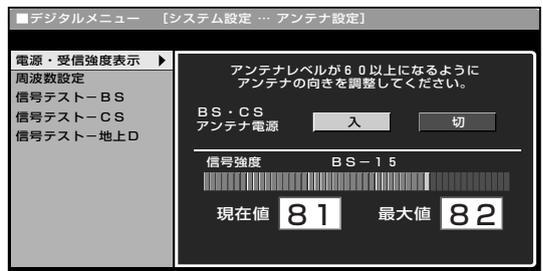
受信強度を確認・調整する

5

(アンテナの調整が済んでいる場合は、この手順は必要ありません。)

アンテナレベルが最大になるようにアンテナの向きを調整する

- アンテナレベル(信号強度)が60以上になるように、アンテナの向きを調整してください。



6

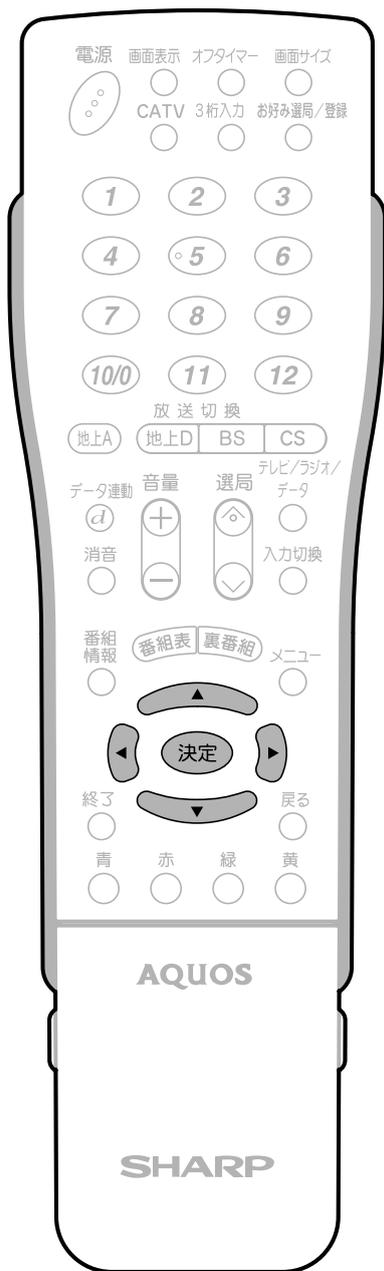
決定 を押す

次ページへ

● 共聴アンテナなどに接続したときの設定を誤って「入」にして、「アンテナ線がショートしています。」などのお知らせが表示されたときは、設定を「切」に変更してください。

1つ前に戻る場合は **戻る** を押す

操作終了する場合は **メニュー** または **終了** を押して通常画面に戻す



衛星信号テスト

7

で「信号テスト-BS」を選び、「決定」を押す



8

「BS-1」～「BS-15」のうち、確認したい項目を で選び、「決定」を押す

- 現在、信号が送られているのは「BS-1」「BS-3」「BS-13」「BS-15」です。(2005年9月現在)



- アンテナレベル(信号強度)が60以上あることを確認してください。

9

で「終了」を選び、「決定」を押す



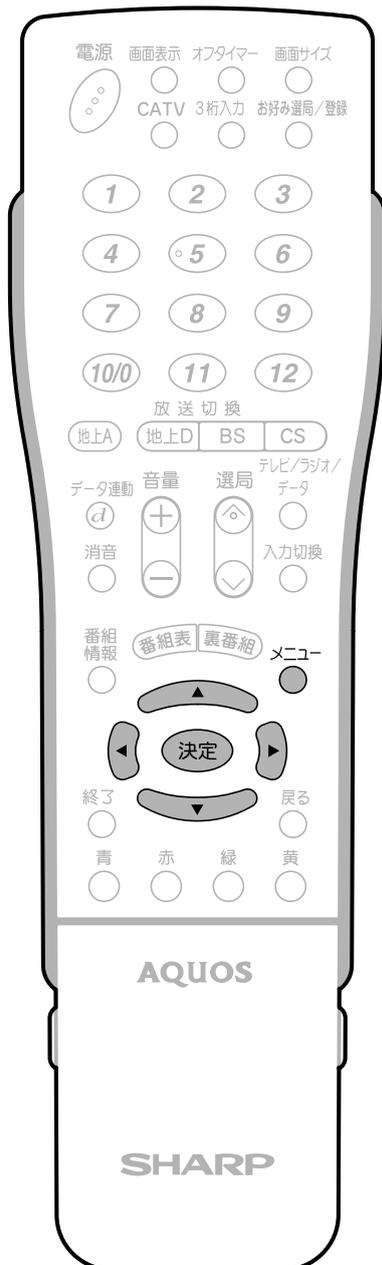
デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

設定

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

電話回線の設定

■ お使いになっている電話回線の設定をします。
電話回線が接続されていることを確認してください。(18ページ参照)



● 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

メニュー画面について

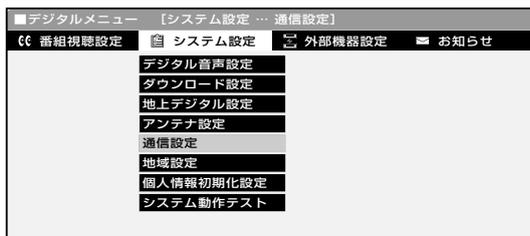
● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

操作開始

- 1 ① を押し、メニュー画面を表示する
- ② で「デジタル設定」を選ぶ
- ③ で「デジタルメニューへ」を選び、 を押す

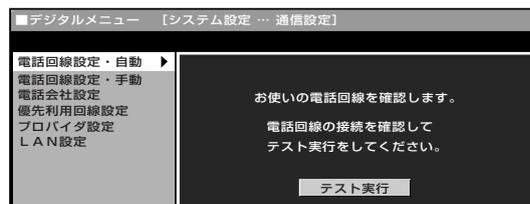
● デジタルメニュー画面が表示されます。

- 2 ① で「システム設定」を選ぶ
- ② で「通信設定」を選び、 を押す

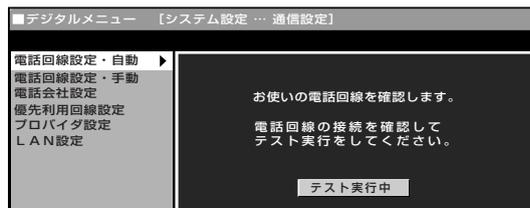


● 通信設定画面が表示されます。

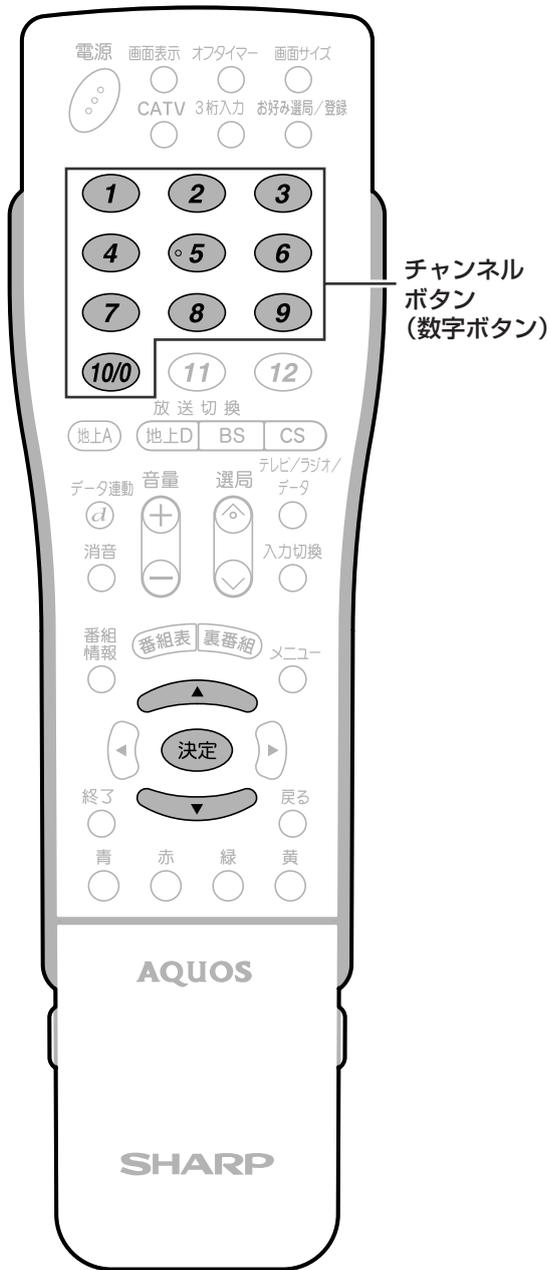
- 3 ① で「電話回線設定・自動」を選び、 を押す
- ② 「テスト実行」で を押す



● 「テスト実行中」が表示されます。



- 「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
- 2回以上連続して電話回線の設定確認ができなかった場合は、自動的に外線発信番号の設定画面に切り換わります。(61ページ「外線発信番号の設定」をしてください。)



チャンネルボタン
(数字ボタン)

■ 電話回線の自動判定が2回以上連続してできなかった場合は、つぎの設定を行ってください。

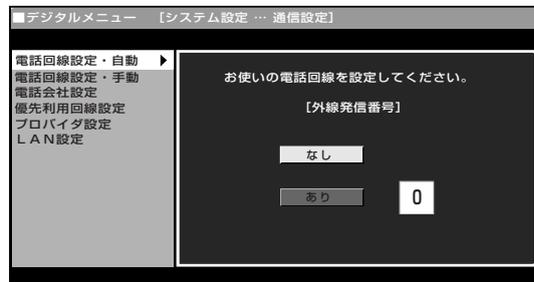
外線発信番号の設定

操作開始

▲ ▼ で外線発信番号「なし」または「あり」を選び、決定を押す

「なし」…… 外線交換機を使用しない場合
(通常の一般家庭)

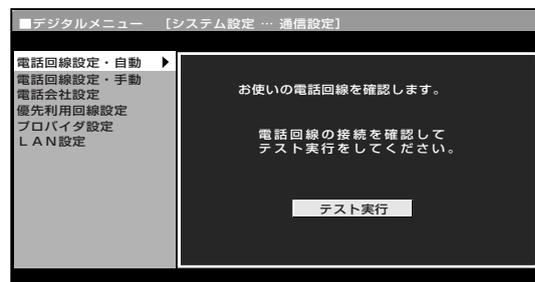
「あり」…… 電話交換機などをご使用の場合



● 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(1～10/0)で、外線発信番号(0～9)を右のボックスに入力してから、決定ボタンを押します。

① ▲ ▼ で「電話回線設定・自動」を選び、決定を押す

② 「テスト実行」で決定を押す



● 「テスト実行」→「テスト実行中」→「テスト終了」と表示が変われば、電話回線の設定は完了です。
● 電話回線の設定確認ができなかった場合は、手順1に戻ります。

どうしても自動で電話回線の設定ができない場合は、62ページ「手動による電話回線設定」の手順に従ってください。

ご注意

● 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

おしらせ

● 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

メニュー画面について

● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間に、つぎの操作を行ってください。

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

設定

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)



■どうしても自動で電話回線設定ができない場合は、つぎの手順により、手動で設定してください。

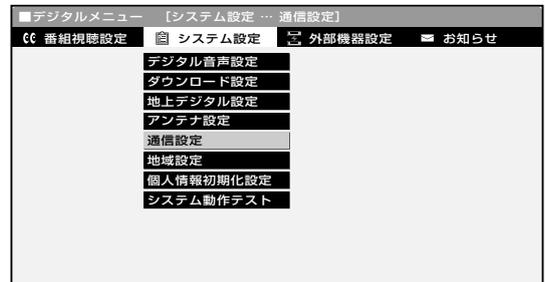
手動による電話回線設定

操作開始

- 1 **①** を押し、メニュー画面を表示する
- ②** で「デジタル設定」を選ぶ
- ③** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す

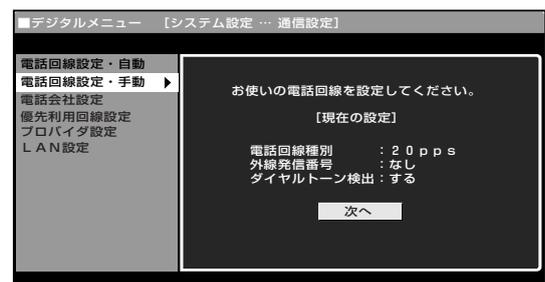
●デジタルメニュー画面が表示されます。

- 2 **①** で「システム設定」を選ぶ
- ②** で「通信設定」を選び、**決定** を押す



●通信設定画面が表示されます。

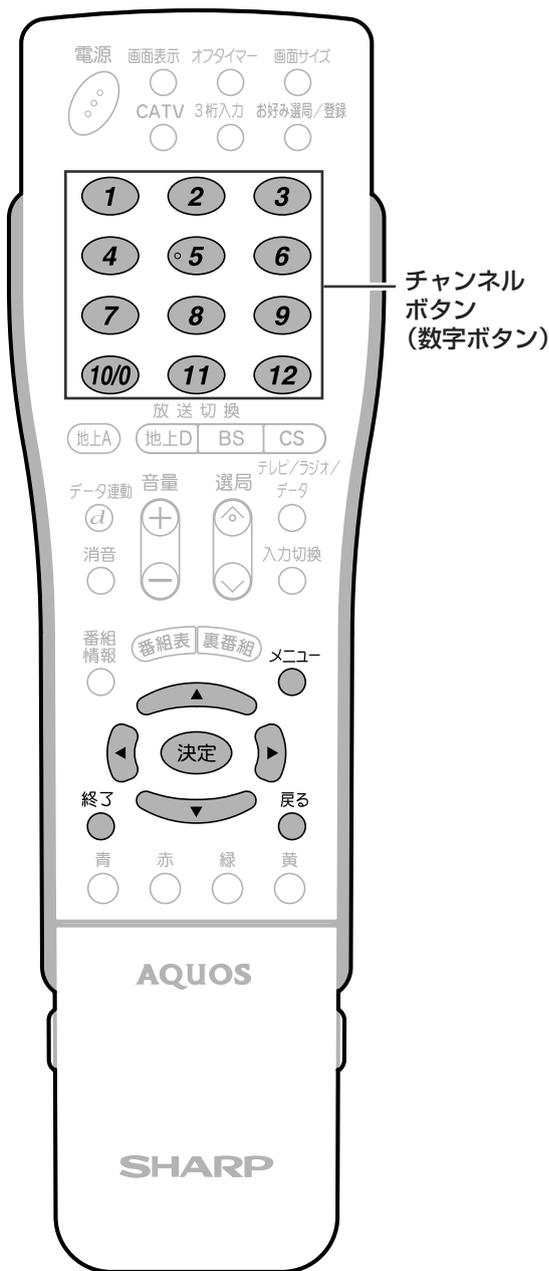
- 3 **①** で「電話回線設定・手動」を選び、**決定** を押す
- ②** 「現在の設定」を確認し、「次へ」で **決定** を押す



次ページへ



- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。



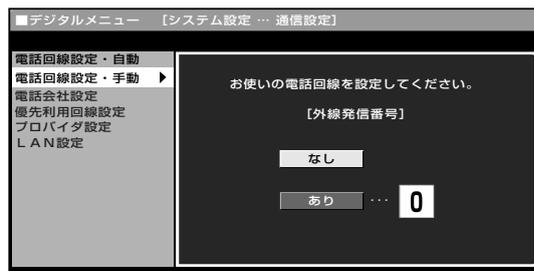
チャンネルボタン
(数字ボタン)

4 ご契約の電話回線種別を で選び、 で選び、**決定** を押す

- 契約している電話回線種別(ダイヤル方式)が分からない場合は、お近くのNTT営業窓口にお問い合わせください。



5 ① で外線発信番号「なし」または「あり」を選ぶ

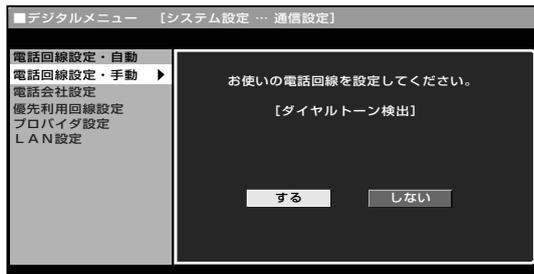


- 「あり」を選んだ場合は、数字ボタン(①～⑩/0)で、外線発信番号(0～9)を右のボックスに入力してください。

② **決定** を押す

6 ダイヤルトーン検出「する」または「しない」を で選び、**決定** を押す

- NTT回線に直結している場合は「する」を選び、交換機を中継する場合は、交換機の機種により、「する」または「しない」を選んでください。



- 「電話回線設定-手動」で設定した内容を確認したい場合は、「電話回線設定-自動」で「テスト実行」を行ってください。(60ページ参照)



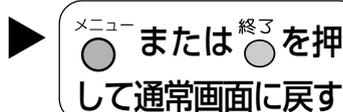
- 外線発信番号はお間違いのないように設定してください。

1つ前に戻る場合は



戻る を押す

操作終了する場合は



メニュー または **終了** を押して通常画面に戻す

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

設定

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

電話会社設定

- 各放送局など、電話回線を使って通信する際に利用する電話会社に関する設定です。
- 通常は設定する必要はありません。



発信者番号通知設定

- 通信後、放送局などの相手先に電話番号を通知するかしないかの設定です。

操作開始

1 **BS** を押し、BSデジタル放送を選ぶ

2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ

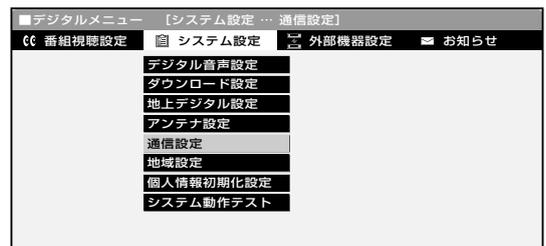
③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す



- デジタルメニュー画面が表示されます。

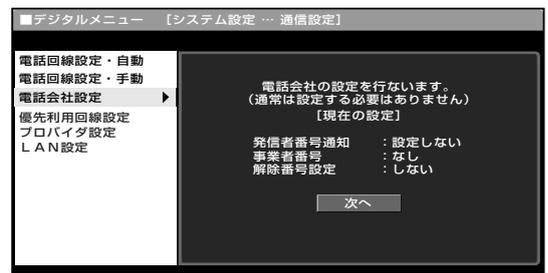
3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ

② **上下** で「通信設定」を選び、**決定** を押す



- 通信設定画面が表示されます。

4 **上下** で「電話会社設定」を選び、**決定** を押す



- 電話回線のテスト実行には、回線接続料がかかります。

メニュー画面について

- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

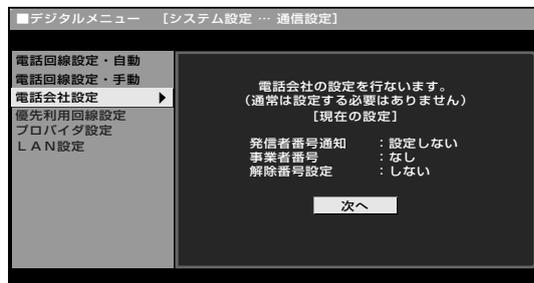
次ページへ



メニュー画面について

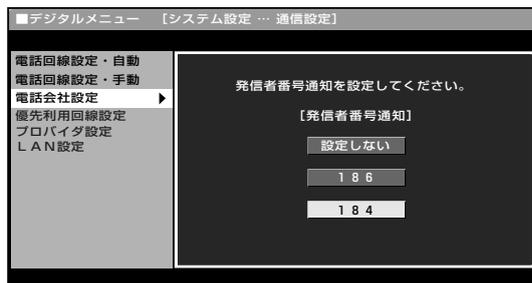
- メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

5 「現在の設定」を確認し、「次へ」で決定を押す



6 上下で「設定しない」「186」「184」のいずれかを選び、「決定」を押す

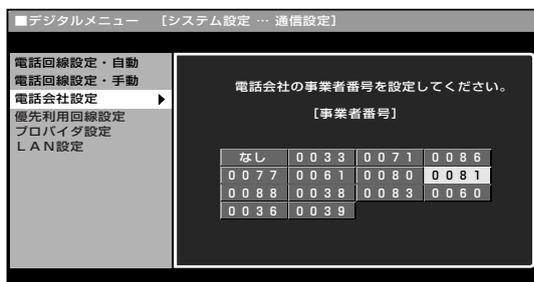
「設定しない」……「186」「184」の、どちらにも設定しません。
 「186」…………… 番号を通知します。
 「184」…………… 番号を通知しません。



事業者番号設定

- 電話回線での通信に利用する電話会社の事業者番号を登録します。

7 左右で、利用している電話会社の事業者番号を選び、「決定」を押す

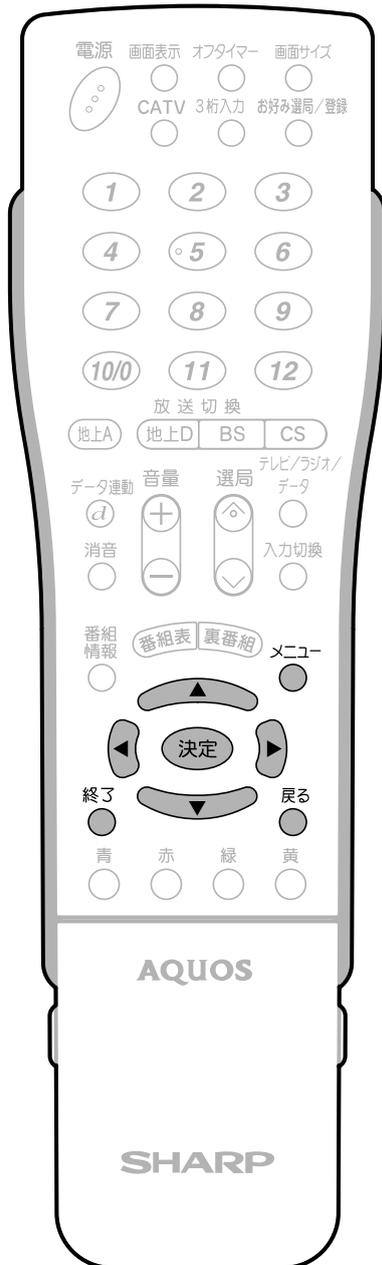


次ページへ

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)

設定

デジタル放送を視聴するための設定をする(つづき)



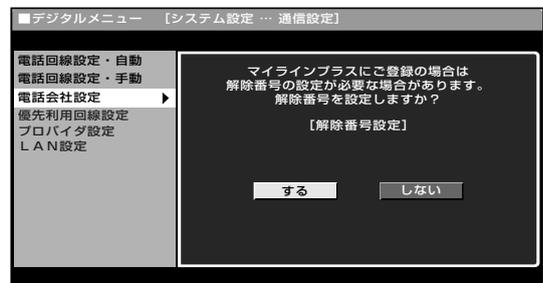
解除番号設定

- マイラインプラスの登録をしている場合、登録している電話会社を使わずに発信することができます。

8 ◀▶ で「する」または「しない」を選び、
決定 を押す

「する」…………… マイラインプラスを解除するための番号「122」を付けて発信します。

「しない」…………… マイラインプラスを解除しないで、発信します。



1つ前に戻る場合は ▶ 戻る を押す

操作終了する場合は ▶ メニュー または 終了 を押して通常画面に戻す

地上デジタル放送の番組表取得設定を行う

番組表取得設定

■ 地上デジタル放送の電子番組表の情報は、送信している各放送チャンネルから取得する必要があります。この番組表を取得するための設定です。



操作開始

1 **地上D** を押し、地上デジタル放送を選ぶ

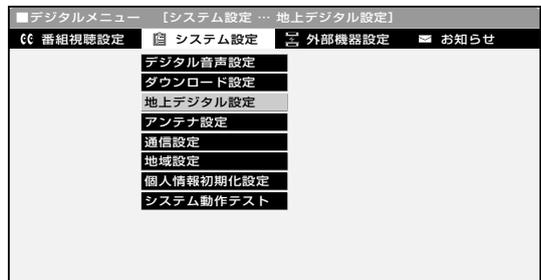
2 ① **メニュー** を押し、メニュー画面を表示する

② **左右** で「デジタル設定」を選ぶ
 ③ **上下** で「デジタルメニューへ」を選び、**決定** を押す



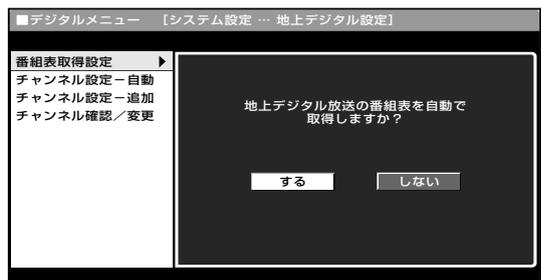
● デジタルメニュー画面が表示されます。

3 ① **左右** で「システム設定」を選ぶ
 ② **上下** で「地上デジタル設定」を選び、**決定** を押す



● 地上デジタル設定画面が表示されます。

4 **上下** で「番組表取得設定」を選び、**決定** を押す



次ページへ

地上デジタル放送の番組表取得設定を行うための設定をする(つづき)

設定



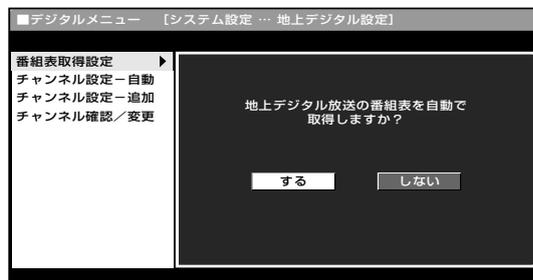
メニュー画面について

● メニュー画面は表示後、何も操作しないと約1分後に自動的に消えます。表示されている間につぎの操作を行ってください。

地上デジタル放送の番組表取得設定を行う(つづき)



5 ① ◀▶で「する」または「しない」を選び、決定を押す



1つ前に戻る場合は ▶ 戻るを押す

操作終了する場合は ▶ メニュー または 終了を押して通常画面に戻す

電子番組表(EPG)について

■ 電子番組表(EPG)の表示のしかたや使いかたについては、BS・110度CSデジタル放送の電子番組表のページをご覧ください。(2.操作編 43ページ)

本機で使用している特許など

本機は、MPEG2 AACに関する下記番号の特許を使用しています。

特許番号

5,848,391	5,291,557	5,451,954	5,400,433	5,222,189	5,357,594	5,752,225
5,394,473	5,583,962	5,274,740	5,633,981	5,297,236	4,914,701	5,235,671
07/640,550	5,579,430	08/678,666	98/03037	97/02875	97/02874	98/03036
5,227,788	5,285,498	5,481,614	5,592,584	5,781,888	08/039,478	08/211,547
5,703,999	08/557,046	08/894,844	5,299,238	5,299,239	5,299,240	5,197,087
5,490,170	5,264,846	5,268,685	5,375,189	5,581,654	5,548,574	5,717,821

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
本機搭載のソフトウェアは、Independent JPEG Groupのソフトウェアを一部利用しております。

この製品は、著作権保護技術を採用しており、米国と日本の特許技術と知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用には、マクロビジョン社の許可が必要です。また、その使用は、マクロビジョン社の特別な許可がない限り、家庭での使用とその他一部のペーパービューでの使用に制限されています。この製品を分解したり、改造することは禁じられています。

著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。

索引

●英数字

B-CASカード	41・42
CATV	17・45
DVDプレーヤーなどの接続	20
LAN端子	9
PC音声入力端子	9
VHF・UHF	2・15

●あ行

アナログRGB映像入力端子	9
アナログ放送	32
アンテナケーブル	2・3・7
アンテナ設定(BS・110度CSデジタル)	57
アンテナの接続	15~17
枝番	45・53
お好み選局／登録	10

●か行

乾電池の入れかた	12
ケーブルクランプ	7
ケーブルテレビ	17・45
固定バンド	7・14
コピー制御信号	41
コンポーネント	9・20

●さ行

受信チャンネル	34
受信微調整	34・36

●た行

端子カバーの外しかた	13
地域設定	43
地域番号一覧表	29
地域番号早見表	29
地上A(放送切換)ボタン	25
地上アナログ放送のチャンネル設定	24
地上デジタル放送のチャンネル設定	45
チャンネルスキップ	37・55
チャンネル設定	24・45~56
チャンネル設定に関する用語	34
チャンネル選局	11
チャンネル表示	34・35
チャンネルボタン	11
チャンネルリスト	50
通信設定	60・62
電源コードの接続	22
電源ランプ	23
電源を入れる	23

電子番組表(EPG)	68
転倒防止用部品	14
電話会社設定	64
電話回線設定	60
電話線の接続	18

●は行

ビデオコントローラー	7
ビデオ入力端子	9・20
ビデオやDVDプレーヤーをつなぐ	20
付属品	7
放送切換ボタン	11

●ま行

モジュラー分配器	18
モバイルオーディオ端子	8

●や行

郵便番号	44
------	----

●ら行

リモコン	10~12
リモコン番号	34
ロックスイッチ	9・42

● 製品についてのお問合せは…

お客様相談センター

東日本相談室 TEL **043-297-4649** FAX **043-299-8280**

西日本相談室 TEL **06-6621-4649** FAX **06-6792-5993**

《受付時間》 月曜～土曜：午前9時～午後6時 日曜・祝日：午前10時～午後5時（年末年始を除く）

● 修理のご相談は…

2.操作編 168ページ記載の『お客様ご相談窓口のご案内』をご参照ください。

● シャープホームページ

<http://www.sharp.co.jp/>

シャープ株式会社

本社
AVシステム事業本部

〒545-8522
〒329-2193

大阪市阿倍野区长池町22番22号
栃木県矢板市早川町174番地



★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。
★この取扱説明書は再生紙を使用しています。（古紙配合率 100%）

TINS-B918WJZZ
05P09-S-KⒶ